

**旭市地域福祉計画・地域福祉活動計画
策定のためのアンケート調査
結果報告書**

令和3年11月

旭市役所・旭市社会福祉協議会

目 次

I	アンケート調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1
II	アンケート調査結果	2
1	あなた自身について	2
問 1	あなたの性別を教えてください。(単数回答)	2
問 2	あなたの年齢を教えてください。(単数回答)	2
問 3	あなたの職業を教えてください。(単数回答)	2
問 4	あなたの家族構成を教えてください。(単数回答)	3
問 5	あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(単数回答)	5
問 6	あなたは、旭市に住んで通算何年になりますか。(単数回答)	5
2	福祉について	7
問 7	あなたの家庭の状況についてお聞きます。(複数回答)	7
問 8	あなたは、「福祉」に関心がありますか。(単数回答)	8
問 8-1	特にどの分野に関心がありますか。(単数回答)	10
問 9	「福祉」の充実と財源について、あなたの考えをお聞かせください。(単数回答)	11
問 10	あなたは、地域福祉を進めるためには、市民の参加・協力が必要とされていることを知っていますか。(単数回答)	13
3	福祉サービスについて	15
問 11	あなたは、自分に必要な「福祉サービス」の情報を、どの程度入手できていると感じていますか。(単数回答)	15
問 12	あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから(どのようにして)得ていますか。(複数回答) ...	17
問 13	あなたご自身やご家族が、生活上の困りごとがあった場合や「福祉サービス」の利用が必要になったとき、どこ(誰)に相談しますか。(複数回答)	19
問 14	あなたは、以下の相談先をご存じですか。(複数回答)	20
問 15	あなたは、旭市の福祉施策(サービス)について、どのように感じていますか。(単数回答)	21
問 15-1	どの分野で充実していないと感じますか。(複数回答)	23
問 16	あなたご自身やあなたのご家族は、この3か年くらいの間に、「福祉サービス」の利用に際して不都合を感じたり、不満に思ったりしたことがありますか。(単数回答)	24
問 16-1	不都合や不満に感じたことは、どのようなことですか。(複数回答)	26
問 17	援助を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために、何を優先させる必要があると思いますか。(複数回答)	28
4	普段の生活について	30
問 18	あなたは、普段の暮らしの中で、困ったり不安に感じたりしていることはありますか。(複数回答)	30
問 19	あなたは、不安や悩みを誰(どこ)に相談していますか。(複数回答)	32
問 20	あなたは、普段親しい人が身近にいると感じますか。(単数回答)	33

5	地域での生活について	35
問 21	あなたは、普段近所の人とどの程度お付き合いをしていますか。(単数回答)	35
問 21-1	お付き合いがほとんどないのは、なぜですか。(複数回答)	37
問 22	あなたは、今後、近所の人とどの程度のお付き合いをしたいですか。(単数回答)	38
問 23	あなたの家庭は、区・自治会に加入していますか。(単数回答)	40
問 23-1	加入していないのはなぜですか。(複数回答)	42
問 24	あなたの地域行事や地域の見守り活動への参加状況について、教えてください。(単数回答)	43
問 25	あなたの防災に対する日ごろからの取り組みや、災害時の対応について、教えてください。(単数回答)	46
問 26	現在お住まいの地域では、誰かが困っている場合、身近な人同士で助け合う気風があると感じますか。(単数回答)	51
問 27	あなたが、参加しやすいと感じる交流の場はどれですか。(複数回答)	53
問 28	現在、あなたの住んでいる地域の中で課題に感じることは何ですか。(複数回答)	54
問 29	あなたの住んでいる地域には、次のような気にかかる人(支援が必要と思われる人)がいますか。(複数回答)	56
問 30	あなたの住んでいる地域で、高齢者や障がいのある人の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。(複数回答)	58
問 31	あなたが将来日常生活で困ることがあった場合、あなたはどのような手助けをしてもらいたいと思いますか。(複数回答)	60
6	ボランティア活動について	62
問 32	あなたは、地域での活動以外に、個人的にボランティア活動に参加したことがありますか。(単数回答)	62
問 33	あなたは、今後、次のような福祉に関わる地域活動やボランティア活動等に参加したいと思いますか。(複数回答)	64
問 33 - 1	参加したくないのはなぜですか。(複数回答)	66
問 33 - 2	参加できないのはなぜですか。(複数回答)	68
7	権利擁護及び再犯防止について	70
問 34	あなたは、以下の言葉をご存じですか。また、利用したことはありますか。(単数回答)	70
問 35	将来的にあなたご自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(単数回答)	77
問 35-1	「利用したくない」または「わからない」と答えたのはなぜですか。(複数回答)	79
問 36	あなたは、再犯防止に協力する、下記の民間協力者をご存じですか。(複数回答)	81
問 37	あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(単数回答)	82
8	その他	84
問 38	私たち一人ひとりが、いつまでも安心して地域の中で暮らしていくために、市民のひとりとしてあなたができることはどんなことがあると思いますか。(複数回答)	84
問 39	地域福祉推進のために特に必要だと考える施策はどれですか。(複数回答)	86
問 40	みんなで助け合い・支え合う地域をつくるために、何かアイデアがあれば教えてください。あなたができること、地域で取り組むべきことなど、何でも結構です。	88

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、地域の支え合いを広げていくための「旭市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定するにあたり、市民の皆さまからふだんの暮らしや将来のことなどについてお伺いし、計画づくりの参考とさせていただくことを目的として実施しました。

2 調査概要

項目	
調査対象者	市内在住の 20 歳以上の方 2,000 人
調査期間	令和 3 年 9 月 30 日（木）～10 月 18 日（月）
調査方法	郵送配付、郵送及び web 上のシステムにて回収

3 回収結果

配布数	有効回収数	有効回収率
2,000 件	891 件	44.6%

4 報告書の見方

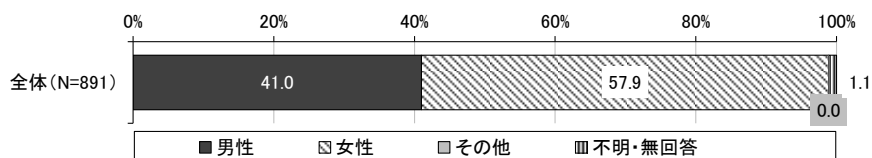
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ アンケート調査結果

Ⅰ あなた自身について

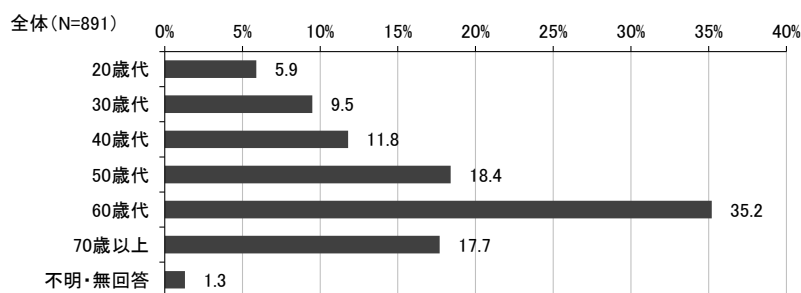
問1 あなたの性別を教えてください。(単数回答)

性別についてみると、「男性」が41.0%、「女性」が57.9%となっています。



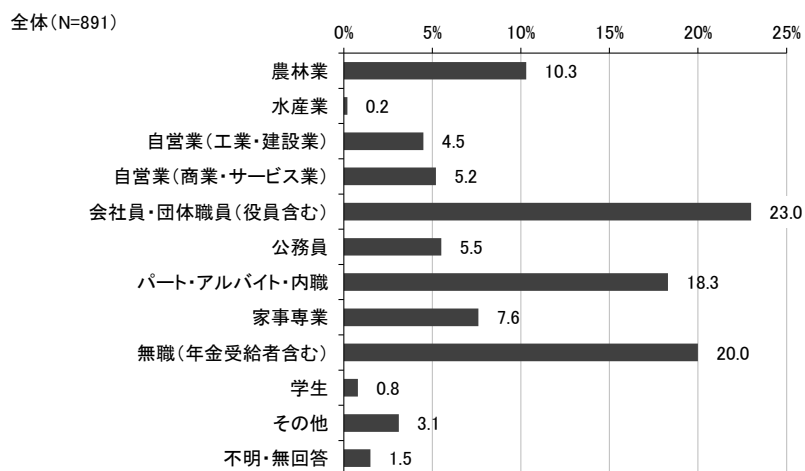
問2 あなたの年齢を教えてください。(単数回答)

年齢についてみると、「60歳代」が35.2%と最も高く、次いで「50歳代」が18.4%、「70歳以上」が17.7%となっています。



問3 あなたの職業を教えてください。(単数回答)

職業についてみると、「会社員・団体職員(役員含む)」が23.0%と最も高く、次いで「無職(年金受給者含む)」が20.0%、「パート・アルバイト・内職」が18.3%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、男性で「会社員・団体職員（役員含む）」が 31.0%、女性で「パート・アルバイト・内職」が 27.5%と最も高くなっています。また、「会社員・団体職員（役員含む）」で 13.2 ポイント、男性が女性を上回っており、「パート・アルバイト・内職」で 21.7 ポイント、「家事専業」で 12.3 ポイント、女性が男性を上回っています。

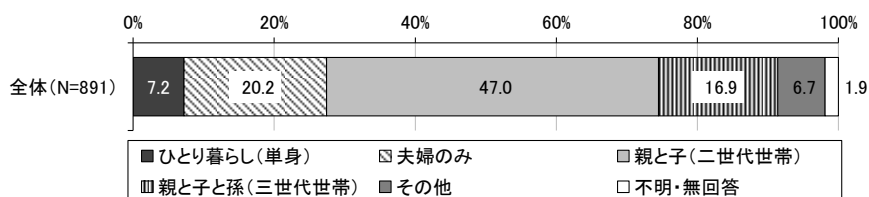
年齢別にみると、20 歳代から 50 歳代で「会社員・団体職員（役員含む）」が、60 歳代以上で「無職（年金受給者含む）」が、最も高くなっています。また、70 歳以上で「農林業」が 19.6%、40 歳代から 60 歳代で「パート・アルバイト・内職」が 2 割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、共和小、飯岡小、古城小で「農林業」が、琴田小で「パート・アルバイト・内職」が、中央小、矢指小、中和小で「無職（年金受給者含む）」が、それ以外の校区で「会社員・団体職員（役員含む）」が、最も高くなっています。

単位：%		農 林 業	水 産 業	（ 工 業 ・ 建 設 業 ）	（ 自 営 業 ・ サ ー ビ ス 業 ）	（ 会 社 員 ・ 団 体 職 員 （ 役 員 含 む ）	公 務 員	内 職	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト ・	家 事 専 業	（ 年 金 受 給 者 含 む ）	無 職	学 生	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
性別	男性(N=365)	11.8	0.3	7.9	6.6	31.0	5.8	5.8	0.5	24.9	1.1	3.6	0.8		
	女性(N=516)	9.5	0.2	2.1	4.3	17.8	5.4	27.5	12.8	16.9	0.6	2.9	0.0		
年齢別	20歳代(N=53)	1.9	1.9	1.9	0.0	45.3	7.5	9.4	9.4	5.7	11.3	5.7	0.0		
	30歳代(N=85)	8.2	0.0	2.4	4.7	44.7	15.3	17.6	1.2	3.5	0.0	2.4	0.0		
	40歳代(N=105)	5.7	0.0	4.8	7.6	37.1	12.4	21.0	5.7	1.9	0.0	3.8	0.0		
	50歳代(N=164)	6.1	0.0	4.9	2.4	34.8	7.9	23.8	7.9	6.1	0.6	5.5	0.0		
	60歳代(N=314)	11.8	0.3	4.8	7.3	12.7	1.9	20.7	9.9	27.7	0.0	2.5	0.3		
	70歳以上(N=158)	19.6	0.0	5.7	4.4	3.8	0.0	10.8	7.6	46.2	0.0	1.3	0.6		
	小学校区別	中央小(N=184)	5.4	0.5	5.4	4.3	21.7	10.3	17.4	8.7	22.3	2.2	1.6	0.0	
琴田小(N=46)		8.7	0.0	4.3	4.3	13.0	4.3	30.4	8.7	21.7	0.0	4.3	0.0		
干潟小(N=49)		0.0	0.0	4.1	8.2	26.5	6.1	22.4	4.1	22.4	0.0	6.1	0.0		
富浦小(N=60)		11.7	0.0	0.0	10.0	21.7	5.0	20.0	6.7	20.0	0.0	3.3	1.7		
矢指小(N=54)		5.6	0.0	1.9	1.9	29.6	5.6	13.0	9.3	29.6	0.0	3.7	0.0		
共和小(N=73)		20.5	1.4	2.7	2.7	17.8	5.5	17.8	5.5	19.2	1.4	5.5	0.0		
豊畑小(N=46)		6.5	0.0	6.5	2.2	26.1	4.3	19.6	6.5	21.7	2.2	4.3	0.0		
鶴巻小(N=38)		5.3	0.0	5.3	2.6	31.6	2.6	18.4	2.6	26.3	0.0	5.3	0.0		
滝郷小(N=21)		0.0	0.0	4.8	4.8	28.6	4.8	23.8	9.5	14.3	0.0	4.8	4.8		
嚶鳴小(N=74)		5.4	0.0	5.4	6.8	29.7	5.4	18.9	5.4	18.9	0.0	4.1	0.0		
三川小(N=57)		14.0	0.0	3.5	5.3	28.1	3.5	17.5	8.8	14.0	1.8	3.5	0.0		
飯岡小(N=71)		22.5	0.0	7.0	8.5	21.1	1.4	19.7	7.0	9.9	0.0	2.8	0.0		
中和小(N=26)		7.7	0.0	7.7	19.2	23.1	3.8	11.5	3.8	23.1	0.0	0.0	0.0		
萬歳小(N=32)		25.0	0.0	9.4	3.1	28.1	6.3	9.4	9.4	9.4	0.0	0.0	0.0		
古城小(N=37)		27.0	0.0	2.7	0.0	16.2	2.7	16.2	16.2	18.9	0.0	0.0	0.0		

問4 あなたの家族構成を教えてください。（単数回答）

家族構成についてみると、「親と子（二世帯世帯）」が 47.0%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が 20.2%、「親と子と孫（三世帯世帯）」が 16.9%となっています。

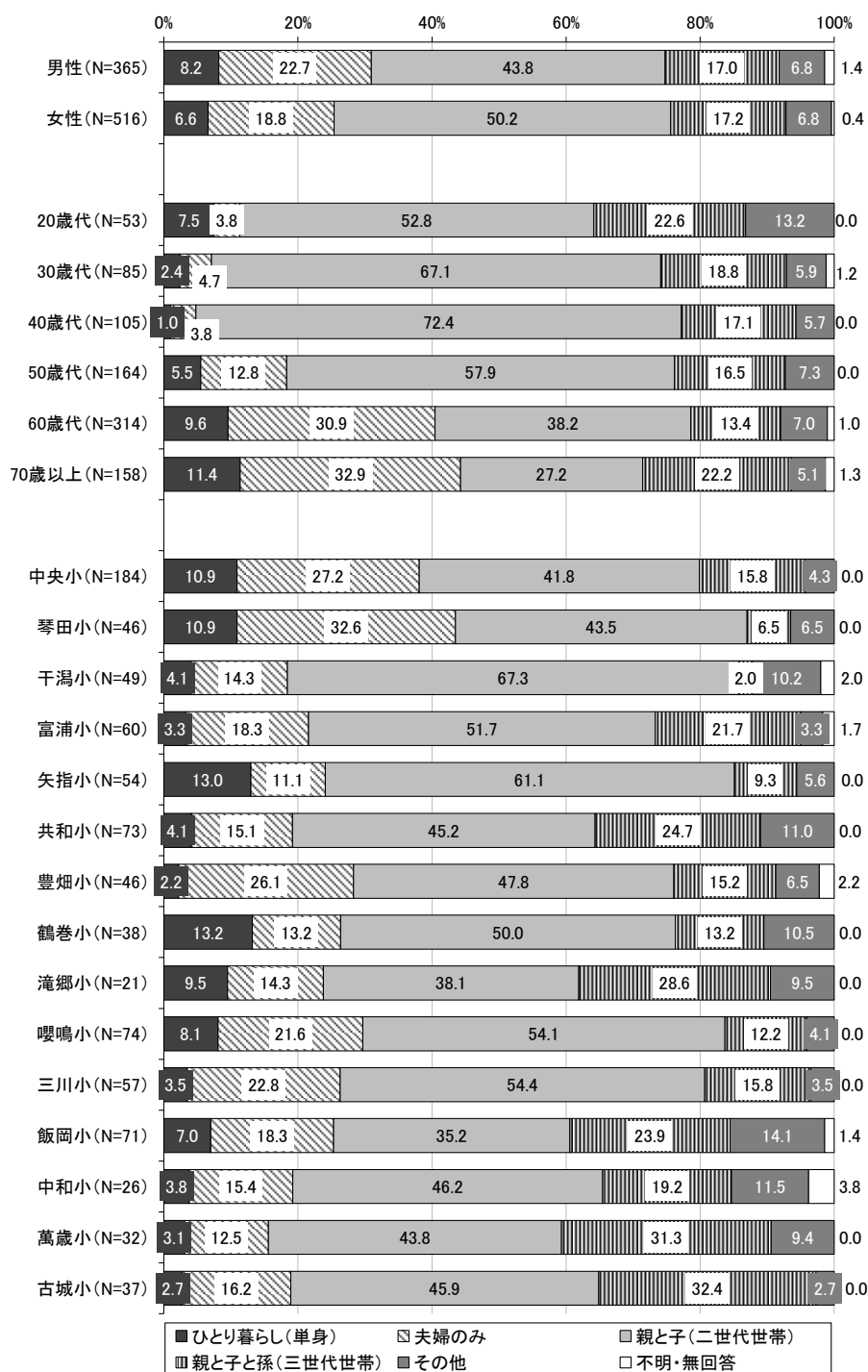


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

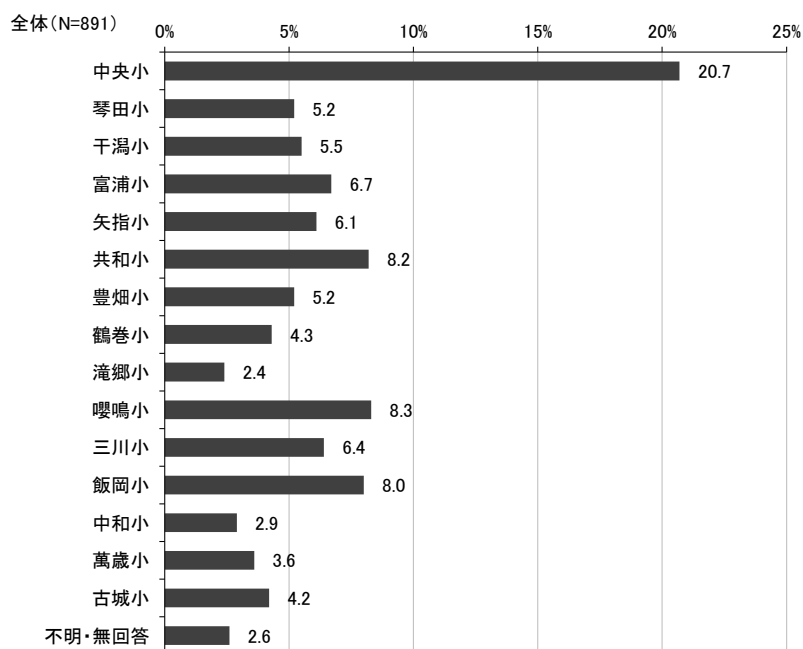
年齢別にみると、全ての年代で「親と子（二世世代世帯）」が最も高くなっており、40 歳代以上になると年齢が上がるにつれ割合が低くなっています。また、60 歳代以上では、「夫婦のみ」が3割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「親と子（二世世代世帯）」が最も高くなっています。また、琴田小で「夫婦のみ」が 32.6%、萬歳小と古城小で「親と子と孫（三世世代世帯）」が3割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。



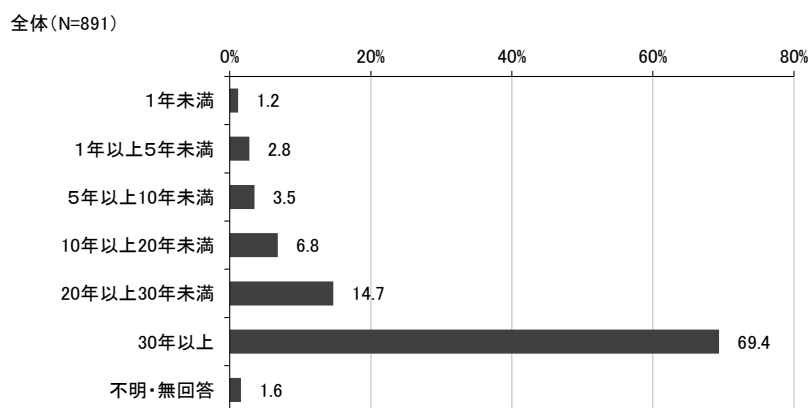
問5 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(単数回答)

居住地の小学校区についてみると、「中央小」が20.7%と最も高く、次いで「嚶鳴小」が8.3%、「共和小」が8.2%となっています。



問6 あなたは、旭市に住んで通算何年になりますか。(単数回答)

居住年数についてみると、「30年以上」が69.4%と最も高く、次いで「20年以上30年未満」が14.7%、「10年以上20年未満」が6.8%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、20歳代で「20年以上30年未満」が62.3%、それ以外の年代で「30年以上」が5割を超えており、最も高くなっています。

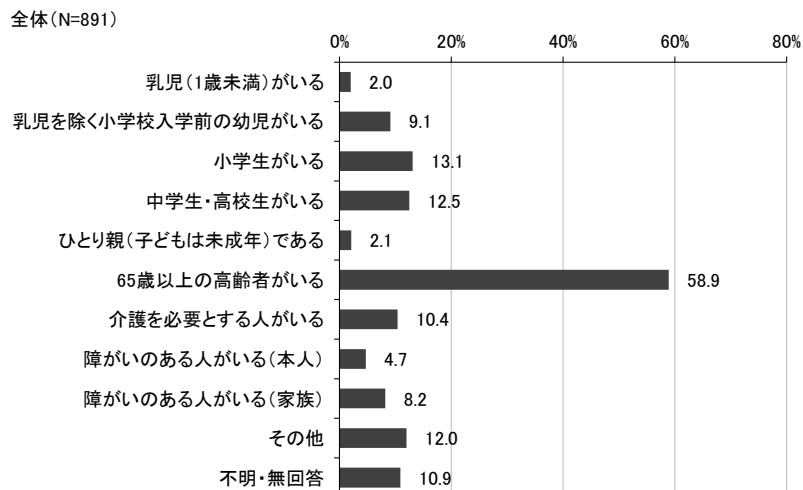
小学校区別にみると、全ての校区で「30年以上」が最も高くなっています。また、鶴巻小で「20年以上30年未満」が28.9%と、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		1 年 未 満	5 1 年 未 以 上	1 5 0 年 未 以 上	2 1 0 0 年 未 以 上	3 2 0 0 年 未 以 上	3 0 年 以 上	無 不 回 答・
性 別	男性(N=365)	0.3	1.9	3.0	7.4	12.1	74.5	0.8
	女性(N=516)	1.9	3.5	3.9	6.6	16.9	67.1	0.2
年 齢 別	20歳代(N=53)	11.3	13.2	9.4	3.8	62.3	0.0	0.0
	30歳代(N=85)	2.4	9.4	10.6	11.8	11.8	54.1	0.0
	40歳代(N=105)	0.0	2.9	4.8	21.0	17.1	54.3	0.0
	50歳代(N=164)	0.6	1.8	3.0	6.1	18.3	68.9	1.2
	60歳代(N=314)	0.3	1.0	1.9	2.9	8.9	84.7	0.3
	70歳以上(N=158)	0.6	0.6	0.6	4.4	7.6	86.1	0.0
小 学 校 区 別	中央小(N=184)	1.6	7.6	2.7	11.4	14.7	62.0	0.0
	琴田小(N=46)	2.2	0.0	4.3	6.5	17.4	69.6	0.0
	干潟小(N=49)	2.0	4.1	8.2	8.2	12.2	65.3	0.0
	富浦小(N=60)	0.0	0.0	0.0	6.7	11.7	81.7	0.0
	矢指小(N=54)	1.9	1.9	9.3	5.6	16.7	64.8	0.0
	共和小(N=73)	0.0	1.4	2.7	6.8	15.1	74.0	0.0
	豊畑小(N=46)	0.0	0.0	4.3	2.2	13.0	80.4	0.0
	鶴巻小(N=38)	0.0	0.0	2.6	2.6	28.9	65.8	0.0
	滝郷小(N=21)	0.0	4.8	0.0	9.5	19.0	61.9	4.8
	嚶鳴小(N=74)	0.0	1.4	1.4	4.1	20.3	73.0	0.0
	三川小(N=57)	1.8	0.0	1.8	1.8	19.3	73.7	1.8
	飯岡小(N=71)	1.4	4.2	4.2	8.5	9.9	71.8	0.0
	中和小(N=26)	0.0	0.0	7.7	11.5	3.8	76.9	0.0
	萬歳小(N=32)	0.0	3.1	0.0	0.0	15.6	81.3	0.0
	古城小(N=37)	0.0	2.7	2.7	8.1	2.7	83.8	0.0

2 福祉について

問7 あなたの家庭の状況についてお聞きします。(複数回答)

家庭の状況についてみると、「65歳以上の高齢者がいる」が58.9%と最も高く、次いで「小学生がいる」が13.1%、「中学生・高校生がいる」が12.5%となっています。



■クロス集計(性別・年齢別・小学校区別)

性別にみると、大きな差は見られません。

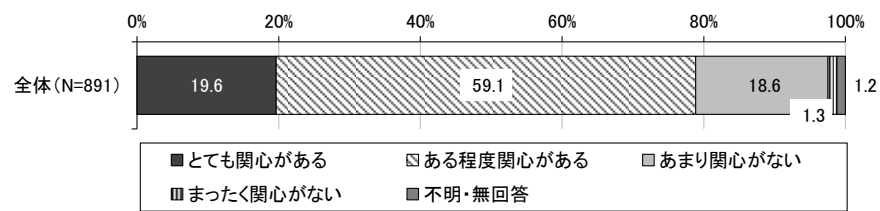
年齢別にみると、全ての年代で「65歳以上の高齢者がいる」が最も高くなっています。また、30歳代で「乳児を除く小学校入学前の幼児がいる」が37.6%、30歳代・40歳代で「小学生がいる」が、40歳代で「中学生・高校生がいる」が3割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「65歳以上の高齢者がいる」が最も高くなっています。

単位: %		乳児(1歳未満)がいる	乳児を除く小学校入学前の幼児がいる	小学生がいる	中学生・高校生がいる	ひとり親(子どもは未成年)である	65歳以上の高齢者がいる	介護を必要とする人がいる	障がいのある人がいる(本人)	障がいのある人がいる(家族)	その他	不明・無回答
性別	男性(N=365)	0.5	8.8	15.3	13.4	1.9	60.8	10.4	5.8	8.2	10.4	9.0
	女性(N=516)	3.1	9.5	11.8	12.0	2.3	58.7	10.7	4.1	8.3	13.4	10.5
年齢別	20歳代(N=53)	13.2	18.9	5.7	5.7	3.8	32.1	5.7	7.5	3.8	22.6	9.4
	30歳代(N=85)	8.2	37.6	34.1	15.3	2.4	38.8	4.7	1.2	8.2	10.6	4.7
	40歳代(N=105)	0.0	11.4	30.5	36.2	1.9	53.3	9.5	2.9	9.5	2.9	3.8
	50歳代(N=164)	0.0	4.9	6.1	10.4	1.8	53.7	11.6	4.9	11.6	20.1	12.2
	60歳代(N=314)	1.3	4.8	8.3	6.1	2.5	68.2	13.1	4.8	7.0	12.7	10.8
	70歳以上(N=158)	0.0	2.5	10.1	13.3	1.3	74.1	10.1	6.3	8.2	6.3	12.7
	70歳以上(N=158)	0.0	2.5	10.1	13.3	1.3	74.1	10.1	6.3	8.2	6.3	12.7
小学校区別	中央小(N=184)	3.3	8.2	12.0	14.1	3.3	50.0	9.8	4.3	5.4	15.2	12.5
	琴田小(N=46)	6.5	6.5	6.5	8.7	0.0	52.2	6.5	4.3	8.7	15.2	15.2
	干潟小(N=49)	0.0	16.3	16.3	8.2	0.0	42.9	6.1	2.0	8.2	20.4	6.1
	富浦小(N=60)	0.0	6.7	11.7	11.7	1.7	73.3	13.3	3.3	11.7	8.3	10.0
	矢指小(N=54)	1.9	11.1	9.3	14.8	1.9	50.0	11.1	3.7	11.1	13.0	9.3
	共和小(N=73)	2.7	13.7	13.7	16.4	1.4	65.8	13.7	8.2	13.7	8.2	4.1
	豊畑小(N=46)	0.0	4.3	13.0	8.7	2.2	65.2	10.9	4.3	6.5	15.2	10.9
	鶴巻小(N=38)	0.0	2.6	2.6	7.9	0.0	60.5	7.9	13.2	2.6	15.8	13.2
	滝郷小(N=21)	0.0	9.5	23.8	23.8	9.5	57.1	4.8	0.0	0.0	9.5	14.3
	嚶鳴小(N=74)	2.7	14.9	14.9	8.1	1.4	58.1	8.1	4.1	9.5	8.1	14.9
	三川小(N=57)	3.5	1.8	15.8	12.3	0.0	59.6	14.0	1.8	8.8	17.5	8.8
	飯岡小(N=71)	0.0	11.3	18.3	14.1	4.2	67.6	12.7	2.8	8.5	9.9	8.5
	中和小(N=26)	0.0	3.8	23.1	23.1	0.0	73.1	19.2	7.7	11.5	0.0	11.5
	萬歳小(N=32)	3.1	15.6	15.6	15.6	3.1	75.0	0.0	3.1	0.0	6.3	0.0
	古城小(N=37)	2.7	8.1	13.5	8.1	5.4	81.1	16.2	5.4	10.8	5.4	2.7

問8 あなたは、「福祉」に関心がありますか。(単数回答)

「福祉」への関心についてみると、「ある程度関心がある」が59.1%と最も高く、次いで「とても関心がある」が19.6%、「あまり関心がない」が18.6%となっています。

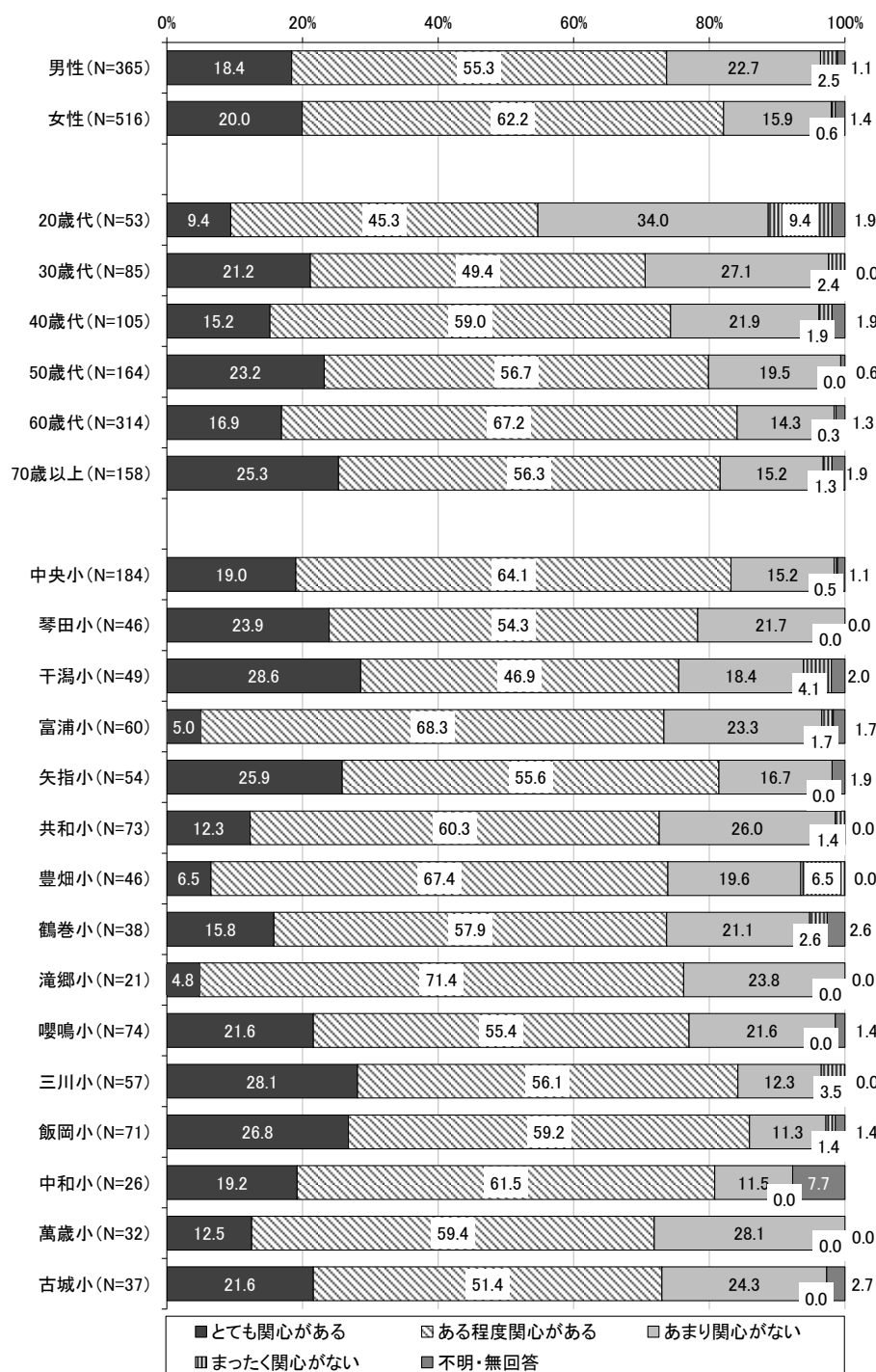


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「あまり関心がない」で6.8ポイント、男性が女性を上回っています。また、「ある程度関心がある」で6.9ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、全ての年代で「ある程度関心がある」が最も高くなっています。また、「とても関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた“関心がある”では、20歳代で54.7%と、他の年代に比べて低くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「ある程度関心がある」が最も高くなっています。また、中央小、矢指小、三川小、飯岡小、中和小で“関心がある”が8割を超えており、特に高くなっています。

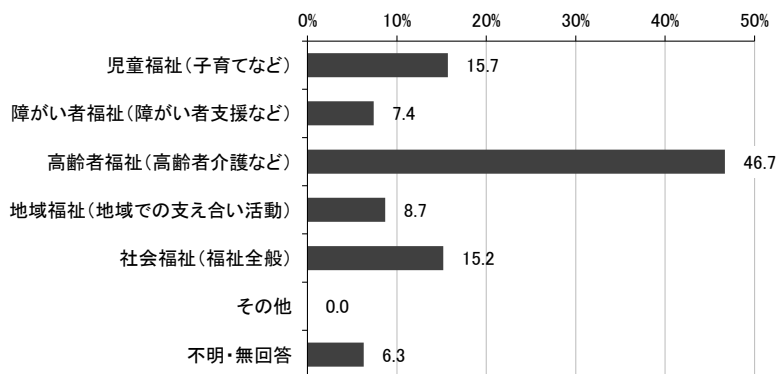


問8で「1.」または「2.」と回答した方のみお答えください。

問8-1 特にどの分野に関心がありますか。(単数回答)

特に関心のある分野についてみると、「高齢者福祉（高齢者介護など）」が46.7%と最も高く、次いで「児童福祉（子育てなど）」が15.7%、「社会福祉（福祉全般）」が15.2%となっています。

全体(N=702)



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

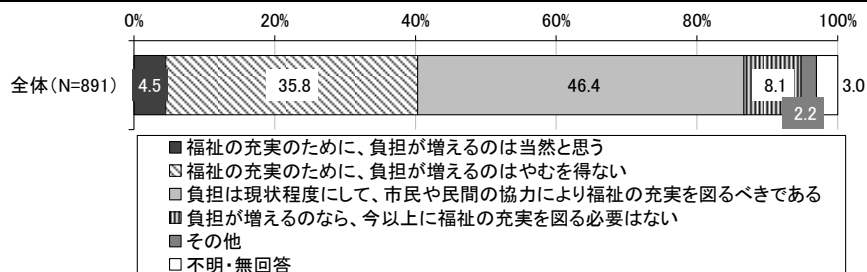
年齢別にみると、20歳代から40歳代で「児童福祉（子育てなど）」が、50歳代以上で「高齢者福祉（高齢者介護など）」が、最も高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「高齢者福祉（高齢者介護など）」が最も高くなっています。また、嚶鳴小、萬歳小で「児童福祉（子育てなど）」が、干潟小、豊畑小で「社会福祉（福祉全般）」が2割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

単位: %		児童福祉 (子育てなど)	障がい者福祉 (障がい者支援など)	高齢者福祉 (高齢者介護など)	地域福祉 (地域での支え合い活動)	社会福祉 (福祉全般)	その他	不明・無回答
性別	男性(N=269)	13.8	9.3	49.1	9.3	12.6	0.0	5.9
	女性(N=424)	16.0	6.4	45.5	8.3	17.2	0.0	6.6
年齢別	20歳代(N=29)	51.7	10.3	13.8	0.0	24.1	0.0	0.0
	30歳代(N=60)	46.7	8.3	16.7	8.3	10.0	0.0	10.0
	40歳代(N=78)	32.1	9.0	30.8	9.0	14.1	0.0	5.1
	50歳代(N=131)	11.5	9.2	43.5	6.1	23.7	0.0	6.1
	60歳代(N=264)	6.1	7.6	55.3	9.5	14.0	0.0	7.6
	70歳以上(N=129)	4.7	3.1	65.1	11.6	11.6	0.0	3.9
小学校区別	中央小(N=153)	18.3	5.9	45.8	7.8	17.0	0.0	5.2
	琴田小(N=36)	11.1	11.1	44.4	8.3	19.4	0.0	5.6
	干潟小(N=37)	16.2	8.1	37.8	5.4	21.6	0.0	10.8
	富浦小(N=44)	11.4	2.3	56.8	2.3	18.2	0.0	9.1
	矢指小(N=44)	15.9	13.6	40.9	9.1	18.2	0.0	2.3
	共和小(N=53)	11.3	11.3	54.7	7.5	11.3	0.0	3.8
	豊畑小(N=34)	11.8	5.9	44.1	14.7	20.6	0.0	2.9
	鶴巻小(N=28)	10.7	7.1	60.7	7.1	14.3	0.0	0.0
	滝郷小(N=16)	6.3	0.0	62.5	18.8	12.5	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=57)	22.8	7.0	35.1	7.0	15.8	0.0	12.3
	三川小(N=48)	10.4	6.3	47.9	16.7	14.6	0.0	4.2
	飯岡小(N=61)	14.8	8.2	41.0	11.5	14.8	0.0	9.8
	中和小(N=21)	14.3	9.5	57.1	4.8	4.8	0.0	9.5
	萬歳小(N=23)	21.7	0.0	52.2	13.0	8.7	0.0	4.3
	古城小(N=27)	11.1	11.1	51.9	3.7	7.4	0.0	14.8

問9 「福祉」の充実と財源について、あなたの考えをお聞かせください。（単数回答）

「福祉」の充実と財源への考えについてみると、「負担は現状程度にして、市民や民間の協力により福祉の充実を図るべきである」が46.4%と最も高く、次いで「福祉の充実のために、負担が増えるのはやむを得ない」が35.8%、「負担が増えるのなら、今以上に福祉の充実を図る必要はない」が8.1%となっています。

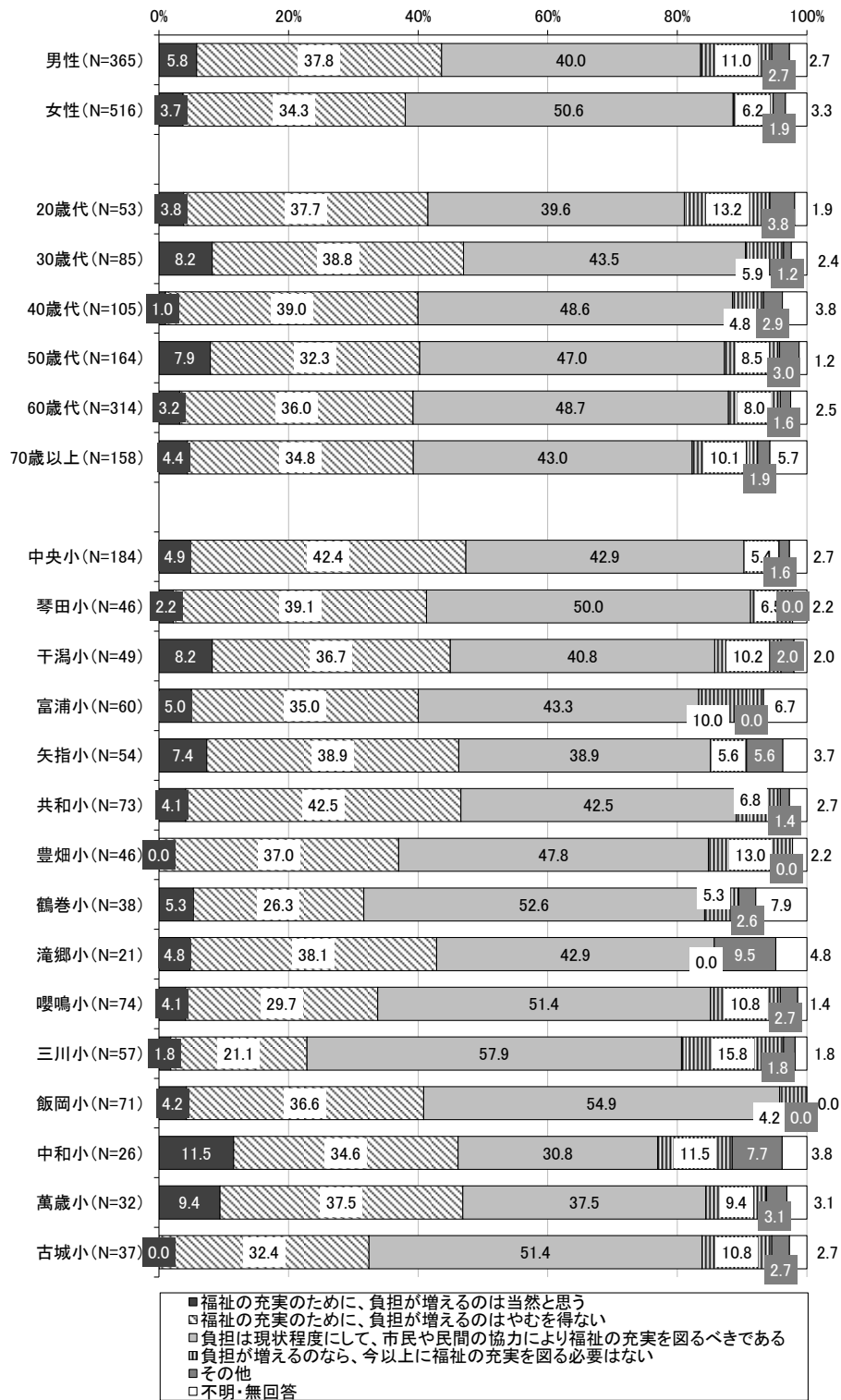


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「負担は現状程度にして、市民や民間の協力により福祉の充実を図るべきである」で10.6ポイント、女性が男性を上回っています。

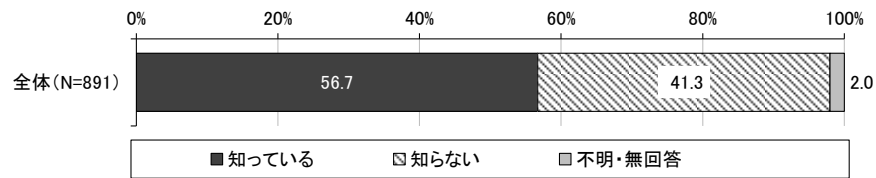
年齢別にみると、全ての年代で「負担は現状程度にして、市民や民間の協力により福祉の充実を図るべきである」が最も高くなっています。

小学校区別にみると、矢指小、共和小、萬歳小で「福祉の充実のために、負担が増えるのはやむを得ない」と「負担は現状程度にして、市民や民間の協力により福祉の充実を図るべきである」が、中和小で「福祉の充実のために、負担が増えるのはやむを得ない」が、それ以外の校区で「負担は現状程度にして、市民や民間の協力により福祉の充実を図るべきである」が、最も高くなっています。



問 10 あなたは、地域福祉を進めるためには、市民の参加・協力が必要とされていることを知っていますか。(単数回答)

地域福祉を進めるためには、市民の参加・協力が必要とされていることを知っているかについてみると、「知っている」が56.7%、「知らない」が41.3%となっています。

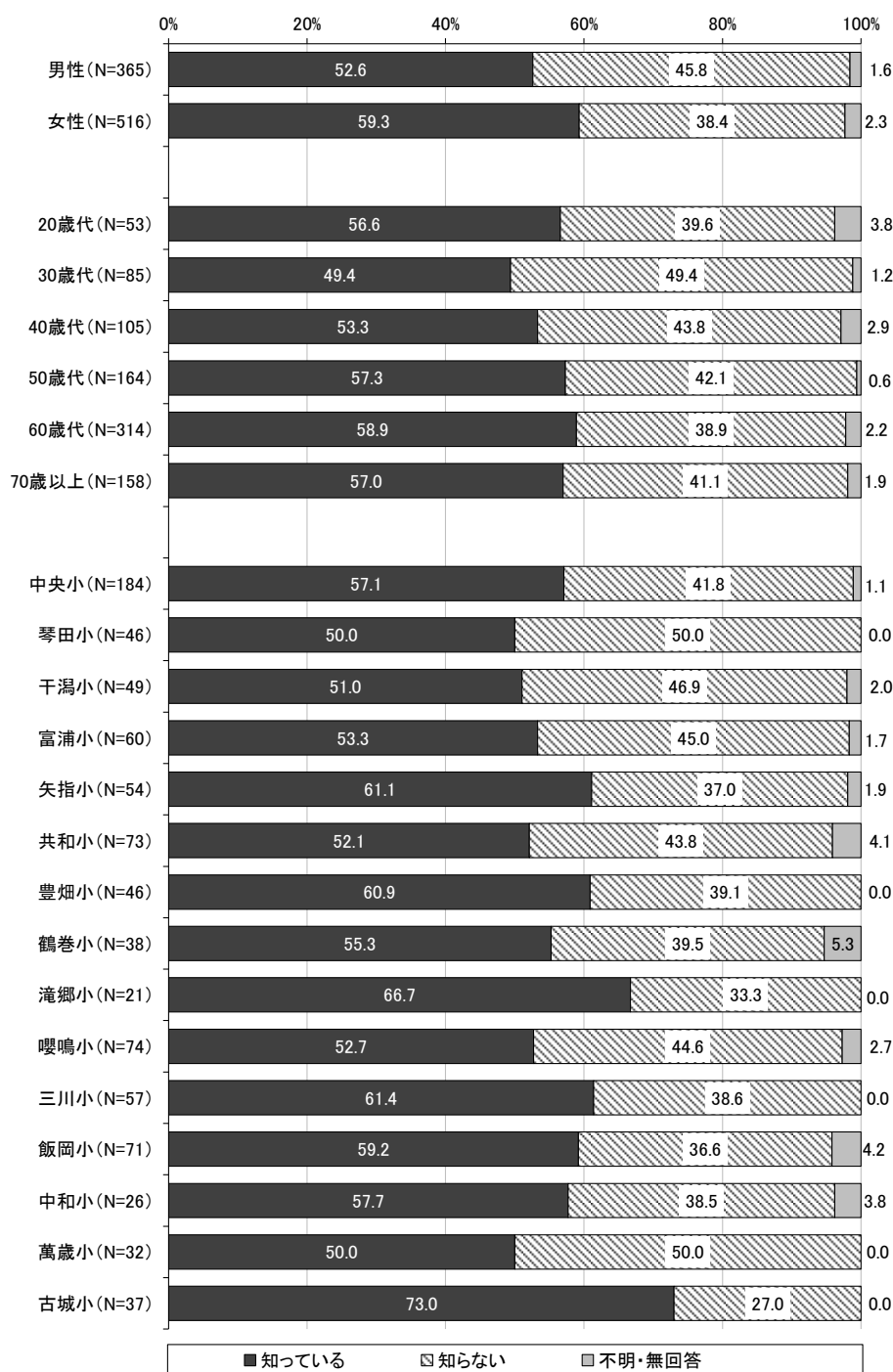


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「知らない」で7.4ポイント、男性が女性を上回っています。また、「知っている」で6.7ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、30歳代で「知っている」と「知らない」がいずれも49.4%となっています。それ以外の年代では「知っている」が「知らない」を上回っています。

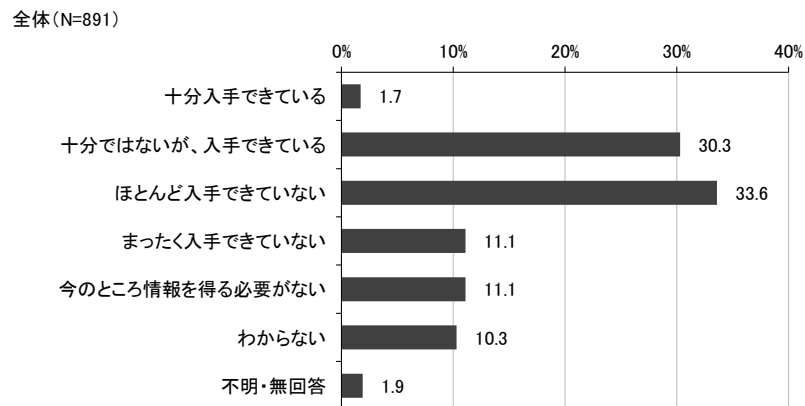
小学校区別にみると、琴田小、萬歳小で「知っている」と「知らない」がそれぞれ50.0%となっています。それ以外の校区では「知っている」が「知らない」を上回っています。



3 福祉サービスについて

問 11 あなたは、自分に必要な「福祉サービス」の情報を、どの程度入手できていると感じていますか。(単数回答)

自分に必要な「福祉サービス」の情報を、どの程度入手できていると感じているかについてみると、「ほとんど入手できていない」が 33.6%と最も高く、次いで「十分ではないが、入手できている」が 30.3%、「まったく入手できていない」と「今のところ情報を得る必要がない」がそれぞれ 11.1%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

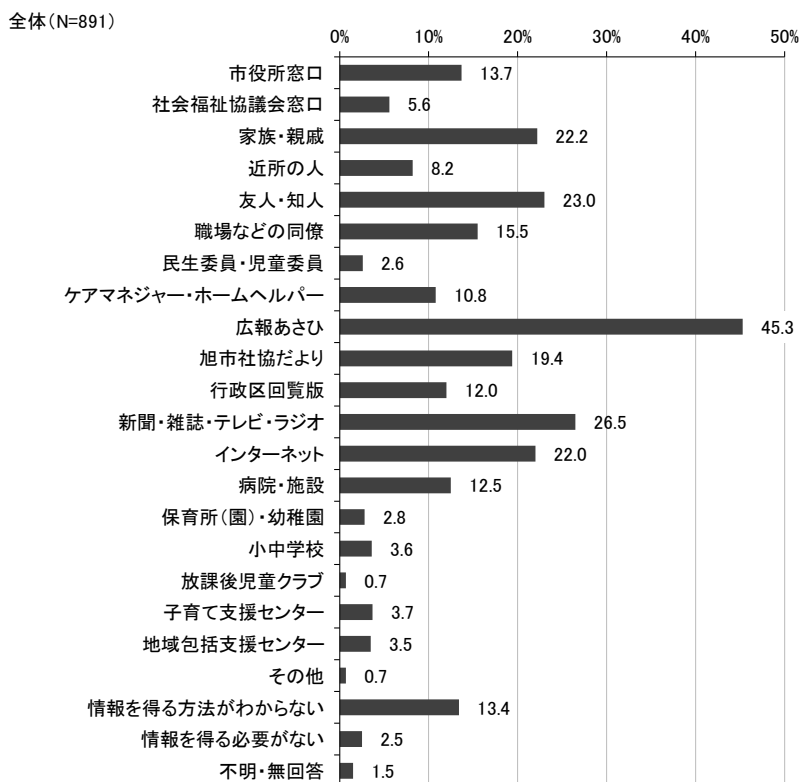
年齢別にみると、20歳代から60歳代で「ほとんど入手できていない」が、70歳以上で「十分ではないが、入手できている」が41.1%と、最も高くなっています。また、70歳以上で「十分入手できている」と「十分ではないが、入手できている」を合わせた“入手できている”が42.4%と、「ほとんど入手できていない」と「まったく入手できていない」を合わせた“入手できていない”の32.3%を上回っています。

小学校区別にみると、中央小、琴田小、矢指小、共和小、三川小、中和小、古城小で「十分ではないが、入手できている」が、干潟小、富浦小、豊畑小、鶴巻小、嚶鳴小、飯岡小、萬歳小で「ほとんど入手できていない」が、滝郷小で「十分ではないが、入手できている」と「ほとんど入手できていない」が、最も高くなっています。また、矢指小、共和小、滝郷小、古城小で“入手できている”が、“入手できていない”を上回っています。

単位：%		十分入手できている	十分ではないが、入手できている	ほとんど入手できていない	まったく入手できていない	必要がない	今のところ情報を得る	わからない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	1.9	29.3	33.4	14.5	8.5	11.2	1.1	
	女性(N=516)	1.6	30.8	33.7	8.7	12.8	9.9	2.5	
年齢別	20歳代(N=53)	1.9	18.9	24.5	20.8	13.2	18.9	1.9	
	30歳代(N=85)	3.5	27.1	41.2	12.9	3.5	11.8	0.0	
	40歳代(N=105)	1.9	22.9	45.7	9.5	6.7	12.4	1.0	
	50歳代(N=164)	1.8	27.4	34.1	9.8	12.8	12.8	1.2	
	60歳代(N=314)	1.3	31.5	34.7	10.5	12.1	7.6	2.2	
	70歳以上(N=158)	1.3	41.1	21.5	10.8	13.3	8.9	3.2	
小学校区別	中央小(N=184)	1.1	28.8	28.3	18.5	11.4	10.3	1.6	
	琴田小(N=46)	0.0	34.8	32.6	4.3	10.9	17.4	0.0	
	干潟小(N=49)	0.0	28.6	40.8	6.1	14.3	8.2	2.0	
	富浦小(N=60)	0.0	26.7	41.7	6.7	11.7	8.3	5.0	
	矢指小(N=54)	0.0	40.7	29.6	7.4	13.0	7.4	1.9	
	共和小(N=73)	1.4	37.0	24.7	12.3	11.0	13.7	0.0	
	豊畑小(N=46)	4.3	30.4	34.8	6.5	15.2	8.7	0.0	
	鶴巻小(N=38)	0.0	15.8	47.4	10.5	7.9	13.2	5.3	
	滝郷小(N=21)	4.8	42.9	42.9	0.0	4.8	4.8	0.0	
	嚶鳴小(N=74)	1.4	27.0	39.2	13.5	12.2	4.1	2.7	
	三川小(N=57)	5.3	31.6	29.8	14.0	10.5	7.0	1.8	
	飯岡小(N=71)	1.4	26.8	39.4	12.7	9.9	9.9	0.0	
	中和小(N=26)	0.0	34.6	26.9	7.7	7.7	15.4	7.7	
	萬歳小(N=32)	6.3	15.6	43.8	9.4	9.4	15.6	0.0	
	古城小(N=37)	5.4	32.4	24.3	8.1	10.8	16.2	2.7	

問 12 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから（どのようにして）得ていますか。
（複数回答）

「福祉サービス」に関する情報の入手先についてみると、「広報あさひ」が 45.3%と最も高く、次いで「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」が 26.5%、「友人・知人」が 23.0%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「行政区回覧板」で7.1ポイント、男性が女性を上回っています。また、「友人・知人」、「職場などの同僚」でそれぞれ8.8ポイント、女性が男性を上回っています。

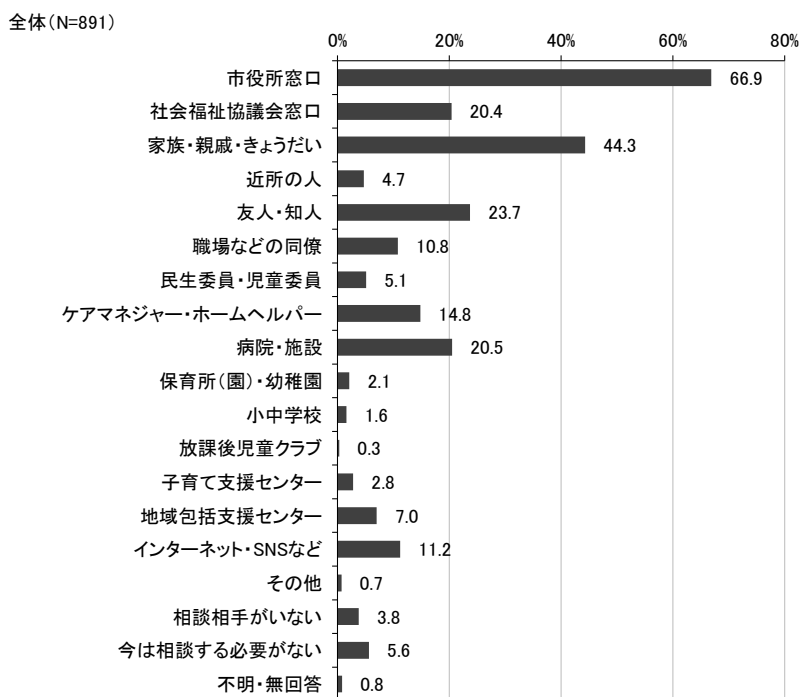
年齢別にみると、20歳代・30歳代で「インターネット」が、40歳代以上で「広報あさひ」が、最も高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「広報あさひ」が最も高くなっています。また、滝郷小、萬歳小で「友人・知人」が、豊畑小、鶴巻小、古城小で「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」が、滝郷小で「病院・施設」が3割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

単位：％		市役所窓口	社会福祉協議会窓口	家族・親戚	近所の人	友人・知人	職場などの同僚	民生委員・児童委員	ケアマネジャー・ホームヘルパー	広報あさひ	旭市社協だより	行政区回覧版	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	インターネット	病院・施設	幼稚園・保育所（園）・小中学校	放課後児童クラブ	子育て支援センター	地域包括支援センター	その他	情報を得る方法がわからない	情報を得る必要がない	不明・無回答	
性別	男性(N=365)	14.0	6.0	21.1	7.4	17.8	10.4	4.1	9.3	43.8	22.2	16.2	24.1	21.4	11.0	1.6	2.7	0.3	1.9	3.6	0.8	15.9	3.3	1.6
	女性(N=516)	13.8	5.4	23.3	8.9	26.6	19.2	1.6	12.0	46.1	17.2	9.1	27.7	22.7	13.6	3.7	4.3	1.0	5.0	3.5	0.6	11.8	1.7	1.4
年齢別	20歳代(N=53)	7.5	1.9	30.2	1.9	13.2	15.1	0.0	3.8	15.1	3.8	1.9	1.9	32.1	5.7	3.8	0.0	5.7	3.8	1.9	22.6	7.5	3.8	
	30歳代(N=85)	20.0	3.5	25.9	3.5	18.8	23.5	0.0	3.5	34.1	7.1	3.5	12.9	42.4	14.1	9.4	9.4	0.0	9.4	2.4	0.0	17.6	1.2	0.0
	40歳代(N=105)	12.4	1.9	31.4	2.9	25.7	30.5	1.0	4.8	43.8	13.3	8.6	16.2	37.1	13.3	8.6	18.1	1.0	6.7	1.9	0.0	13.3	2.9	1.9
	50歳代(N=164)	11.6	4.3	20.7	9.8	19.5	22.6	1.8	12.8	39.6	17.1	14.0	18.9	23.2	14.6	1.8	2.4	1.2	3.7	5.5	2.4	14.6	3.7	0.6
	60歳代(N=314)	15.6	8.3	22.9	8.9	26.4	10.8	3.5	14.3	53.2	24.2	15.6	33.8	15.9	11.8	1.0	0.3	1.0	2.2	3.8	0.0	10.8	2.2	1.3
	70歳以上(N=158)	12.7	7.0	12.7	13.9	23.4	3.8	5.1	12.7	52.5	27.8	13.3	41.1	9.5	12.7	0.0	0.0	0.0	1.3	2.5	0.6	12.0	0.0	1.9
小学校区別	中央小(N=184)	15.2	6.5	23.4	8.2	23.9	15.2	2.7	10.3	50.0	16.8	11.4	26.1	27.7	15.8	3.8	5.4	1.1	6.0	6.5	0.0	15.2	2.7	1.1
	琴田小(N=46)	8.7	6.5	23.9	4.3	15.2	15.2	0.0	10.9	39.1	19.6	17.4	23.9	15.2	13.0	0.0	4.3	0.0	2.2	2.2	4.3	8.7	4.3	0.0
	干潟小(N=49)	14.3	6.1	26.5	4.1	26.5	20.4	2.0	16.3	42.9	10.2	4.1	26.5	28.6	14.3	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	18.4	0.0	0.0
	富浦小(N=60)	11.7	6.7	20.0	5.0	21.7	18.3	3.3	10.0	36.7	16.7	13.3	28.3	20.0	6.7	1.7	1.7	0.0	3.3	1.7	0.0	15.0	0.0	3.3
	矢指小(N=54)	14.8	0.0	24.1	9.3	22.2	18.5	3.7	14.8	42.6	20.4	11.1	29.6	20.4	13.0	3.7	7.4	1.9	7.4	5.6	1.9	5.6	0.0	1.9
	共和小(N=73)	13.7	9.6	20.5	13.7	28.8	12.3	4.1	11.0	46.6	15.1	17.8	26.0	20.5	16.4	1.4	4.1	0.0	2.7	4.1	0.0	15.1	4.1	1.4
	豊畑小(N=46)	8.7	4.3	8.7	2.2	23.9	17.4	2.2	8.7	52.2	23.9	13.0	30.4	21.7	13.0	0.0	2.2	2.2	2.2	0.0	13.0	6.5	2.2	
	鶴巻小(N=38)	2.6	0.0	21.1	7.9	18.4	15.8	5.3	7.9	47.4	21.1	10.5	31.6	10.5	13.2	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	5.3	2.6	
	滝郷小(N=21)	9.5	0.0	14.3	14.3	33.3	23.8	0.0	4.8	47.6	19.0	9.5	23.8	28.6	33.3	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=74)	14.9	4.1	17.6	1.4	20.3	20.3	2.7	6.8	43.2	20.3	13.5	21.6	24.3	9.5	2.7	5.4	1.4	5.4	4.1	0.0	14.9	2.7	1.4
	三川小(N=57)	12.3	7.0	26.3	12.3	15.8	14.0	0.0	12.3	43.9	24.6	19.3	24.6	19.3	7.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	12.3	3.5	1.8
	飯岡小(N=71)	15.5	5.6	28.2	15.5	26.8	16.9	1.4	12.7	43.7	25.4	7.0	23.9	15.5	7.0	7.0	4.2	0.0	4.2	0.0	1.4	8.5	1.4	0.0
	中和小(N=26)	23.1	0.0	19.2	7.7	23.1	7.7	3.8	11.5	61.5	26.9	19.2	23.1	26.9	3.8	0.0	7.7	0.0	3.8	7.7	0.0	11.5	0.0	3.8
	萬歳小(N=32)	28.1	15.6	28.1	9.4	31.3	9.4	6.3	9.4	40.6	25.0	6.3	25.0	25.0	15.6	3.1	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	15.6	3.1	0.0
	古城小(N=37)	16.2	8.1	24.3	13.5	16.2	8.1	2.7	16.2	37.8	18.9	5.4	35.1	18.9	10.8	5.4	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	16.2	0.0	2.7

問 13 あなたご自身やご家族が、生活上の困りごとがあった場合や「福祉サービス」の利用が必要になったとき、どこ（誰）に相談しますか。（複数回答）

自身や家族に生活上の困りごとがあった場合や「福祉サービス」の利用が必要になったときの相談先についてみると、「市役所窓口」が 66.9%と最も高く、次いで「家族・親戚・きょうだい」が 44.3%、「友人・知人」が 23.7%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「家族・親戚・きょうだい」で16.6ポイント、「友人・知人」で7.2ポイント、「病院・施設」で7.7ポイント、女性が男性を上回っています。

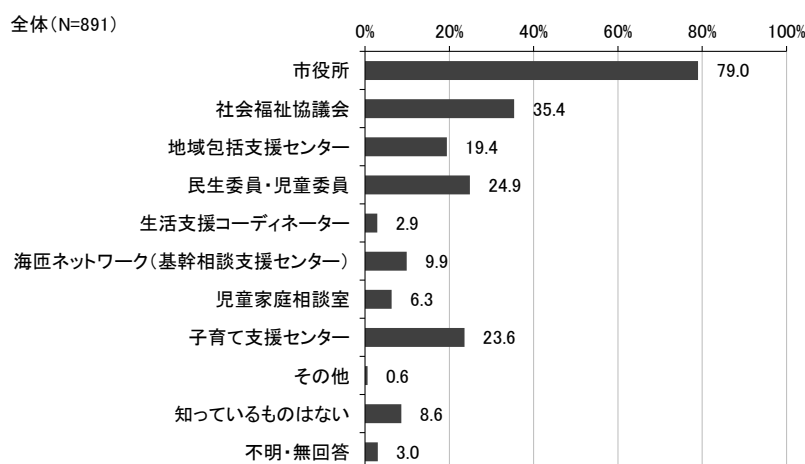
年齢別にみると、20歳代で「家族・親戚・きょうだい」が52.8%、30歳代以上で「市役所窓口」が6割を超えており、最も高くなっています。

小学校区別にみると、萬歳小で「市役所窓口」と「家族・親戚・きょうだい」が、それ以外の全ての校区で「市役所窓口」が、最も高くなっています。

単位：%		市役所窓口	社会福祉協議会窓口	家族・親戚・きょうだい	近所の人	友人・知人	職場などの同僚	民生委員・児童委員	ケアマネジャー・ホームヘルパー	病院・施設	保育所（園）・幼稚園	小中学校	放課後児童クラブ	子育て支援センター	地域包括支援センター	インターネット・SNSなど	その他	相談相手がない	今は相談する必要がない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	87.7	23.3	34.8	6.0	19.5	10.4	6.3	13.2	15.9	1.4	2.2	0.5	2.2	6.3	11.8	0.8	5.8	5.8	1.1
	女性(N=516)	66.1	18.6	51.4	3.7	26.7	11.0	4.3	16.3	23.6	2.5	1.2	0.2	3.1	7.4	10.9	0.6	2.5	5.4	0.6
年齢別	20歳代(N=53)	45.3	9.4	52.8	0.0	22.6	15.1	0.0	5.7	7.5	5.7	1.9	0.0	5.7	7.5	17.0	0.0	3.8	5.7	1.9
	30歳代(N=85)	61.2	15.3	56.5	9.4	31.8	12.9	2.4	9.4	20.0	11.8	5.9	0.0	8.2	2.4	23.5	0.0	2.4	2.4	0.0
	40歳代(N=105)	66.7	9.5	54.3	3.8	31.4	27.6	0.0	8.6	26.7	3.8	4.8	1.0	4.8	2.9	11.4	0.0	4.8	2.9	1.9
	50歳代(N=164)	70.1	18.9	48.8	7.3	29.9	16.5	6.1	21.3	25.0	0.6	0.6	0.6	1.8	10.4	15.9	1.2	2.4	5.5	0.0
	60歳代(N=314)	71.7	25.8	39.5	3.5	20.7	6.1	6.1	15.9	17.8	0.0	0.6	0.3	1.6	7.6	7.6	1.3	4.5	5.1	0.3
	70歳以上(N=158)	83.9	25.9	34.8	3.8	14.6	0.6	8.9	16.5	21.5	0.0	0.0	0.0	0.6	7.0	4.4	0.0	4.4	10.1	1.9
小学校区別	中央小(N=184)	70.7	19.6	41.8	3.8	25.5	12.0	2.7	16.3	17.4	3.8	3.3	0.5	2.7	8.2	12.5	0.0	4.9	6.5	0.5
	琴田小(N=46)	69.6	13.0	52.2	2.2	23.9	10.9	2.2	17.4	19.6	0.0	4.3	0.0	0.0	4.3	6.5	2.2	2.2	6.5	0.0
	干潟小(N=49)	67.3	14.3	44.9	4.1	22.4	14.3	2.0	18.4	32.7	2.0	0.0	0.0	0.0	8.2	10.2	0.0	2.0	4.1	0.0
	富浦小(N=60)	75.0	18.3	41.7	3.3	20.0	5.0	6.7	10.0	25.0	0.0	0.0	0.0	1.7	3.3	5.0	0.0	5.0	1.7	3.3
	矢指小(N=54)	64.8	18.5	48.1	5.6	27.8	13.0	5.6	22.2	14.8	1.9	0.0	1.9	5.6	9.3	16.7	1.9	7.4	5.6	0.0
	共和小(N=73)	58.9	21.9	35.6	6.8	24.7	11.0	11.0	11.0	19.2	1.4	4.1	1.4	2.7	8.2	11.0	0.0	4.1	5.5	2.7
	豊畑小(N=46)	65.2	17.4	56.5	6.5	19.6	6.5	8.7	15.2	26.1	2.2	2.2	0.0	2.2	4.3	4.3	0.0	6.5	6.5	0.0
	鶴巻小(N=38)	68.4	13.2	44.7	2.6	13.2	13.2	2.6	15.8	18.4	2.6	0.0	0.0	0.0	5.3	13.2	2.6	2.6	2.6	0.0
	滝郷小(N=21)	81.0	9.5	38.1	9.5	19.0	14.3	0.0	0.0	19.0	4.8	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=74)	64.9	18.9	45.9	5.4	27.0	12.2	10.8	8.1	20.3	2.7	1.4	0.0	8.1	8.1	13.5	0.0	1.4	9.5	1.4
	三川小(N=57)	54.4	22.8	36.8	1.8	26.3	8.8	7.0	19.3	22.8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.8	17.5	1.8	7.0	3.5	0.0
	飯岡小(N=71)	66.2	36.6	52.1	1.4	23.9	7.0	4.2	14.1	23.9	1.4	0.0	0.0	5.6	5.6	11.3	0.0	1.4	5.6	0.0
	中和小(N=26)	65.4	26.9	30.8	3.8	7.7	7.7	0.0	15.4	11.5	3.8	3.8	0.0	0.0	11.5	11.5	0.0	3.8	11.5	3.8
	萬歳小(N=32)	56.3	34.4	56.3	12.5	37.5	21.9	6.3	15.6	12.5	0.0	0.0	0.0	3.1	6.3	12.5	0.0	0.0	3.1	0.0
	古城小(N=37)	73.0	18.9	48.6	10.8	21.6	10.8	2.7	18.9	27.0	2.7	0.0	0.0	0.0	5.4	13.5	0.0	0.0	5.4	0.0

問14 あなたは、以下の相談先をご存じですか。（複数回答）

以下の知っている相談先についてみると、「市役所」が79.0%と最も高く、次いで「社会福祉協議会」が35.4%、「民生委員・児童委員」が24.9%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「地域包括支援センター」で7.4ポイント、「子育て支援センター」で9.5ポイント、女性が男性を上回っています。

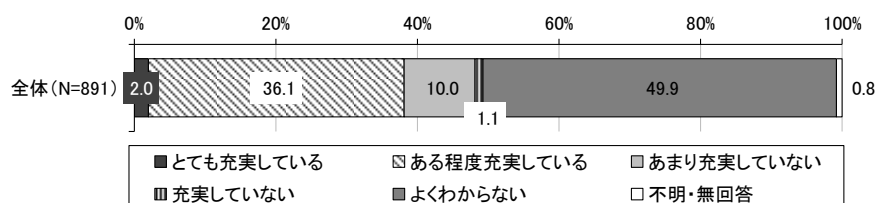
年齢別にみると、全ての年代で「市役所」が最も高くなっています。また、60歳代以上で「社会福祉協議会」が、30歳代・40歳代で「子育て支援センター」がそれぞれ4割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「市役所」が最も高くなっています。また、三川小、飯岡小、萬歳小、古城小で「社会福祉協議会」が、中和小で「民生委員・児童委員」が、それぞれ4割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		市役所	社会福祉協議会	地域包括支援センター	民生委員・児童委員	生活支援コーディネーター	海匠ネットワーク（基幹相談支援センター）	児童家庭相談室	子育て支援センター	その他	知っているものはない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	78.9	35.6	15.1	23.8	1.1	6.6	3.6	17.8	0.5	9.9	3.0
	女性(N=516)	78.9	35.1	22.5	25.4	4.3	12.0	8.1	27.3	0.6	7.9	2.9
年齢別	20歳代(N=53)	79.2	13.2	18.9	9.4	5.7	13.2	9.4	35.8	0.0	11.3	1.9
	30歳代(N=85)	83.5	28.2	14.1	16.5	2.4	8.2	9.4	49.4	1.2	10.6	0.0
	40歳代(N=105)	81.0	25.7	20.0	20.0	3.8	15.2	9.5	48.6	0.0	6.7	1.9
	50歳代(N=164)	82.3	31.7	22.6	21.3	3.7	12.8	7.3	22.0	0.6	11.0	1.2
	60歳代(N=314)	81.5	42.7	19.7	28.7	1.6	6.7	4.8	14.0	1.0	7.3	2.5
	70歳以上(N=158)	66.5	42.4	18.4	33.5	3.8	8.9	3.2	8.2	0.0	8.9	7.6
小学校区別	中央小(N=184)	79.3	34.2	20.7	23.4	3.8	10.9	8.2	26.6	0.0	10.3	3.3
	琴田小(N=46)	91.3	34.8	19.6	19.6	2.2	8.7	2.2	30.4	2.2	2.2	0.0
	干潟小(N=49)	83.7	34.7	24.5	26.5	2.0	18.4	8.2	30.6	0.0	6.1	0.0
	富浦小(N=60)	76.7	33.3	15.0	20.0	1.7	3.3	3.3	23.3	1.7	13.3	5.0
	矢指小(N=54)	79.6	37.0	22.2	22.2	1.9	14.8	7.4	22.2	0.0	5.6	5.6
	共和小(N=73)	72.6	34.2	16.4	28.8	0.0	9.6	8.2	21.9	0.0	8.2	4.1
	豊畑小(N=46)	80.4	32.6	28.3	34.8	2.2	10.9	8.7	30.4	2.2	8.7	0.0
	鶴巻小(N=38)	84.2	18.4	15.8	13.2	2.6	13.2	2.6	7.9	0.0	7.9	5.3
	滝郷小(N=21)	85.7	38.1	23.8	23.8	4.8	14.3	4.8	28.6	0.0	9.5	4.8
	嚶鳴小(N=74)	77.0	25.7	20.3	23.0	2.7	6.8	6.8	23.0	0.0	10.8	4.1
	三川小(N=57)	75.4	42.1	15.8	21.1	5.3	8.8	5.3	17.5	0.0	12.3	1.8
	飯岡小(N=71)	70.4	46.5	15.5	26.8	2.8	5.6	4.2	21.1	0.0	9.9	2.8
	中和小(N=26)	73.1	34.6	23.1	46.2	7.7	11.5	7.7	19.2	0.0	7.7	3.8
	萬歳小(N=32)	84.4	53.1	18.8	31.3	3.1	3.1	3.1	21.9	0.0	3.1	0.0
	古城小(N=37)	86.5	40.5	21.6	29.7	2.7	10.8	5.4	18.9	2.7	2.7	0.0

問 15 あなたは、旭市の福祉施策（サービス）について、どのように感じていますか。（単数回答）

旭市の福祉施策（サービス）への感じ方についてみると、「よくわからない」が49.9%と最も高く、次いで「ある程度充実している」が36.1%、「あまり充実していない」が10.0%となっています。

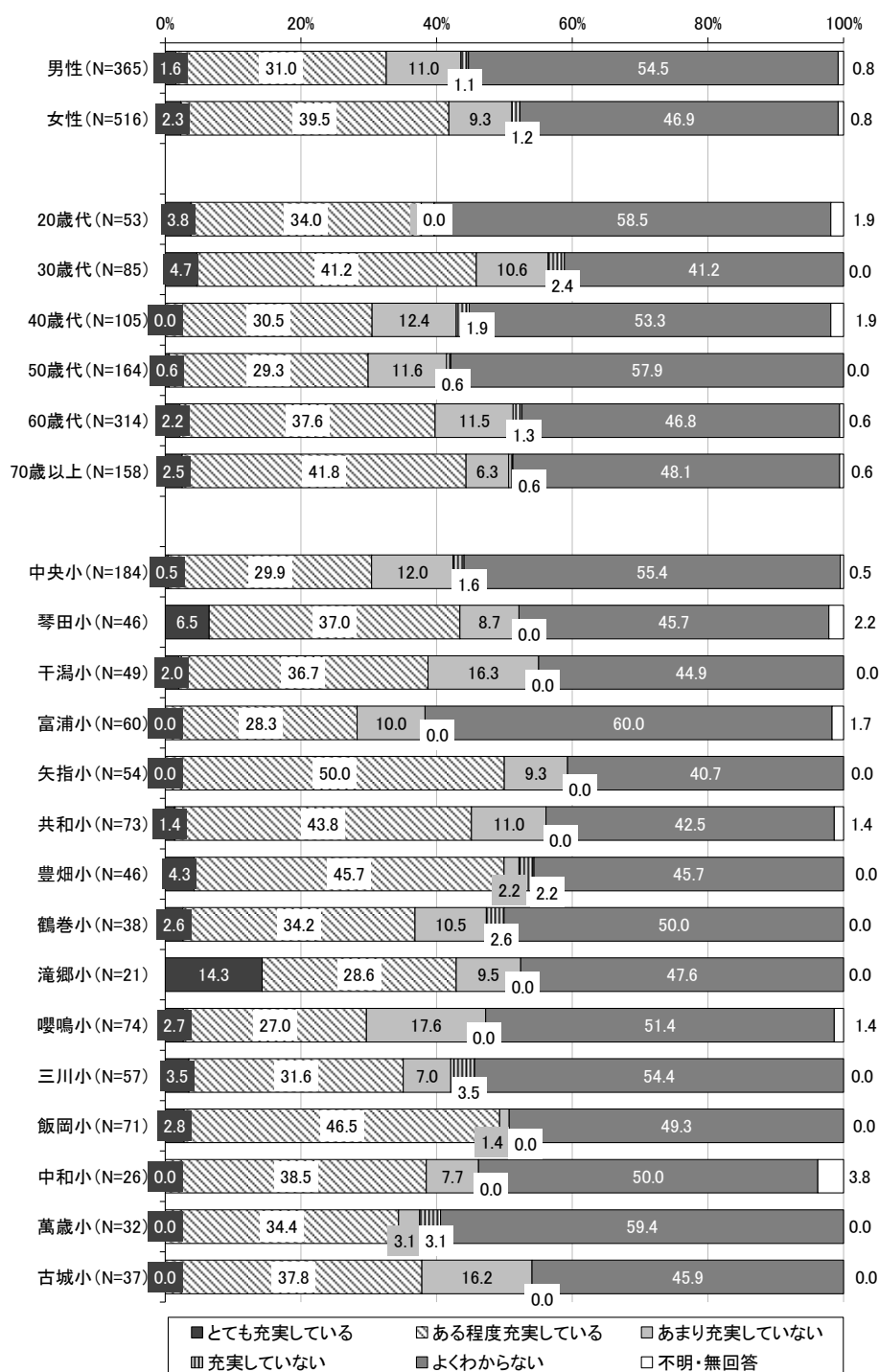


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「よくわからない」で7.6ポイント、男性が女性を上回っています。また、「ある程度充実している」で8.5ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、30歳代・70歳以上で「とても充実している」と「ある程度充実している」を合わせた“充実している”で4割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

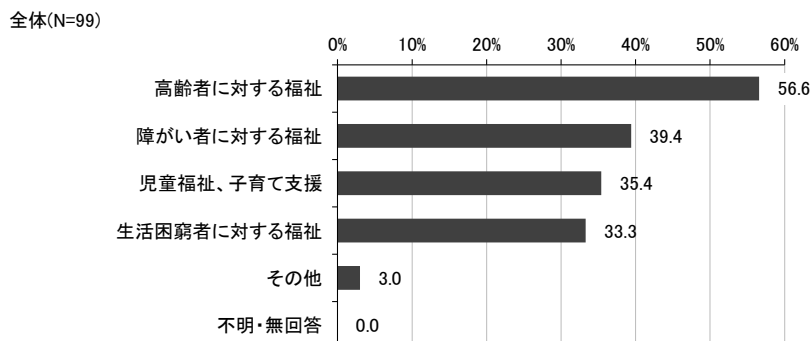
小学校区別にみると、琴田小、矢指小、共和小、豊畑小、滝郷小、飯岡小で“充実している”が4割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。



問 15 で「あまり充実していない」または「充実していない」と回答した方のみお答えください。

問 15-1 どの分野で充実していないと感じますか。(複数回答)

充実していないと感じる分野についてみると、「高齢者に対する福祉」が 56.6%と最も高く、次いで「障がい者に対する福祉」が 39.4%、「児童福祉、子育て支援」が 35.4%となっています。



■クロス集計 (性別・年齢別・小学校区別)

性別にみると、「児童福祉、子育て支援」で 13.6 ポイント、男性が女性を上回っています。また、「生活困窮者に対する福祉」で 18.0 ポイント、女性が男性を上回っています。

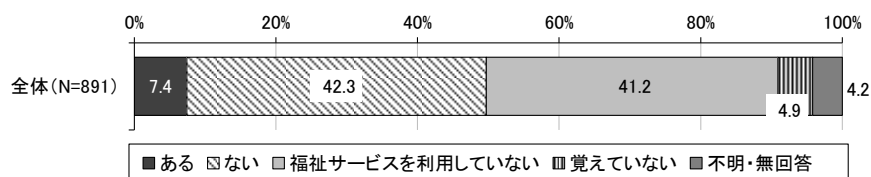
年齢別にみると、30 歳代で「障がい者に対する福祉」と「児童福祉、子育て支援」が、40 歳代で「児童福祉、子育て支援」が、50 歳代以上で「高齢者に対する福祉」が、最も高くなっています。(20 歳代は該当者 1 名)

小学校区別にみると、琴田小、富浦小、矢指小、嚶鳴小、中和小、古城小で「高齢者に対する福祉」が、共和小で「障がい者に対する福祉」が、中央小、干潟小で「児童福祉、子育て支援」が、豊畑小、滝郷小で「高齢者に対する福祉」と「児童福祉、子育て支援」が、鶴巻小、三川小で「高齢者に対する福祉」と「障がい者に対する福祉」が、萬歳小で「高齢者に対する福祉」と「生活困窮者に対する福祉」が、最も高くなっています。(飯岡小は該当者 1 名)

単位: %		る高 福 祉 者 に 対 す	す障 るが 福い 祉者 に 対	子児 育童 て福 祉支 援、	対生 す活 る困 福窮 祉者 に	そ 他	不 明 ・ 無 回 答
性 別	男性(N=44)	59.1	40.9	43.2	22.7	2.3	0.0
	女性(N=54)	53.7	38.9	29.6	40.7	3.7	0.0
年 齢 別	20歳代(N=1)	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	30歳代(N=11)	45.5	54.5	54.5	27.3	18.2	0.0
	40歳代(N=15)	26.7	33.3	66.7	20.0	0.0	0.0
	50歳代(N=20)	65.0	50.0	20.0	30.0	0.0	0.0
	60歳代(N=40)	62.5	37.5	27.5	40.0	2.5	0.0
	70歳以上(N=11)	63.6	18.2	27.3	27.3	0.0	0.0
小 学 校 区 別	中央小(N=25)	44.0	28.0	48.0	32.0	4.0	0.0
	琴田小(N=4)	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	干潟小(N=8)	37.5	25.0	62.5	12.5	12.5	0.0
	富浦小(N=6)	66.7	33.3	0.0	50.0	0.0	0.0
	矢指小(N=5)	100.0	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	共和小(N=8)	25.0	62.5	25.0	50.0	0.0	0.0
	豊畑小(N=2)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	鶴巻小(N=5)	80.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	滝郷小(N=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=13)	61.5	53.8	23.1	38.5	7.7	0.0
	三川小(N=6)	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
	飯岡小(N=1)	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	中和小(N=2)	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	萬歳小(N=2)	100.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0
	古城小(N=6)	50.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0

問 16 あなたご自身やあなたのご家族は、この3か年くらいの間に、「福祉サービス」の利用に際して不都合を感じたり、不満に思ったりしたことがありますか。(単数回答)

「福祉サービス」の利用に際して不都合や不満を感じたことの有無についてみると、「ない」が42.3%と最も高く、次いで「福祉サービスを利用していない」が41.2%、「ある」が7.4%となっています。

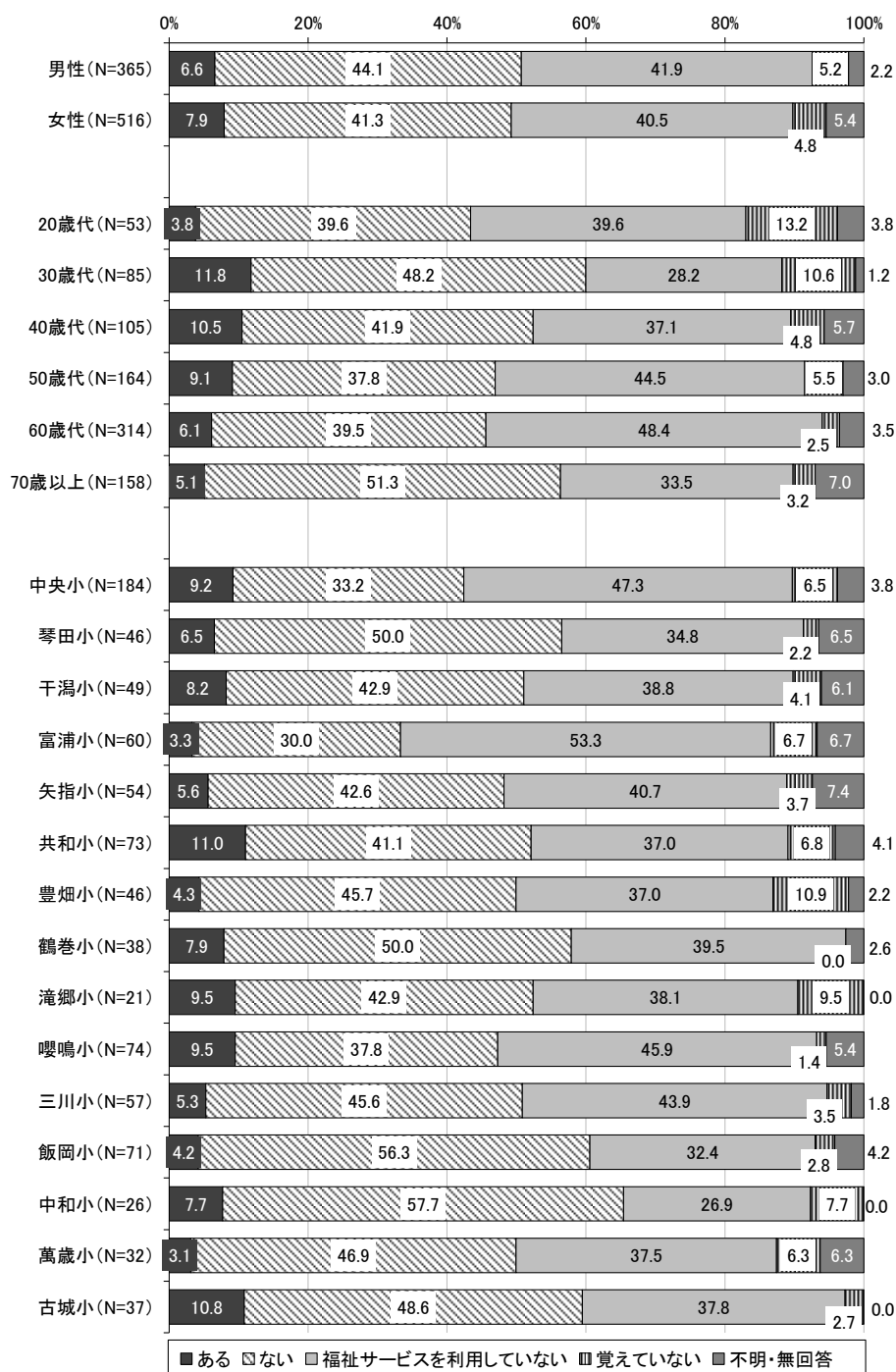


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、20歳代で「ない」と「福祉サービスを利用していない」が、30歳代・40歳代・70歳以上で「ない」が、50歳代・60歳代で「福祉サービスを利用していない」が、最も高くなっています。

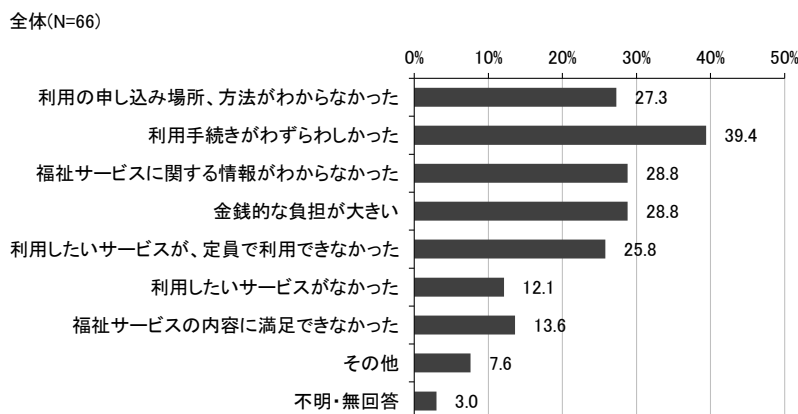
小学校区別にみると、中央小、富浦小、嚶鳴小で「福祉サービスを利用していない」が、それ以外の校区で「ない」が、最も高くなっています。



問 16 で「1. ある」と回答した方のみお答えください。

問 16-1 不都合や不満に感じたことは、どのようなことですか。(複数回答)

不都合や不満に感じたことについてみると、「利用手続きがわずらわしかった」が 39.4%と最も高く、次いで「福祉サービスに関する情報がわからなかった」と「金銭的な負担が大きい」がそれぞれ 28.8%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」で 15.5 ポイント、「利用手続きがわずらわしかった」で 9.2 ポイント、「金銭的な負担が大きい」で 13.1 ポイント、「利用したいサービスが、定員で利用できなかった」が 11.3 ポイント、「福祉サービスの内容に満足できなかった」が 11.0 ポイント、男性が女性を上回っています。また、「利用したいサービスがなかった」で 10.4 ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、30 歳代で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」「福祉サービスに関する情報がわからなかった」「利用手続きがわずらわしかった」が、20 歳代・40 歳代・50 歳代で「利用手続きがわずらわしかった」が、60 歳代で「利用したいサービスが、定員で利用できなかった」が、70 歳以上で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」が、最も高くなっています。

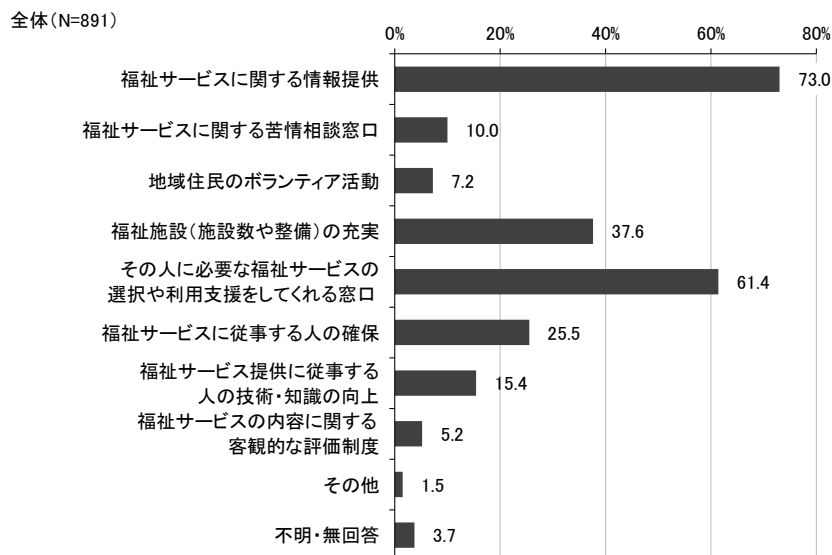
小学校区別にみると、中央小、共和小で「利用手続きがわずらわしかった」が、琴田小で「金銭的な負担が大きい」が、干潟小で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」「利用手続きがわずらわしかった」「福祉サービスに関する情報がわからなかった」が、富浦小、三川小で「利用手続きがわずらわしかった」と「金銭的な負担が大きい」が、矢指小で「福祉サービスに関する情報がわからなかった」と「福祉サービスの内容に満足できなかった」が、豊畑小で「福祉サービスに関する情報がわからなかった」「利用したいサービスが、定員で利用できなかった」「福祉サービスの内容に満足できなかった」が、鶴巻小で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」「利用手続きがわずらわしかった」「福祉サービスに関する情報がわからなかった」「金銭的な負担が大きい」「利用したいサービスが、定員で利用できなかった」が、滝郷小で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」「利用手続きがわずらわしかった」「利用したいサービスが、定員で利用できなかった」「福祉サービスの内容に満足できなかった」が、嚶鳴小で「利用したいサービスが、定員で利用できなかった」が、飯岡小で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」「利用手続きがわずらわしかった」「金銭的な負担が大きい」が、中和小で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」「金銭的な負担が大きい」「利用したいサービスが、

定員で利用できなかった」が、古城小で「利用の申し込み場所、方法がわからなかった」「利用手続きがわずらわしかった」「福祉サービスに関する情報がわからなかった」「利用したいサービスが、定員で利用できなかった」「利用したいサービスがなかった」「その他」が、最も高くなっています。(萬歳小は該当者1名)

単位：%		利用の申し込み場所、方法がわからなかった	利用手続きがわずらわしかった	福祉サービスに関する情報がわからなかった	金銭的な負担が大きい	定員で利用できないサービスがあった	利用したいサービスがなかった	福祉サービスの内容に満足できなかった	その他	不明・無回答
性別	男性(N=24)	37.5	45.8	29.2	37.5	33.3	4.2	20.8	12.5	0.0
	女性(N=41)	22.0	36.6	29.3	24.4	22.0	14.6	9.8	4.9	4.9
年齢別	20歳代(N=2)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代(N=10)	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0	10.0
	40歳代(N=11)	27.3	54.5	45.5	36.4	9.1	9.1	18.2	9.1	0.0
	50歳代(N=15)	26.7	60.0	33.3	40.0	33.3	6.7	20.0	0.0	0.0
	60歳代(N=19)	15.8	15.8	10.5	21.1	36.8	15.8	10.5	10.5	5.3
	70歳以上(N=8)	50.0	37.5	37.5	25.0	25.0	12.5	0.0	12.5	0.0
	中央小(N=17)	41.2	52.9	35.3	41.2	29.4	11.8	11.8	11.8	5.9
小学校区別	琴田小(N=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	千潟小(N=4)	50.0	50.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	富浦小(N=2)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	矢指小(N=3)	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	共和小(N=8)	25.0	37.5	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0
	豊畑小(N=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	鶴巻小(N=3)	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	滝郷小(N=2)	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=7)	0.0	42.9	28.6	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0
	三川小(N=3)	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	飯岡小(N=3)	66.7	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	中和小(N=2)	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	萬歳小(N=1)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
古城小(N=4)	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	

問 17 援助を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために、何を優先させる必要があると思いますか。（複数回答）

援助を必要とする人が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために優先させる必要があることについてみると、「福祉サービスに関する情報提供」が 73.0%と最も高く、次いで「その人に必要な福祉サービスの選択や利用支援をしてくれる窓口」が 61.4%、「福祉施設（施設数や整備）の充実」が 37.6%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「福祉サービスに従事する人の確保」で7.8ポイント、男性が女性を上回っています。また、「その人に必要な福祉サービスの選択や利用支援をしてくれる窓口」で13.5ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、50歳代で「その人に必要な福祉サービスの選択や利用支援をしてくれる窓口」が73.8%、それ以外の年代で「福祉サービスに関する情報提供」が6割を超えて、最も高くなっています。

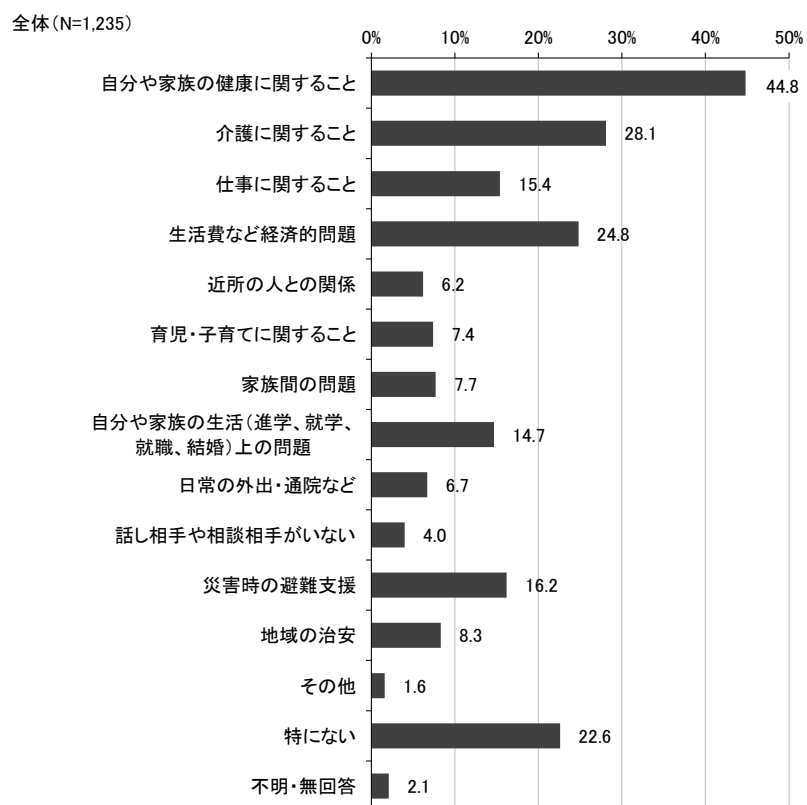
小学校区別にみると、琴田小で「その人に必要な福祉サービスの選択や利用支援をしてくれる窓口」が76.1%、それ以外の校区で「福祉サービスに関する情報提供」が最も高くなっています。

単位：%		福祉サービスに関する情報提供	福祉サービスに関する苦情相談窓口	地域住民のボランティア活動	福祉施設（施設数や整備）の充実	その人に必要な福祉サービスの選択や利用支援をしてくれる窓口	福祉サービスに従事する人の確保	福祉・知識の向上	福祉サービスの提供に必要とする人の確保	福祉サービスの内容に関する客観的な評価制度	その他	不明・無回答
性別	男性(N=365)	72.3	11.8	7.4	36.4	53.7	30.1	13.7	6.0	1.1	4.4	
	女性(N=516)	73.4	8.7	7.0	38.6	67.2	22.3	16.5	4.7	1.7	3.1	
年齢別	20歳代(N=53)	64.2	7.5	7.5	30.2	56.6	28.3	15.1	7.5	1.9	1.9	
	30歳代(N=85)	84.7	10.6	10.6	35.3	52.9	42.4	8.2	3.5	1.2	1.2	
	40歳代(N=105)	69.5	3.8	9.5	39.0	59.0	33.3	16.2	3.8	1.9	2.9	
	50歳代(N=164)	71.3	8.5	6.1	36.6	73.8	22.0	19.5	6.1	1.8	1.8	
	60歳代(N=314)	76.4	13.1	6.4	39.8	65.3	23.6	16.2	4.1	0.6	3.2	
	70歳以上(N=158)	67.1	10.1	6.3	37.3	50.0	17.7	12.7	7.6	2.5	8.2	
小学校区別	中央小(N=184)	75.0	8.2	6.0	41.8	60.3	34.8	13.6	5.4	1.6	3.3	
	琴田小(N=46)	60.9	4.3	6.5	37.0	76.1	26.1	13.0	4.3	0.0	4.3	
	干潟小(N=49)	71.4	8.2	12.2	24.5	59.2	18.4	28.6	6.1	2.0	0.0	
	富浦小(N=60)	73.3	11.7	6.7	36.7	71.7	18.3	8.3	0.0	1.7	5.0	
	矢指小(N=54)	61.1	5.6	5.6	35.2	57.4	24.1	22.2	7.4	3.7	5.6	
	共和小(N=73)	71.2	15.1	8.2	35.6	58.9	17.8	12.3	8.2	1.4	2.7	
	豊畑小(N=46)	82.6	6.5	2.2	37.0	67.4	23.9	13.0	13.0	2.2	4.3	
	鶴巻小(N=38)	65.8	5.3	0.0	36.8	52.6	31.6	18.4	5.3	0.0	5.3	
	滝郷小(N=21)	81.0	14.3	19.0	42.9	71.4	19.0	23.8	0.0	0.0	0.0	
	嚶鳴小(N=74)	78.4	8.1	8.1	36.5	60.8	24.3	20.3	1.4	0.0	4.1	
	三川小(N=57)	75.4	8.8	8.8	47.4	61.4	26.3	22.8	7.0	3.5	0.0	
	飯岡小(N=71)	77.5	15.5	5.6	31.0	54.9	25.4	8.5	5.6	1.4	5.6	
	中和小(N=26)	73.1	23.1	11.5	42.3	46.2	23.1	11.5	0.0	0.0	11.5	
	萬歳小(N=32)	75.0	12.5	9.4	46.9	62.5	25.0	6.3	3.1	3.1	0.0	
	古城小(N=37)	73.0	5.4	10.8	43.2	67.6	27.0	13.5	2.7	0.0	0.0	

4 普段の生活について

問 18 あなたは、普段の暮らしの中で、困ったり不安に感じたりしていることはありますか。(複数回答)

普段の暮らしの中で、困ったり不安に感じたりしていることについてみると、「自分や家族の健康に関すること」が 44.8%と最も高く、次いで「介護に関すること」が 28.1%、「生活費など経済的問題」が 24.8%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

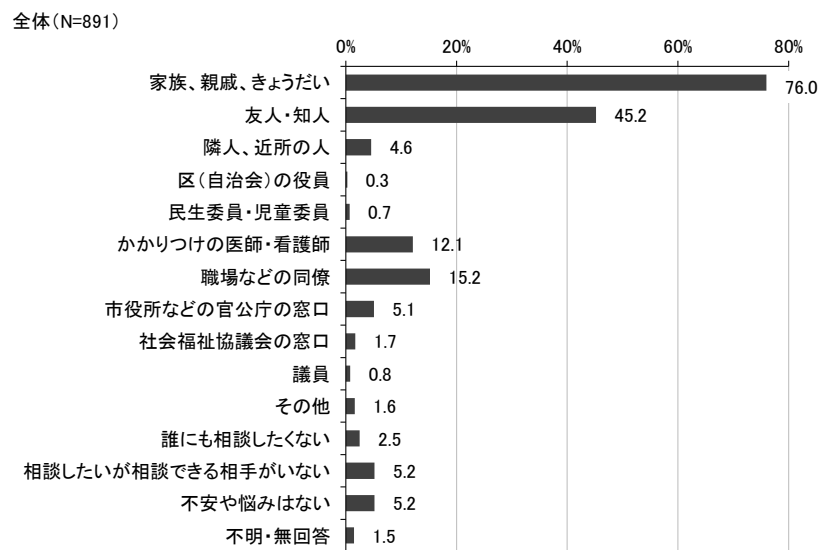
年齢別にみると、20 歳代で「その他」が 41.5%、それ以外の年代で「自分や家族の健康に関すること」が4割を超えており、最も高くなっています。また、40 歳代から 60 歳代で「介護に関すること」が、40 歳代で「生活費など経済的問題」が、30 歳代で「育児・子育てに関すること」が3割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「自分や家族の健康に関すること」が最も高くなっています。また、中央小、共和小、三川小、中和小、萬歳小、古城小で「介護に関すること」が、干潟小、豊畑小で「生活費など経済的問題」が3割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

		単位：%	自分や家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	生活費など経済的問題	近所の人との関係	育児・子育てに関すること	家族間の問題	学、就職、結婚上の問題	自分や家族の生活（進学、就学、就職、結婚）上の問題	日常の外出・通院など	話し相手や相談相手がない	災害時の避難支援	地域の治安	その他	特にない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	44.9	28.0	15.3	24.6	6.1	7.5	7.8	14.6	6.8	4.1	16.1	8.3	1.6	22.6	2.2		
	女性(N=516)	44.4	27.1	15.1	25.2	4.4	7.4	7.4	14.0	5.5	4.4	14.0	9.3	2.2	21.4	3.0		
年齢別	20歳代(N=53)	18.9	5.7	15.1	17.0	3.8	13.2	1.9	13.2	5.7	7.5	17.0	7.5	1.9	41.5	0.0		
	30歳代(N=85)	48.2	15.3	25.9	29.4	7.1	31.8	10.6	22.4	7.1	4.7	15.3	8.2	1.2	21.2	1.2		
	40歳代(N=105)	45.7	33.3	25.7	36.2	10.5	20.0	16.2	29.5	3.8	4.8	19.0	8.6	1.0	14.3	1.0		
	50歳代(N=164)	43.3	35.4	21.3	25.0	7.9	3.0	9.1	15.2	7.9	3.7	19.5	11.6	2.4	20.1	0.0		
	60歳代(N=314)	49.4	30.9	12.7	24.8	4.5	1.6	5.7	11.5	8.3	4.8	15.6	8.3	1.9	19.4	2.2		
	70歳以上(N=158)	44.9	25.3	1.9	16.5	5.1	0.6	5.7	7.0	5.1	1.3	11.4	4.4	0.0	31.6	6.3		
小学校区別	中央小(N=184)	42.9	31.0	12.5	25.0	4.9	13.0	9.2	19.0	6.0	3.8	17.4	4.9	0.0	21.7	2.2		
	琴田小(N=46)	54.3	28.3	13.0	23.9	6.5	6.5	2.2	13.0	8.7	2.2	19.6	2.2	0.0	19.6	2.2		
	干潟小(N=49)	40.8	26.5	20.4	30.6	10.2	6.1	6.1	12.2	10.2	6.1	24.5	10.2	0.0	26.5	0.0		
	富浦小(N=60)	48.3	28.3	16.7	23.3	3.3	3.3	10.0	20.0	3.3	10.0	16.7	11.7	3.3	23.3	1.7		
	矢指小(N=54)	33.3	27.8	9.3	18.5	7.4	5.6	1.9	13.0	3.7	0.0	18.5	9.3	3.7	22.2	5.6		
	共和小(N=73)	42.5	30.1	20.5	27.4	5.5	8.2	6.8	15.1	5.5	0.0	19.2	9.6	4.1	21.9	1.4		
	豊畑小(N=46)	47.8	23.9	23.9	30.4	10.9	6.5	17.4	13.0	4.3	2.2	13.0	8.7	0.0	17.4	4.3		
	鶴巻小(N=38)	39.5	23.7	13.2	28.9	7.9	0.0	7.9	0.0	5.3	7.9	10.5	5.3	2.6	28.9	2.6		
	滝郷小(N=21)	52.4	23.8	14.3	19.0	14.3	4.8	9.5	14.3	4.8	0.0	19.0	9.5	0.0	28.6	0.0		
	嚶鳴小(N=74)	48.6	20.3	16.2	24.3	5.4	10.8	6.8	14.9	9.5	2.7	16.2	9.5	0.0	25.7	0.0		
	三川小(N=57)	47.4	35.1	17.5	22.8	7.0	1.8	1.8	12.3	14.0	8.8	19.3	15.8	1.8	21.1	0.0		
	飯岡小(N=71)	53.5	21.1	14.1	19.7	7.0	8.5	8.5	18.3	7.0	2.8	9.9	7.0	2.8	16.9	8.5		
	中和小(N=26)	42.3	38.5	11.5	26.9	0.0	7.7	19.2	7.7	7.7	7.7	3.8	11.5	0.0	26.9	0.0		
	萬歳小(N=32)	43.8	34.4	12.5	28.1	0.0	6.3	9.4	21.9	6.3	3.1	12.5	6.3	0.0	25.0	0.0		
	古城小(N=37)	43.2	32.4	18.9	18.9	5.4	2.7	5.4	5.4	5.4	2.7	13.5	10.8	0.0	24.3	0.0		

問 19 あなたは、不安や悩みを誰（どこ）に相談していますか。（複数回答）

不安や悩みの相談先についてみると、「家族、親戚、きょうだい」が 76.0%と最も高く、次いで「友人・知人」が 45.2%、「職場などの同僚」が 15.2%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「家族、親戚、きょうだい」で8.7ポイント、「友人・知人」で13.7ポイント、女性が男性を上回っています。

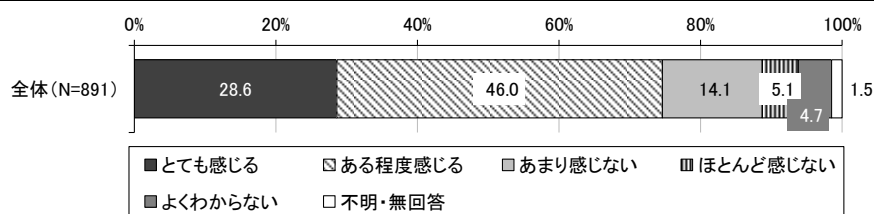
年齢別にみると、全ての年代で「家族、親戚、きょうだい」が最も高く、次いで「友人・知人」となっています。また、40歳代で「職場などの同僚」が3割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「家族、親戚、きょうだい」が最も高く、次いで「友人・知人」となっています。また、矢指小で「かかりつけの医師・看護師」が、滝郷小で「かかりつけの医師・看護師」と「職場などの同僚」が、嚶鳴小で「職場などの同僚」が2割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		家族、親戚、きょうだい	友人・知人	隣人、近所の人	区（自治会）の役員	民生委員・児童委員	かかりつけの医師・看護師	職場などの同僚	市役所などの官公庁の窓口	社会福祉協議会の窓口	議員	その他	誰にも相談したくない	相談したいが相談できる相手がいない	不安や悩みはない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	71.0	37.3	5.2	0.8	1.4	12.3	11.8	6.3	2.7	0.8	1.6	3.6	6.6	5.8	1.6
	女性(N=516)	79.7	51.0	4.3	0.0	0.2	12.2	17.1	4.1	1.0	0.8	1.4	1.7	4.3	4.5	1.4
年齢別	20歳代(N=53)	81.1	64.2	0.0	0.0	0.0	3.8	13.2	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8	0.0	3.8	1.9
	30歳代(N=85)	74.1	56.5	3.5	0.0	1.2	8.2	24.7	1.2	0.0	0.0	0.0	2.4	4.7	5.9	1.2
	40歳代(N=105)	79.0	56.2	1.9	1.9	0.0	9.5	32.4	3.8	0.0	1.0	1.9	2.9	4.8	2.9	0.0
	50歳代(N=164)	76.8	51.2	4.3	0.0	0.6	11.6	18.9	5.5	2.4	1.8	2.4	2.4	4.3	6.1	0.0
	60歳代(N=314)	76.1	41.7	3.8	0.3	0.6	14.6	10.5	6.7	1.6	0.6	1.6	1.3	7.0	4.1	1.3
	70歳以上(N=158)	72.8	26.6	10.8	0.0	1.3	15.2	2.5	5.7	3.8	0.6	0.6	4.4	5.1	7.0	3.8
	中央小(N=184)	76.6	44.0	3.8	0.5	0.0	13.0	14.7	6.0	2.7	1.1	0.0	1.6	7.1	5.4	2.2
小学校区別	琴田小(N=46)	84.8	41.3	2.2	0.0	0.0	6.5	17.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	2.2	0.0
	干潟小(N=49)	77.6	49.0	0.0	0.0	0.0	14.3	18.4	0.0	0.0	0.0	4.1	8.2	8.2	0.0	0.0
	富浦小(N=60)	76.7	50.0	6.7	0.0	0.0	10.0	15.0	6.7	3.3	1.7	0.0	0.0	6.7	3.3	1.7
	矢指小(N=54)	77.8	42.6	7.4	0.0	1.9	20.4	18.5	9.3	1.9	0.0	0.0	1.9	3.7	1.9	0.0
	共和小(N=73)	64.4	52.1	5.5	0.0	2.7	9.6	19.2	8.2	1.4	1.4	4.1	2.7	4.1	11.0	0.0
	豊畑小(N=46)	71.7	43.5	6.5	2.2	2.2	13.0	8.7	4.3	4.3	0.0	4.3	4.3	6.5	4.3	0.0
	鶴巻小(N=38)	68.4	42.1	7.9	2.6	0.0	10.5	15.8	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	2.6	5.3	2.6
	滝郷小(N=21)	81.0	61.9	4.8	0.0	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=74)	77.0	37.8	1.4	0.0	1.4	12.2	21.6	6.8	1.4	2.7	1.4	2.7	0.0	6.8	1.4
	三川小(N=57)	80.7	54.4	5.3	0.0	0.0	7.0	10.5	3.5	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	10.5	0.0
	飯岡小(N=71)	78.9	47.9	5.6	0.0	0.0	14.1	12.7	4.2	4.2	1.4	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
	中和小(N=26)	76.9	34.6	3.8	0.0	0.0	3.8	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	3.8	15.4	7.7	7.7
	萬歳小(N=32)	75.0	46.9	6.3	0.0	0.0	15.6	12.5	3.1	0.0	0.0	0.0	6.3	3.1	3.1	0.0
	古城小(N=37)	81.1	32.4	8.1	0.0	2.7	13.5	2.7	2.7	0.0	0.0	2.7	2.7	8.1	2.7	0.0

問 20 あなたは、普段親しい人が身近にいると感じますか。（単数回答）

普段親しい人が身近にいると感じるかについてみると、「ある程度感じる」が46.0%と最も高く、次いで「とても感じる」が28.6%、「あまり感じない」が14.1%となっています。

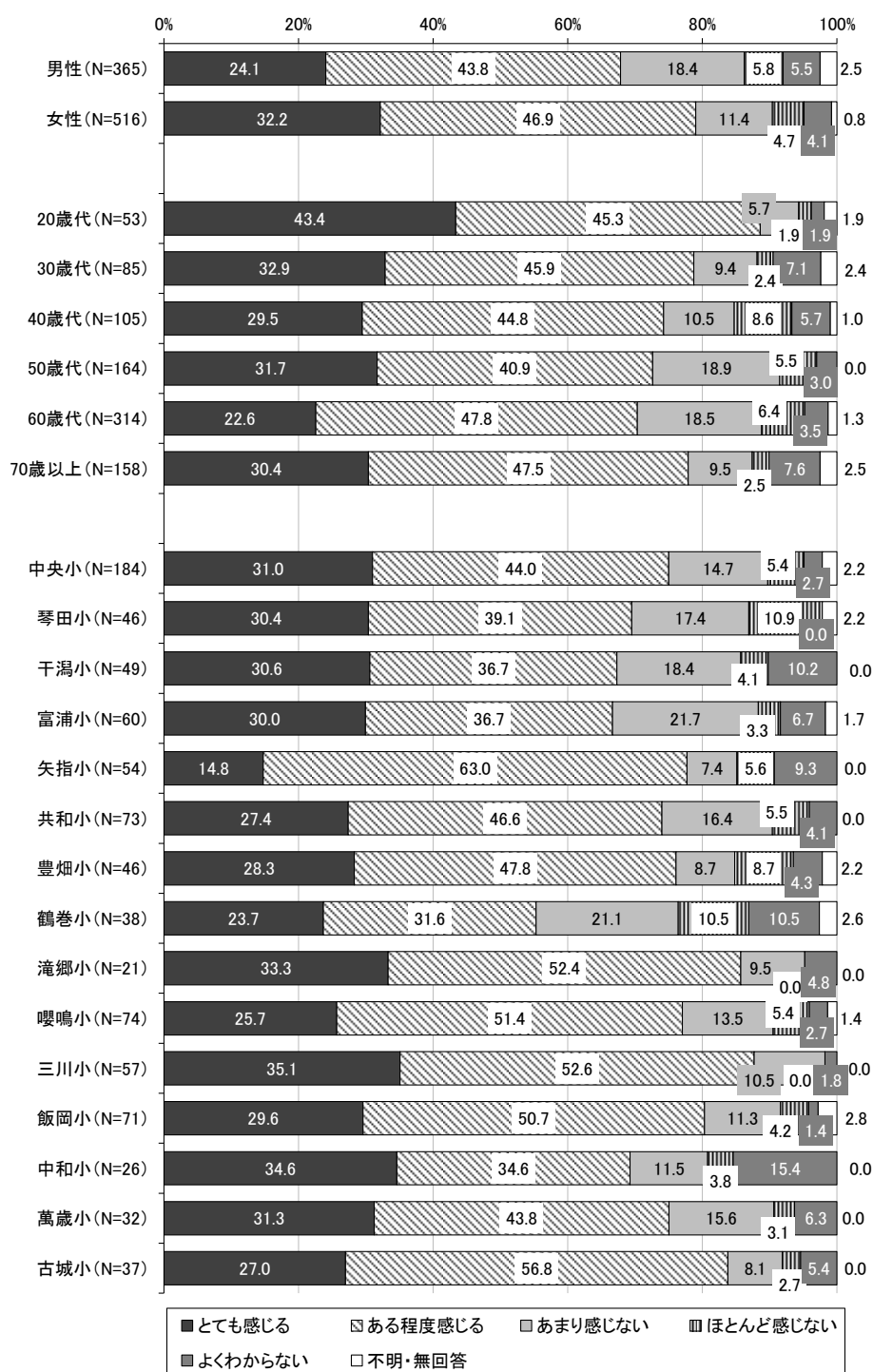


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「あまり感じない」で7.0ポイント、男性が女性を上回っています。また、「とても感じる」で8.1ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、全ての年代で「ある程度感じる」が4割を超えており、最も高くなっています。また、20歳代で「とても感じる」と「ある程度感じる」を合わせた“感じる”が88.7%と、他の年代に比べて高くなっています。

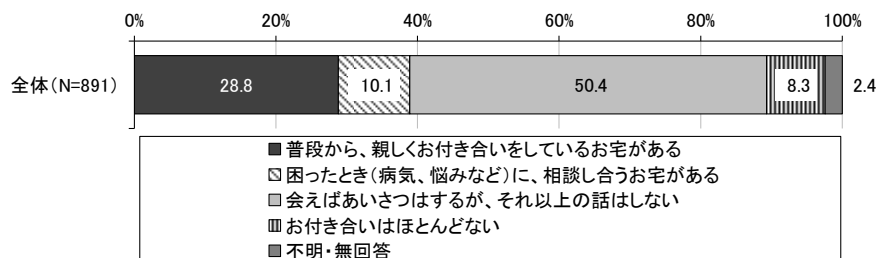
小学校区別にみると、中和小で「とても感じる」と「ある程度感じる」がそれぞれ34.6%、それ以外の校区で「ある程度感じる」が、最も高くなっています。また、鶴巻小で“感じる”が55.3%と、他の校区に比べて低くなっています。



5 地域での生活について

問 21 あなたは、普段近所の人とどの程度お付き合いをしていますか。（単数回答）

普段の近所の人とお付き合いの程度についてみると、「会えばあいさつはするが、それ以上の話はない」が 50.4%と最も高く、次いで「普段から、親しくお付き合いをしているお宅がある」が 28.8%、「困ったとき（病気、悩みなど）に、相談し合うお宅がある」が 10.1%となっています。

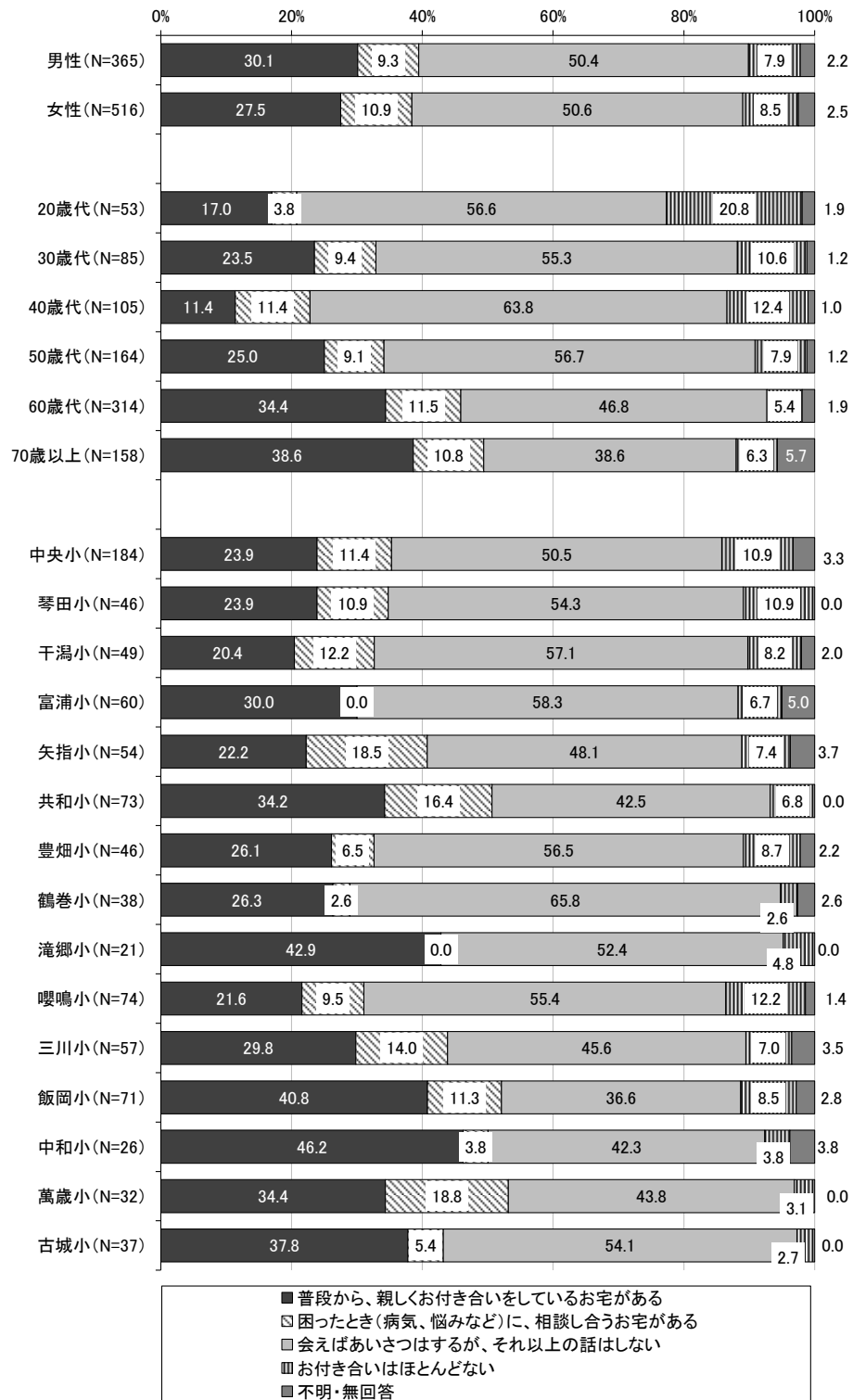


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、70 歳代で「普段から、親しくお付き合いをしているお宅がある」と「会えばあいさつはするが、それ以上の話はない」が 38.6%、それ以外の年代で「会えばあいさつはするが、それ以上の話はない」が最も高くなっています。また、60 歳代以上で「普段から、親しくお付き合いをしているお宅がある」が 3 割を超えて、20 歳代で「お付き合いはほとんどない」が 20.8%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、飯岡小、中和小で「普段から、親しくお付き合いをしているお宅がある」が、それ以外の校区で「会えばあいさつはするが、それ以上の話はない」が、最も高くなっています。また、中和小で「普段から、親しくお付き合いをしているお宅がある」が 46.2%と、他の校区に比べて高くなっています。

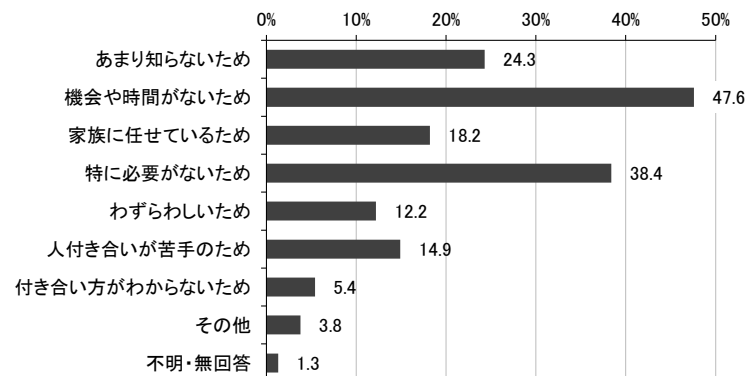


問 21 で「会えばあいさつはするが、それ以上の話はしない」または「お付き合いはほとんどない」と回答した方のみお答えください。

問 21-1 お付き合いがほとんどないのは、なぜですか。(複数回答)

お付き合いがほとんどない理由についてみると、「機会や時間がないため」が 47.6%と最も高く、次いで「特に必要がないため」が 38.4%、「あまり知らないため」が 24.3%となっています。

全体(N=523)



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「家族に任せているため」で 7.4 ポイント、男性が女性を上回っています。また、「機会や時間がないため」で 11.0 ポイント、女性が男性を上回っています。

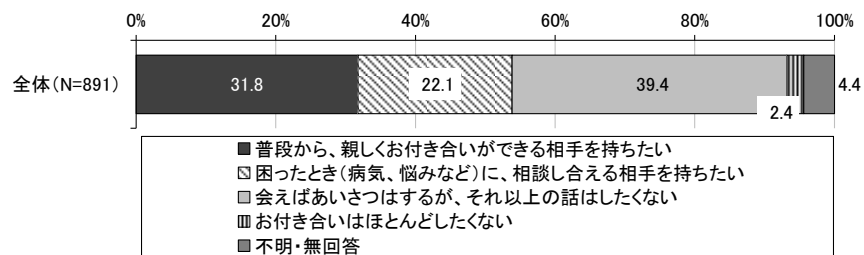
年齢別にみると、70 歳以上で「特に必要がないため」が 53.5%、それ以外の年代で「機会や時間がないため」が 4 割を超えて、最も高くなっています。また、30 歳代で「人付き合いが苦手のため」が 28.6%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、中央小、矢指小、豊畑小で「特に必要がないため」が、中和小で「機会や時間がないため」と「特に必要がないため」が、それ以外の校区で「機会や時間がないため」が、最も高くなっています。

単位: %		た あ め り 知 ら な い	い 機 会 や 時 間 が な い	る 家 族 に 任 せ て い る	た 特 に 必 要 が な い	め わ ず ら わ し い た め	手 人 付 き 合 い が 苦 手	か ら な い た 方 が わ け	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
性 別	男性(N=213)	20.2	40.8	22.5	40.8	11.7	15.0	3.8	2.3	2.3
	女性(N=305)	26.6	51.8	15.1	36.4	12.5	14.8	6.6	4.6	0.7
年 齢 別	20歳代(N=41)	24.4	43.9	24.4	36.6	0.0	12.2	7.3	2.4	0.0
	30歳代(N=56)	32.1	41.1	37.5	28.6	12.5	28.6	10.7	7.1	0.0
	40歳代(N=80)	25.0	55.0	23.8	41.3	16.3	16.3	6.3	2.5	1.3
	50歳代(N=106)	26.4	54.7	21.7	27.4	12.3	13.2	4.7	7.5	1.9
	60歳代(N=164)	23.2	49.4	8.5	40.9	12.2	12.8	4.9	1.8	1.2
	70歳以上(N=71)	14.1	29.6	9.9	53.5	14.1	11.3	1.4	1.4	2.8
小 学 校 区 別	中央小(N=113)	38.9	42.5	12.4	44.2	9.7	12.4	2.7	2.7	0.9
	琴田小(N=30)	20.0	60.0	16.7	26.7	6.7	13.3	0.0	3.3	3.3
	干潟小(N=32)	37.5	46.9	15.6	37.5	9.4	9.4	12.5	3.1	3.1
	富浦小(N=39)	23.1	43.6	30.8	35.9	10.3	17.9	10.3	2.6	0.0
	矢指小(N=30)	23.3	23.3	13.3	53.3	16.7	13.3	6.7	3.3	0.0
	共和小(N=36)	19.4	55.6	16.7	27.8	16.7	19.4	8.3	5.6	0.0
	豊畑小(N=30)	13.3	36.7	6.7	43.3	26.7	26.7	10.0	0.0	3.3
	鶴巻小(N=26)	7.7	57.7	19.2	26.9	15.4	3.8	3.8	0.0	3.8
	滝郷小(N=12)	16.7	66.7	41.7	58.3	25.0	16.7	8.3	8.3	0.0
	嚶鳴小(N=50)	30.0	56.0	14.0	38.0	12.0	20.0	4.0	2.0	0.0
	三川小(N=30)	13.3	50.0	23.3	40.0	10.0	6.7	0.0	6.7	6.7
	飯岡小(N=32)	18.8	43.8	15.6	31.3	12.5	15.6	6.3	0.0	0.0
	中和小(N=12)	8.3	41.7	16.7	41.7	8.3	25.0	8.3	8.3	0.0
	萬歳小(N=15)	0.0	66.7	40.0	33.3	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0
	古城小(N=21)	14.3	57.1	42.9	28.6	14.3	19.0	4.8	9.5	0.0

問 22 あなたは、今後、近所の人とどの程度のお付き合いをしたいと思いますか。（単数回答）

今後、近所の人としたいお付き合いの程度についてみると、「会えばあいさつはするが、それ以上の話はしたくない」が 39.4%と最も高く、次いで「普段から、親しくお付き合いができる相手を持ちたい」が 31.8%、「困ったとき（病気、悩みなど）に、相談し合える相手を持ちたい」が 22.1%となっています。

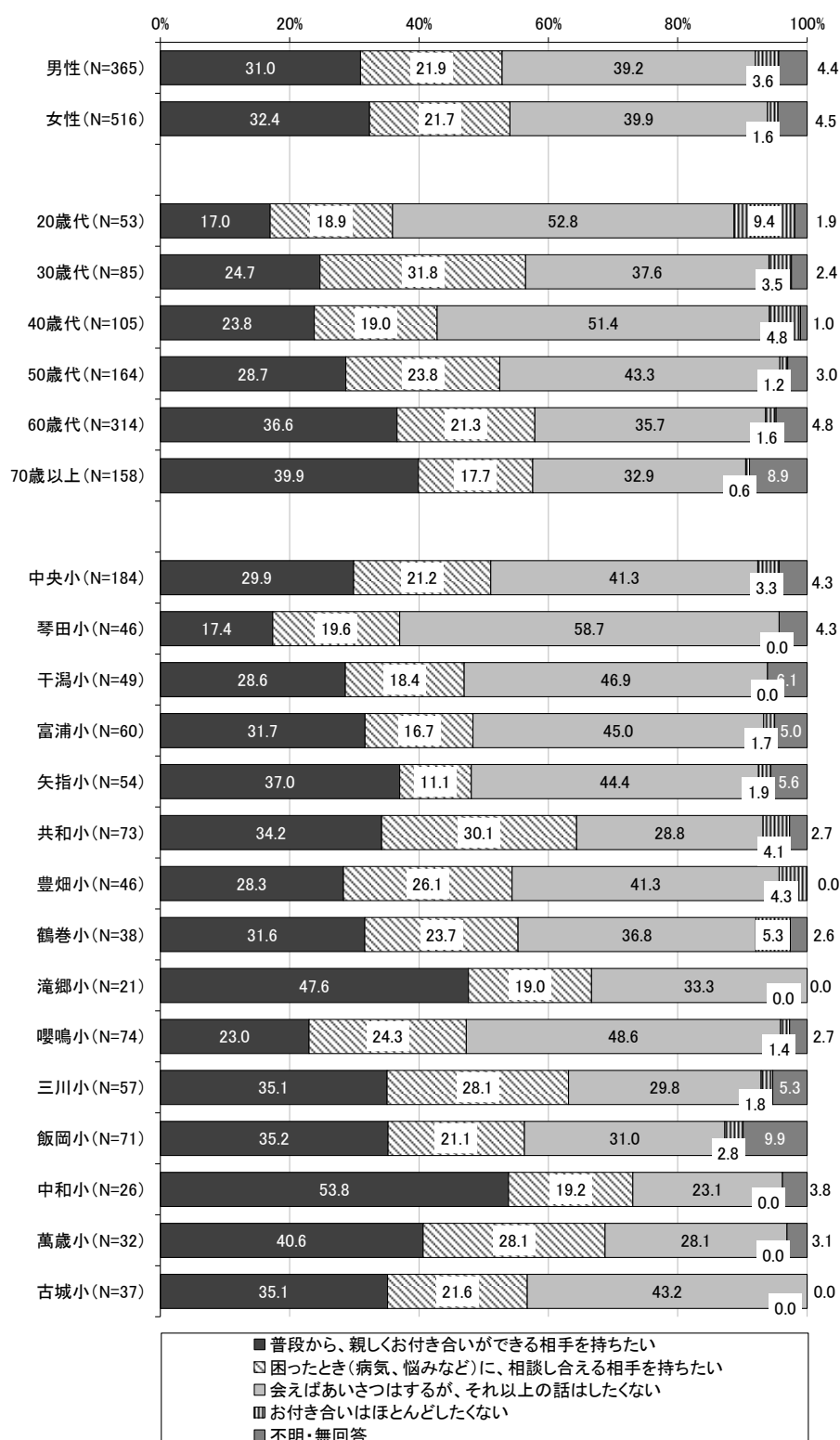


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

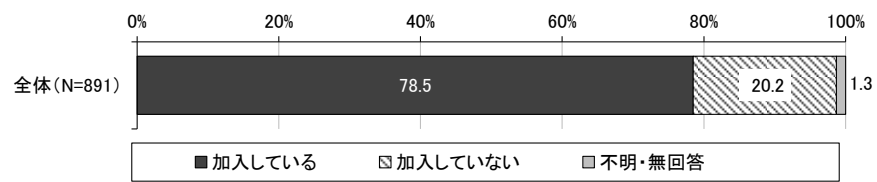
年齢別にみると、20歳代から50歳代で「会えばあいさつはするが、それ以上の話はしたくない」が、60歳代以上で「普段から、親しくお付き合いができる相手を持ちたい」が、最も高くなっています。

小学校区別にみると、共和小、滝郷小、三川小、飯岡小、中和小、萬歳小で「普段から、親しくお付き合いができる相手を持ちたい」が、それ以外の校区で「会えばあいさつはするが、それ以上の話はしたくない」が、最も高くなっています。



問 23 あなたの家庭は、区・自治会に加入していますか。(単数回答)

家庭の区・自治会への加入状況についてみると、「加入している」が 78.5%、「加入していない」が 20.2%となっています。

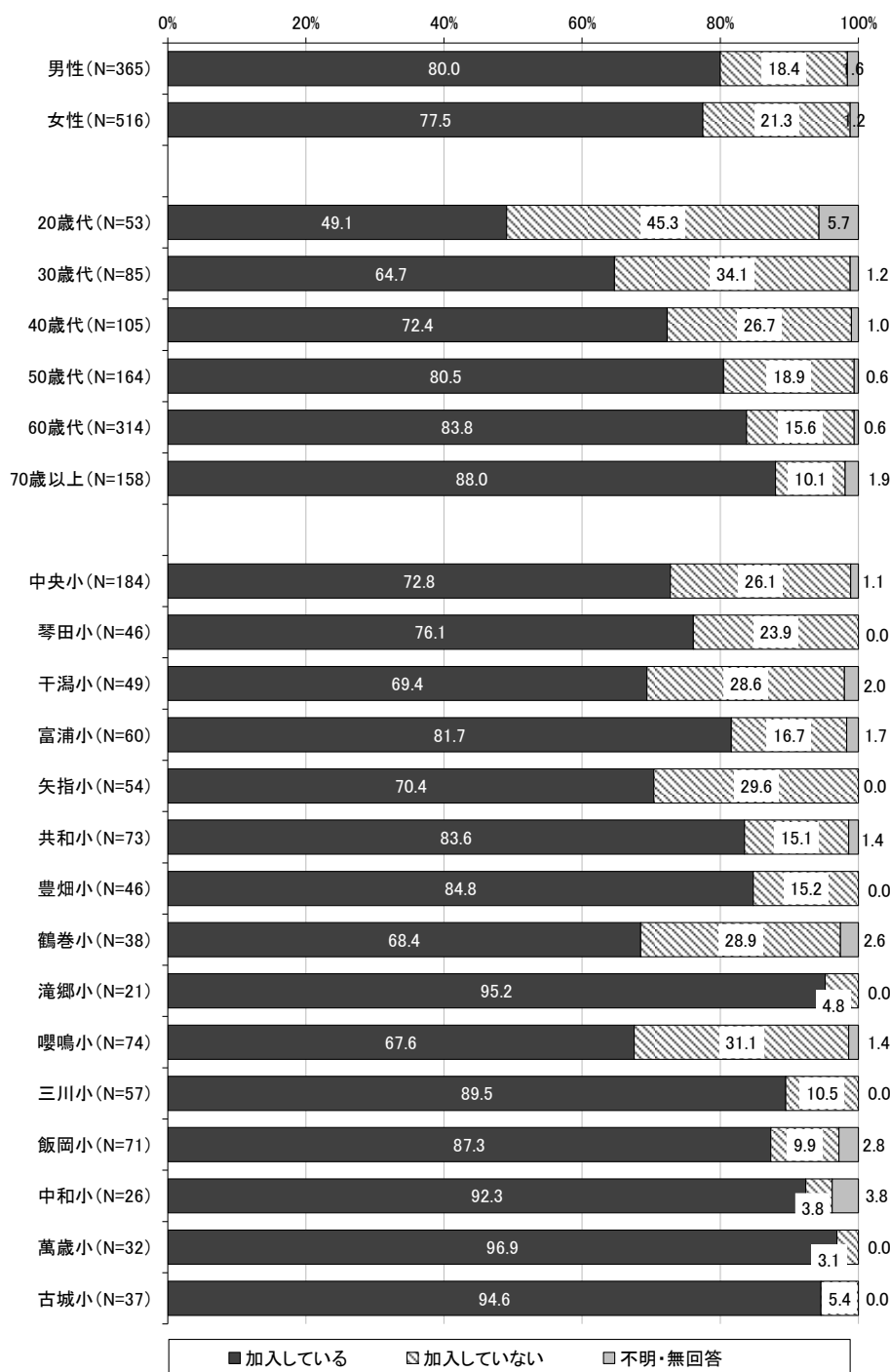


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「加入している」が「加入していない」を上回っていますが、年齢が上がるにつれて「加入している」が高くなっています。

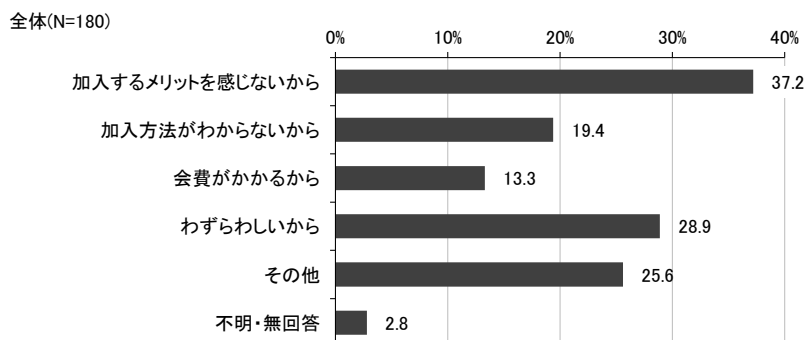
小学校区別にみると、全ての校区で「加入している」が「加入していない」を上回っています。また、干潟小、鶴巻小、嚶鳴小で「加入している」が7割未満と、他の校区に比べて低くなっています。



問 23 で「加入していない」と回答した方のみお答えください。

問 23-1 加入していないのはなぜですか。(複数回答)

加入していない理由についてみると、「加入するメリットを感じないから」が 37.2%と最も高く、次いで「わずらわしいから」が 28.9%、「その他」が 25.6%となっています。



■クロス集計 (性別・年齢別・小学校区別)

性別にみると、「加入するメリットを感じないから」で 12.1 ポイント、「会費がかかるから」で 7.0 ポイント、男性が女性を上回っています。また、「わずらわしいから」で 7.0 ポイント、「その他」で 8.2 ポイント、女性が男性を上回っています。

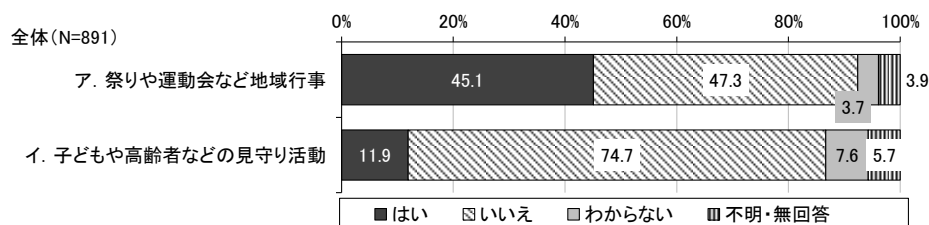
年齢別にみると、20 歳代で「加入方法がわからないから」が、30 歳代、40 歳代、70 歳以上で「加入するメリットを感じないから」が、50 歳代で「その他」が、60 歳代で「わずらわしいから」が、最も高くなっています。

小学校区別にみると、共和小で「加入するメリットを感じないから」と「わずらわしいから」が、豊畑小で「その他」が、鶴巻小で「加入するメリットを感じないから」「わずらわしいから」「その他」が、嚶鳴小で「わずらわしいから」が、三川小で「その他」が、飯岡小で「加入方法がわからないから」と「わずらわしいから」が、それ以外の校区で「加入するメリットを感じないから」が、最も高くなっています。(滝郷小、中和小、萬歳小は該当者 1 名)

単位: %		を 加 入 す る メ リ ッ ト	な 加 入 か 方 法 が わ か ら	会 費 が か か る か ら	わ ず ら わ し い か ら	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
性 別	男性(N=67)	44.8	16.4	17.9	23.9	20.9	1.5
	女性(N=110)	32.7	21.8	10.9	30.9	29.1	3.6
年 齢 別	20歳代(N=24)	33.3	41.7	12.5	16.7	20.8	0.0
	30歳代(N=29)	51.7	31.0	13.8	24.1	20.7	0.0
	40歳代(N=28)	57.1	10.7	10.7	39.3	14.3	7.1
	50歳代(N=31)	25.8	12.9	12.9	22.6	38.7	0.0
	60歳代(N=49)	28.6	16.3	16.3	34.7	30.6	4.1
	70歳以上(N=16)	31.3	6.3	12.5	25.0	25.0	6.3
	中央小(N=48)	37.5	25.0	10.4	31.3	22.9	0.0
小 学 校 区 別	琴田小(N=11)	63.6	18.2	0.0	9.1	9.1	9.1
	干潟小(N=14)	42.9	21.4	7.1	7.1	28.6	0.0
	富浦小(N=10)	40.0	0.0	10.0	30.0	30.0	0.0
	矢指小(N=16)	50.0	18.8	18.8	31.3	25.0	0.0
	共和小(N=11)	45.5	27.3	27.3	45.5	18.2	0.0
	豊畑小(N=7)	0.0	14.3	0.0	14.3	42.9	28.6
	鶴巻小(N=11)	27.3	18.2	18.2	27.3	27.3	9.1
	滝郷小(N=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=23)	39.1	17.4	13.0	43.5	26.1	4.3
	三川小(N=6)	16.7	16.7	0.0	16.7	50.0	0.0
	飯岡小(N=7)	14.3	42.9	14.3	42.9	0.0	0.0
	中和小(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	萬歳小(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	古城小(N=2)	100.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0

問 24 あなたの地域行事や地域の見守り活動への参加状況について、教えてください。(単数回答)

地域行事や地域の見守り活動への参加状況についてみると、「はい」では【ア. 祭りや運動会など地域行事】が 45.1%、【イ. 子どもや高齢者などの見守り活動】が 11.9%となっています。また、「いいえ」では【ア. 祭りや運動会など地域行事】が 47.3%、【イ. 子どもや高齢者などの見守り活動】が 74.7%となっています。

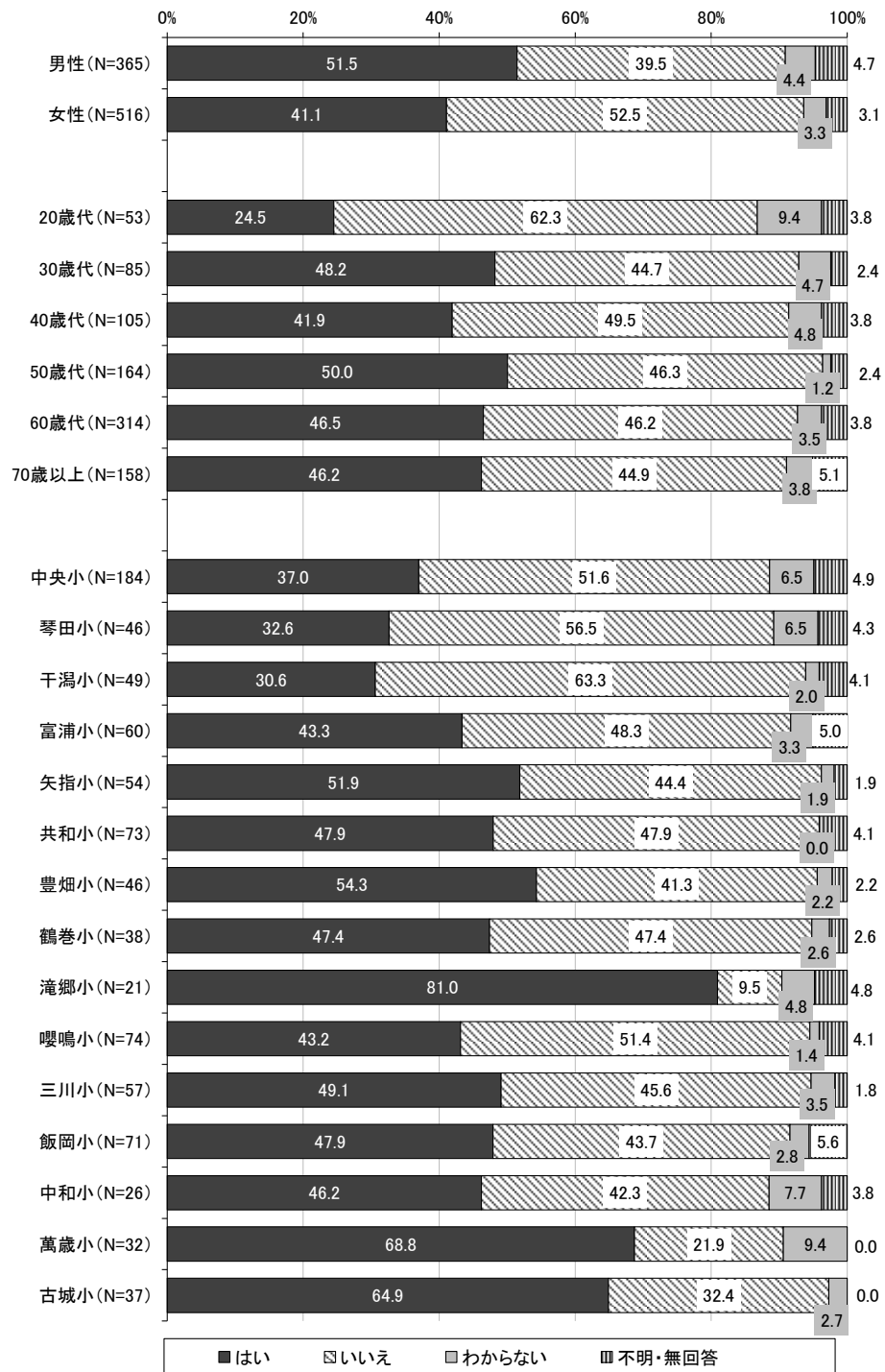


■ア. 祭りや運動会など地域行事／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「はい」で 10.4 ポイント、男性が女性を上回っています。また、「いいえ」で 13.0 ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、30 歳代・50 歳代以上で「はい」が「いいえ」を上回っています。また、20 歳代、40 歳代で「いいえ」が「はい」を上回っており、特に 20 歳代では「いいえ」が 62.3%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、矢指小、豊畑小、滝郷小、三川小、飯岡小、中和小、萬歳小、古城小で「はい」が「いいえ」を上回っており、特に滝郷小では「はい」が 81.0%と、他の校区に比べて高くなっています。また、中央小、琴田小、干潟小、富浦小、嚶鳴小で「いいえ」が「はい」を上回っています。共和小、鶴巻小では「はい」と「いいえ」が同様の結果となっています。

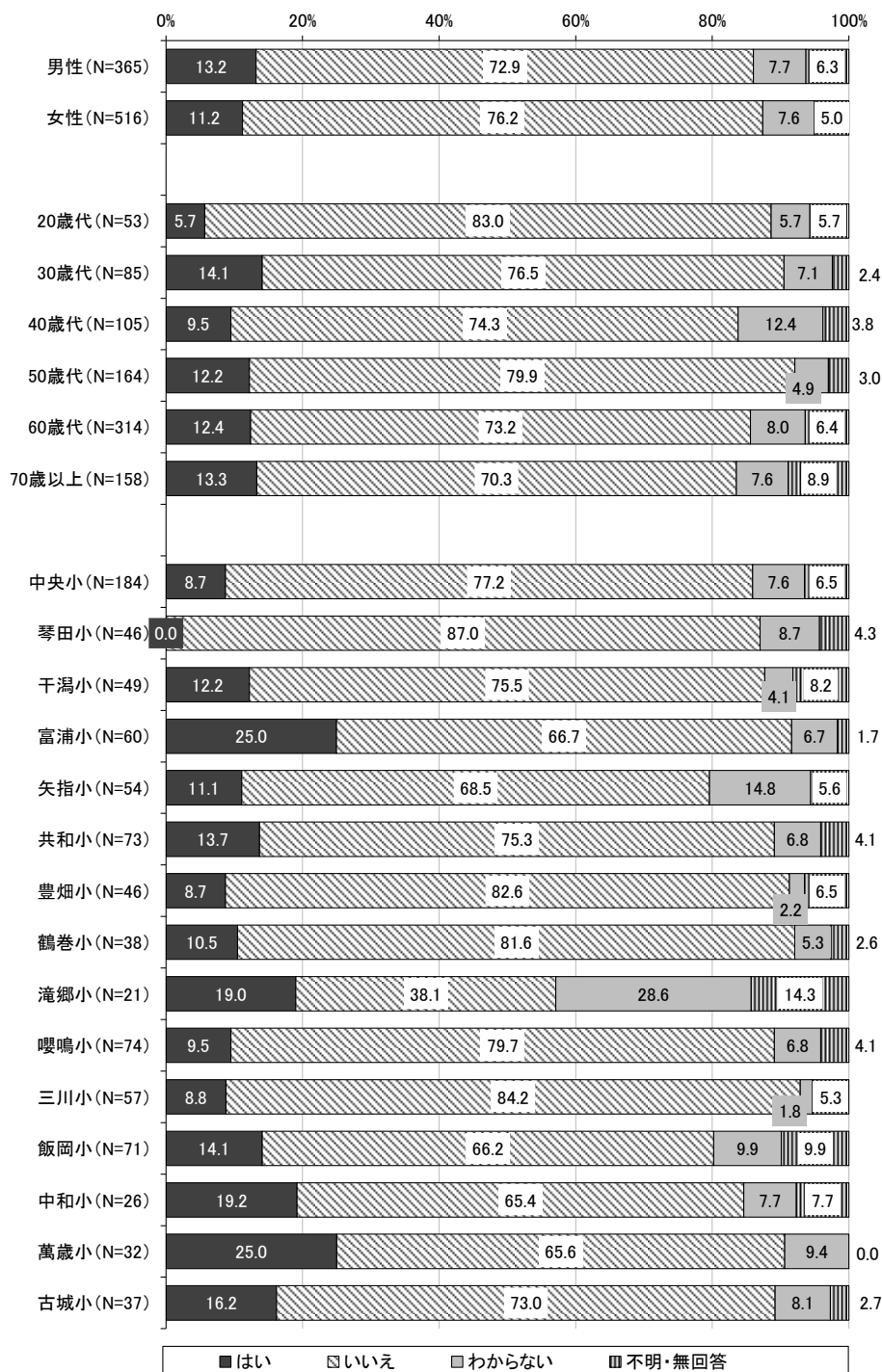


■イ. 子どもや高齢者などの見守り活動／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

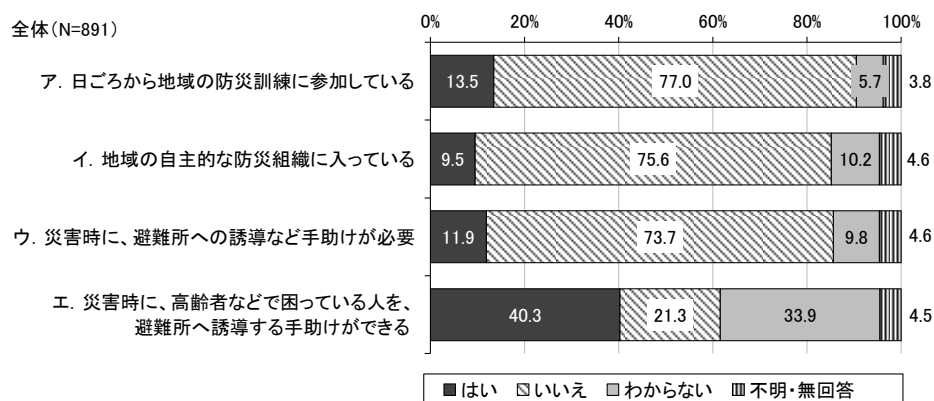
年齢別にみると、全ての年代で「いいえ」が「はい」を上回っています。

小学校区別にみると、全ての校区で「いいえ」が「はい」を上回っており、特に滝郷小では「いいえ」が38.1%と、他の校区に比べて低くなっています。



問 25 あなたの防災に対する日ごろからの取り組みや、災害時の対応について、教えてください。
(単数回答)

防災に対する日ごろからの取り組みや、災害時の対応についてみると、「はい」では【エ. 災害時に、高齢者などで困っている人を、避難所へ誘導する手助けができる】が 40.3%と最も高く、次いで【ア. 日ごろから地域の防災訓練に参加している】が 13.5%、【ウ. 災害時に、避難所への誘導など手助けが必要】が 11.9%となっています。「いいえ」では【ア. 日ごろから地域の防災訓練に参加している】が 77.0%と最も高く、次いで【イ. 地域の自主的な防災組織に入っている】が 75.6%、【ウ. 災害時に、避難所への誘導など手助けが必要】が 73.7%となっています。

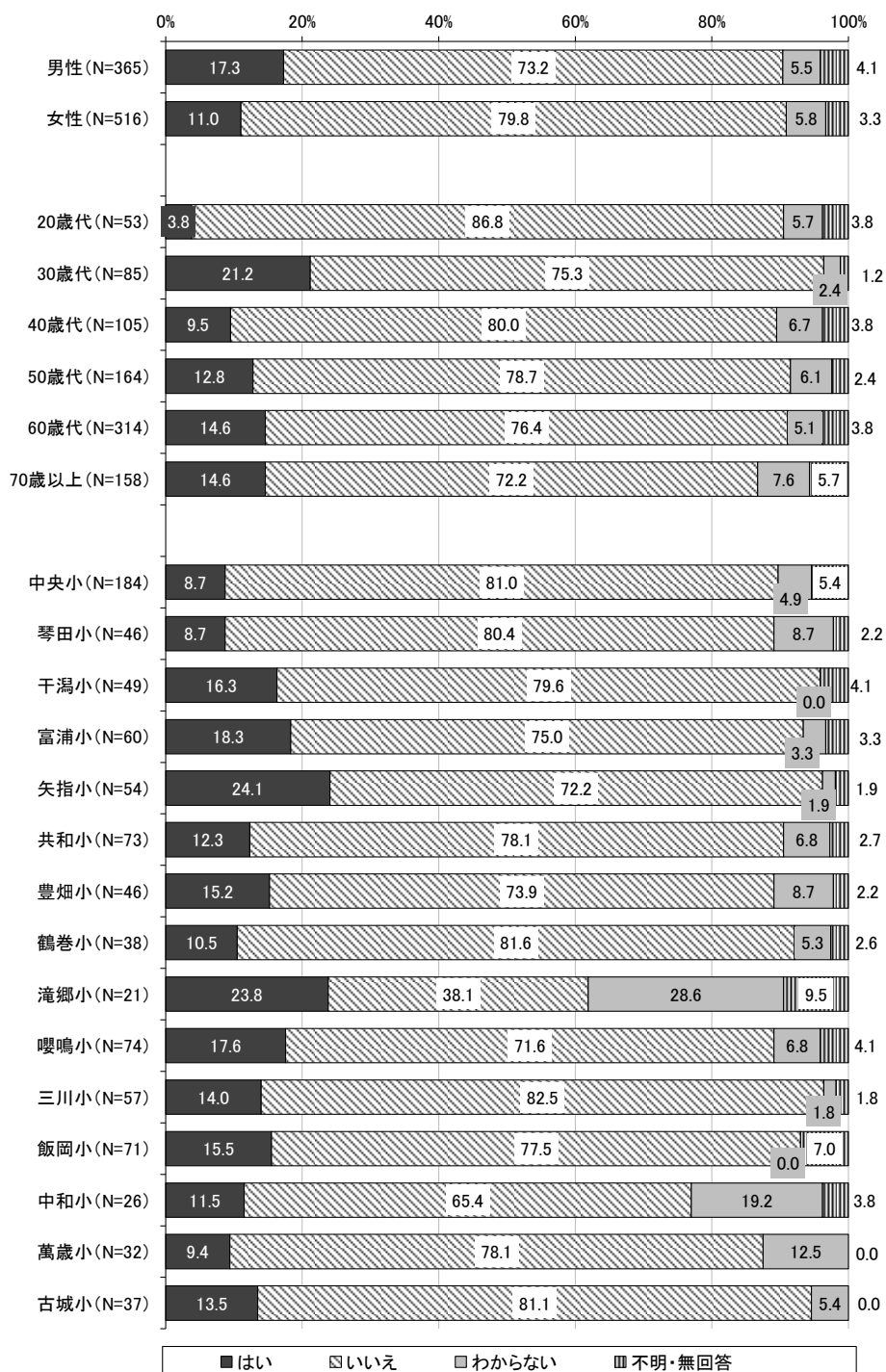


■ア. 日ごろから地域の防災訓練に参加していますか／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、いずれも「いいえ」が「はい」を上回っており、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「いいえ」が「はい」を上回っています。また、30歳代で「はい」が21.2%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「いいえ」が「はい」を上回っています。また、矢指小、滝郷小で「はい」が2割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

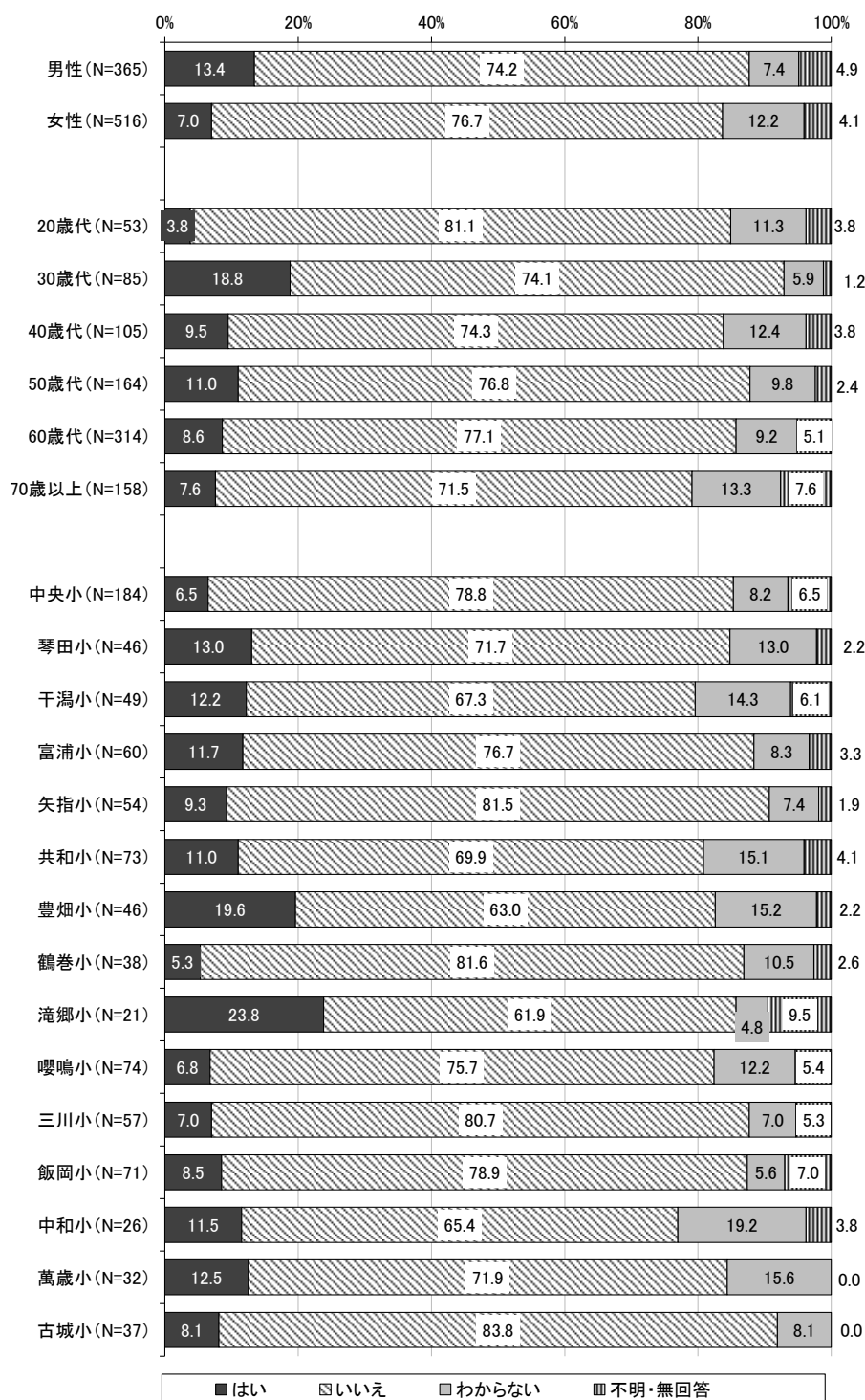


■イ. 地域の自主的な防災組織に入っていますか／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、いずれも「いいえ」が「はい」を上回っており、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「いいえ」が「はい」を上回っています。また、30歳代で「はい」が18.8%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「いいえ」が「はい」を上回っています。また、滝郷小で「はい」が23.8%と、他の校区に比べて高くなっています。

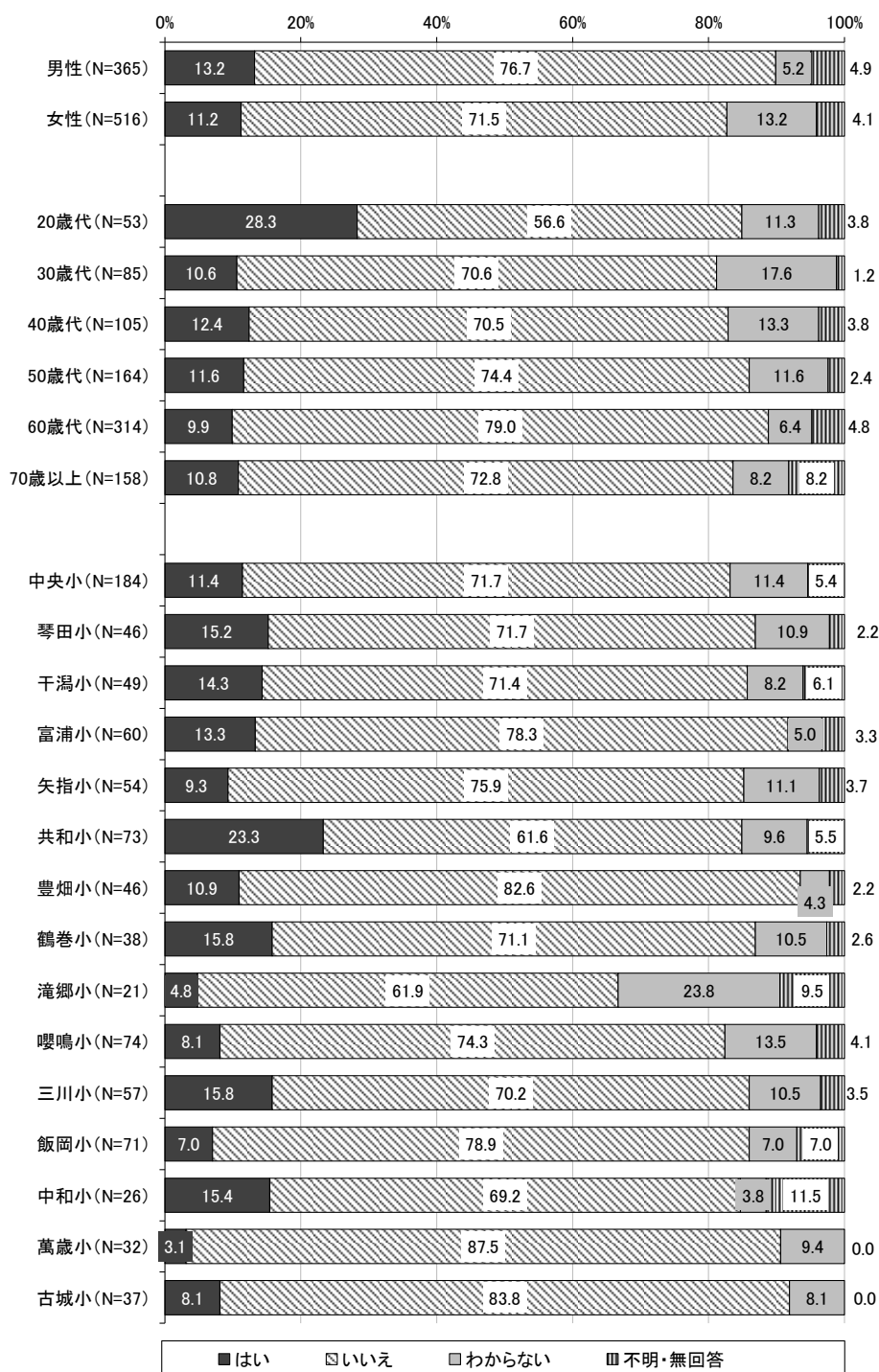


■ウ. 災害時に、避難所への誘導など手助けが必要ですか／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、いずれも「いいえ」が「はい」を上回っており、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「いいえ」が「はい」を上回っています。また、20歳代で「はい」が28.3%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「いいえ」が「はい」を上回っています。また、共和小で「はい」が23.3%と、他の校区に比べて高くなっています。

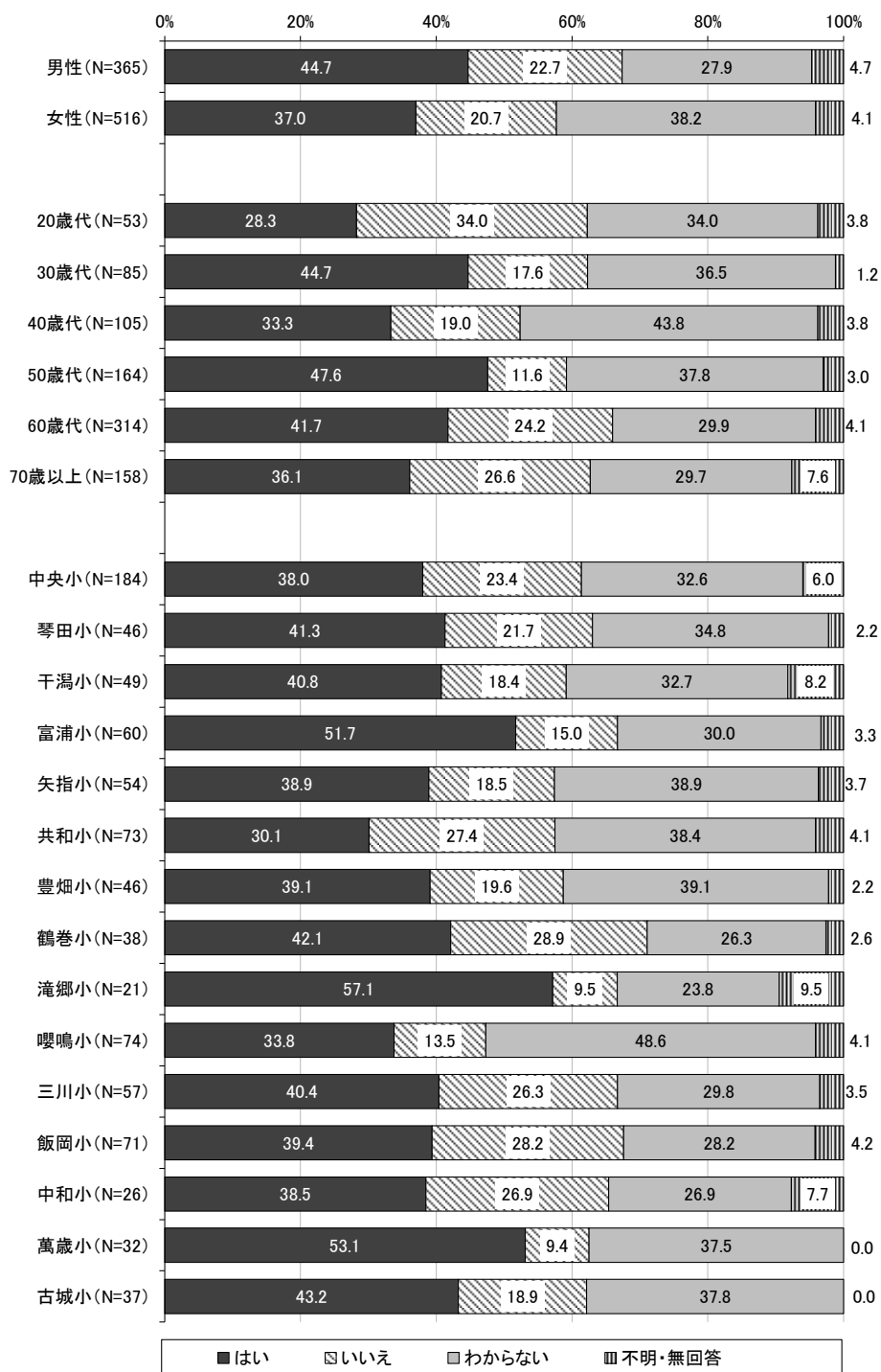


■エ. 災害時に、高齢者などで困っている人を、避難所へ誘導する手助けができますか／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、いずれも「はい」が「いいえ」を上回っており、「はい」で7.7ポイント、男性が女性を上回っています。また、「わからない」で10.3ポイント、女性が男性を上回っています。

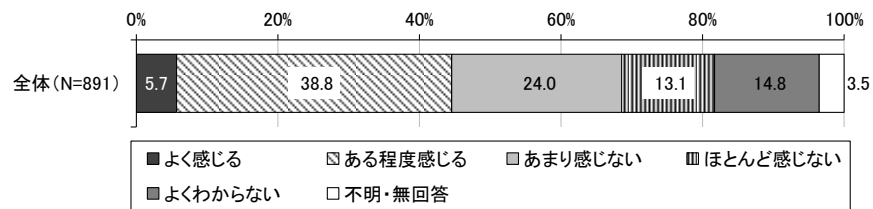
年齢別にみると、30歳以上で、「はい」が「いいえ」を上回っています。また、20歳代で「いいえ」と「わからない」が34.0%、40歳代で「わからない」が43.8%と、最も高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「はい」が「いいえ」を上回っています。また、矢指小、豊畑小で「はい」と「わからない」が、共和小、嚶鳴小で「わからない」が、最も高くなっています。



問 26 現在お住まいの地域では、誰かが困っている場合、身近な人同士で助け合う気風があると感じますか。(単数回答)

居住地域において、身近な人同士で助け合う気風があると感じるかについてみると、「ある程度感じる」が38.8%と最も高く、次いで「あまり感じない」が24.0%、「よくわからない」が14.8%となっています。

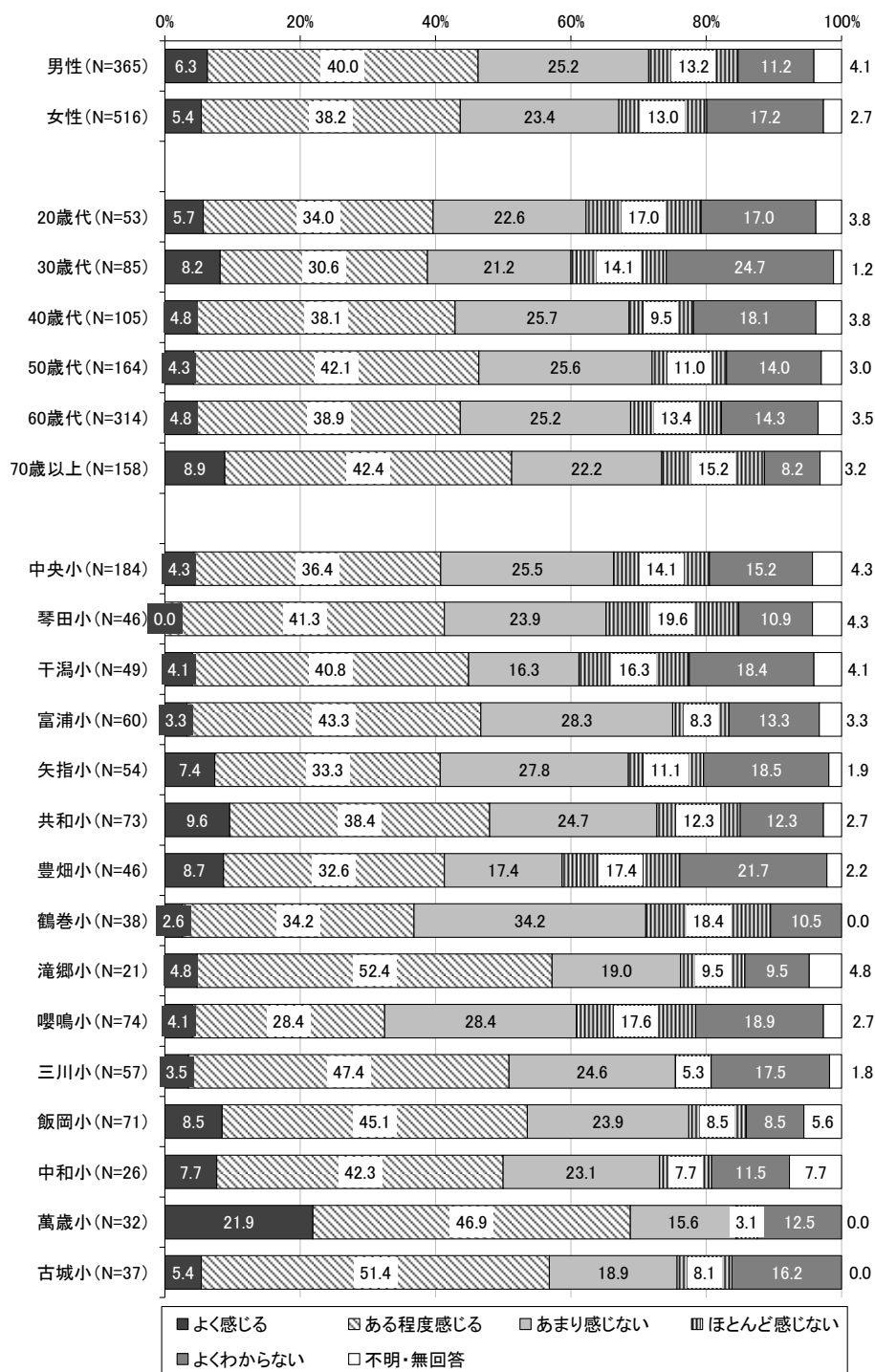


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

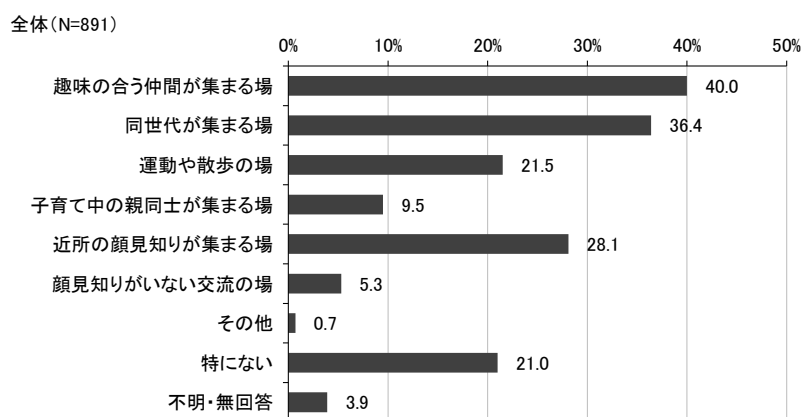
年齢別にみると、全ての年代で「ある程度感じる」が、最も高くなっています。また、70歳以上で「よく感じる」と「ある程度感じる」を合わせた“感じる”が51.3%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、鶴巻小、嚶鳴小で「ある程度感じる」と「あまり感じない」が、それ以外の校区で「ある程度感じる」が、最も高くなっています。また、滝郷小、三川小、飯岡小、中和小、萬歳小、古城小で“感じる”が5割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。



問 27 あなたが、参加しやすいと感じる交流の場はどれですか。(複数回答)

参加しやすいと感じる交流の場についてみると、「趣味の合う仲間が集まる場」が40.0%と最も高く、次いで「同世代が集まる場」が36.4%、「近所の顔見知りが集まる場」が28.1%となっています。



■クロス集計 (性別・年齢別・小学校区別)

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、30歳代・50歳代・60歳代で「趣味の合う仲間が集まる場」が、20歳代・40歳代で「同世代が集まる場」が、70歳以上で「近所の顔見知りが集まる場」が、最も高くなっています。

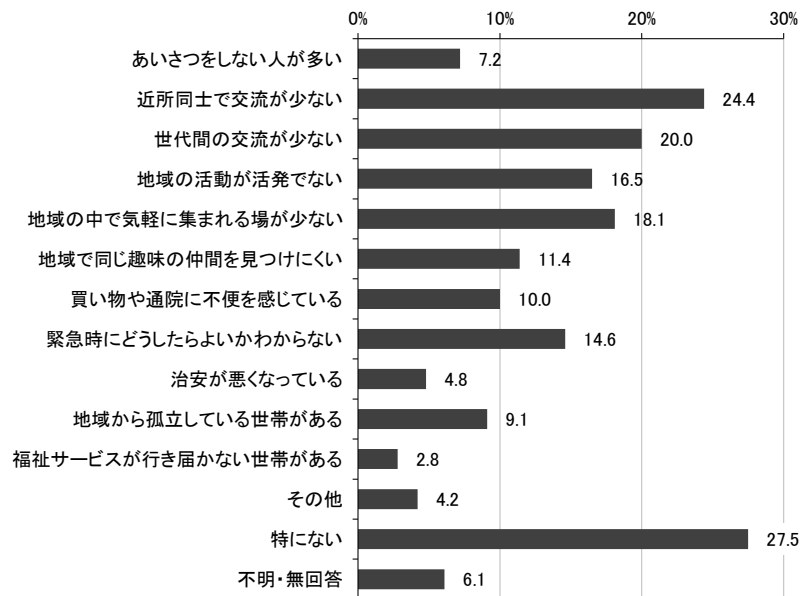
小学校区別にみると、干潟小で「趣味の合う仲間が集まる場」と「運動や散歩の場」が、中和小で「同世代が集まる場」と「近所の顔見知りが集まる場」が、中央小、琴田小、富浦小、豊畑小、鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小で「趣味の合う仲間が集まる場」が、それ以外の校区で「同世代が集まる場」が、最も高くなっています。

単位: %		が趣味の合う仲間	場同世代が集まる	運動や散歩の場	士が子育て中の親	が近所の顔見知り	い顔見知りがいない	その他	特にない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	40.5	33.2	19.7	7.1	36.2	4.1	1.1	20.3	5.2
	女性(N=516)	39.5	39.1	23.1	11.0	22.5	6.2	0.4	21.7	2.5
年齢別	20歳代(N=53)	41.5	45.3	15.1	18.9	7.5	9.4	0.0	17.0	3.8
	30歳代(N=85)	54.1	42.4	21.2	32.9	18.8	10.6	0.0	18.8	2.4
	40歳代(N=105)	40.0	45.7	21.9	27.6	21.9	7.6	0.0	18.1	4.8
	50歳代(N=164)	37.8	29.3	25.6	6.1	21.3	5.5	2.4	27.4	3.0
	60歳代(N=314)	39.2	36.3	21.0	1.9	34.4	3.2	0.0	20.7	3.2
	70歳以上(N=158)	35.4	33.5	20.9	0.0	39.2	3.8	0.6	20.3	5.1
小学校区別	中央小(N=184)	46.7	37.0	28.3	8.7	27.2	6.5	0.0	18.5	5.4
	琴田小(N=46)	37.0	34.8	28.3	10.9	23.9	6.5	0.0	17.4	6.5
	干潟小(N=49)	32.7	28.6	32.7	6.1	26.5	4.1	0.0	28.6	4.1
	富浦小(N=60)	36.7	35.0	16.7	6.7	21.7	8.3	0.0	23.3	3.3
	矢指小(N=54)	29.6	33.3	13.0	13.0	31.5	1.9	5.6	24.1	1.9
	共和小(N=73)	34.2	39.7	15.1	12.3	32.9	5.5	0.0	21.9	2.7
	豊畑小(N=46)	63.0	41.3	23.9	8.7	30.4	10.9	0.0	10.9	2.2
	鶴巻小(N=38)	44.7	34.2	26.3	5.3	21.1	2.6	0.0	21.1	0.0
	滝郷小(N=21)	52.4	42.9	23.8	23.8	33.3	14.3	0.0	9.5	4.8
	嚶鳴小(N=74)	43.2	27.0	18.9	14.9	21.6	5.4	0.0	29.7	4.1
	三川小(N=57)	36.8	45.6	21.1	5.3	33.3	0.0	1.8	15.8	3.5
	飯岡小(N=71)	32.4	35.2	15.5	8.5	29.6	5.6	0.0	21.1	4.2
	中和小(N=26)	26.9	42.3	11.5	7.7	46.2	0.0	3.8	23.1	7.7
	萬歳小(N=32)	40.6	46.9	25.0	6.3	28.1	3.1	0.0	12.5	0.0
	古城小(N=37)	37.8	40.5	16.2	10.8	37.8	2.7	0.0	27.0	0.0

問 28 現在、あなたの住んでいる地域の中で課題に感じることは何ですか。(複数回答)

居住地域の中で課題に感じることにしてみると、「特にない」が 27.5%と最も高く、次いで「近所同士で交流が少ない」が 24.4%、「世代間の交流が少ない」が 20.0%となっています。

全体(N=891)



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「世代間の交流が少ない」で 5.8 ポイント、「緊急時にどうしたらよいかわからない」が 6.2 ポイント、女性が男性を上回っています。

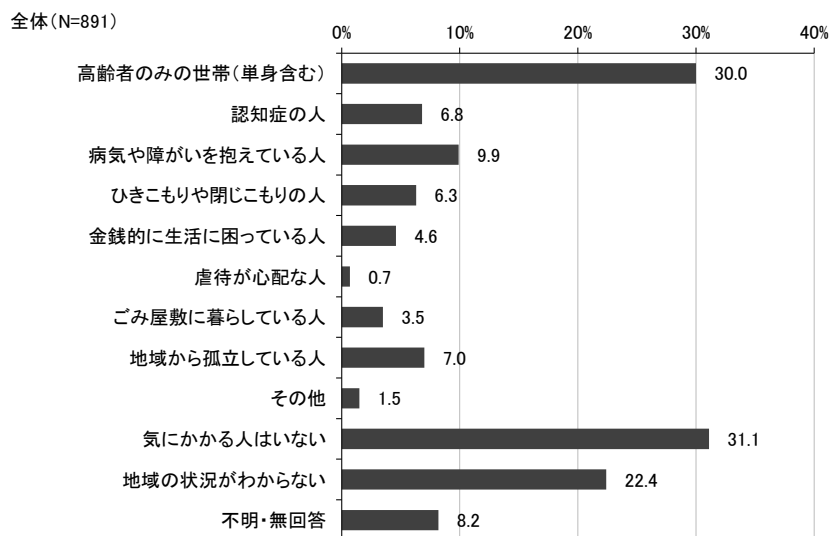
年齢別にみると、40 歳代で「世代間の交流が少ない」が 26.7%、60 歳代で「近所同士で交流が少ない」が 29.9%、それ以外の年代で「特にない」が約 3 割と、最も高くなっています。

小学校区別にみると、中央小、富浦小、鶴巻小で「近所同士で交流が少ない」が、干潟小、共和小で「世代間の交流が少ない」が、滝郷小で「買い物や通院に不便を感じている」が、その他の校区で「特にない」が、最も高くなっています。

単位：%		あいさつをしない人が多い	近所同士で交流が少ない	世代間の交流が少ない	地域の活動が活発でない	が地域の中で気軽に集まれる場	地域で同じ趣味の仲間を見つける	買い物や通院に不便を感じている	緊急時にどうしたらよいかわからない	治安が悪くなっている	ある地域から孤立している世帯がある	福祉サービスが行き届かない	その他	特にない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	7.7	23.0	16.7	17.0	15.3	9.9	8.2	11.0	4.4	12.9	2.7	3.8	26.8	7.9
	女性(N=516)	6.6	25.4	22.5	16.1	20.2	12.6	11.4	17.2	5.2	6.4	2.9	4.5	28.1	4.5
年齢別	20歳代(N=53)	1.9	30.2	11.3	13.2	13.2	11.3	7.5	13.2	1.9	5.7	1.9	7.5	32.1	3.8
	30歳代(N=85)	4.7	17.6	16.5	8.2	18.8	20.0	14.1	14.1	4.7	12.9	3.5	5.9	31.8	1.2
	40歳代(N=105)	7.6	25.7	26.7	14.3	19.0	11.4	13.3	17.1	5.7	4.8	4.8	4.8	24.8	3.8
	50歳代(N=164)	8.5	15.9	17.1	14.6	14.0	12.8	13.4	9.8	6.7	11.0	1.8	6.7	32.9	4.3
	60歳代(N=314)	8.0	29.9	21.7	18.8	21.7	9.2	8.0	17.8	3.2	9.9	2.9	2.5	23.2	6.1
	70歳以上(N=158)	6.3	23.4	20.9	20.3	16.5	10.1	7.6	12.7	6.3	7.6	2.5	2.5	29.1	11.4
小学校区別	中央小(N=184)	10.9	30.4	20.7	15.8	21.7	10.3	7.6	21.7	4.3	8.2	2.2	3.8	25.0	8.2
	琴田小(N=46)	10.9	30.4	23.9	15.2	19.6	13.0	2.2	19.6	2.2	6.5	2.2	0.0	34.8	6.5
	干潟小(N=49)	14.3	16.3	24.5	20.4	20.4	12.2	14.3	20.4	4.1	16.3	0.0	2.0	20.4	4.1
	富浦小(N=60)	3.3	28.3	20.0	25.0	13.3	13.3	16.7	10.0	6.7	8.3	3.3	11.7	21.7	5.0
	矢指小(N=54)	5.6	24.1	14.8	18.5	16.7	9.3	9.3	9.3	1.9	7.4	5.6	5.6	31.5	5.6
	共和小(N=73)	8.2	21.9	23.3	6.8	12.3	12.3	12.3	12.3	5.5	16.4	2.7	6.8	17.8	6.8
	豊畑小(N=46)	2.2	10.9	17.4	15.2	15.2	19.6	6.5	17.4	6.5	17.4	4.3	6.5	28.3	2.2
	鶴巻小(N=38)	5.3	23.7	10.5	10.5	21.1	13.2	13.2	18.4	5.3	10.5	0.0	5.3	23.7	0.0
	滝郷小(N=21)	0.0	28.6	28.6	9.5	23.8	0.0	38.1	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	33.3	4.8
	嚶鳴小(N=74)	8.1	29.7	17.6	12.2	16.2	9.5	6.8	18.9	5.4	8.1	4.1	1.4	32.4	2.7
	三川小(N=57)	7.0	22.8	17.5	26.3	21.1	8.8	7.0	12.3	5.3	3.5	3.5	3.5	29.8	5.3
	飯岡小(N=71)	2.8	22.5	19.7	19.7	16.9	14.1	9.9	7.0	1.4	7.0	1.4	2.8	31.0	9.9
	中和小(N=26)	0.0	15.4	23.1	19.2	23.1	3.8	7.7	3.8	11.5	11.5	7.7	7.7	34.6	15.4
	萬歳小(N=32)	3.1	12.5	21.9	15.6	15.6	12.5	15.6	6.3	9.4	6.3	3.1	3.1	34.4	0.0
	古城小(N=37)	8.1	16.2	24.3	16.2	18.9	16.2	5.4	2.7	5.4	8.1	2.7	2.7	35.1	2.7

問 29 あなたの住んでいる地域には、次のような気にかかる人（支援が必要と思われる人）がいますか。（複数回答）

居住地域で、支援が必要と思われる人がいるかについてみると、「気にかかる人はいない」が 31.1%と最も高く、次いで「高齢者のみの世帯（単身含む）」が 30.0%、「地域の状況がわからない」が 22.4%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「高齢者のみの世帯（単身含む）」で7.6ポイント、男性が女性を上回っています。また、「気にかかる人はいない」で7.7ポイント、女性が男性を上回っています。

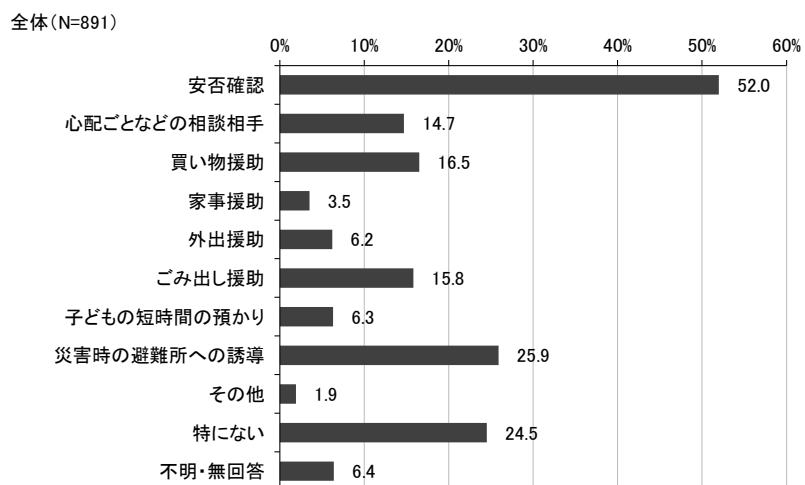
年齢別にみると、20歳代で「地域の状況がわからない」が、30歳代、40歳代、60歳代で「高齢者のみの世帯（単身含む）」が、50歳代、70歳以上で「気にかかる人はいない」が、最も高くなっています。

小学校区別にみると、琴田小、富浦小、鶴巻小、滝郷小、中和小、古城小で「高齢者のみの世帯（単身含む）」が、中央小、矢指小、共和小、豊畑小、嚶鳴小、三川小、萬歳小で「気にかかる人はいない」が、干潟小で「気にかかる人はいない」と「地域の状況がわからない」が、飯岡小で「高齢者のみの世帯（単身含む）」と「気にかかる人はいない」が、最も高くなっています。

単位：%		高齢者のみの世帯（単身含む）	認知症の人	病気や障がいを抱えている人	ひきこもりや閉じこもりの人	金銭的に生活に困っている人	虐待が心配な人	ごみ屋敷に暮らしている人	地域から孤立している人	その他	気にかかる人はいない	地域の状況がわからない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	34.5	8.2	12.3	9.3	6.6	0.3	4.7	11.5	0.5	26.6	19.2	8.2
	女性(N=516)	26.9	6.0	8.3	4.3	3.3	1.0	2.7	3.7	2.1	34.3	24.8	7.8
年齢別	20歳代(N=53)	28.3	9.4	9.4	3.8	3.8	0.0	5.7	3.8	0.0	30.2	35.8	3.8
	30歳代(N=85)	31.8	5.9	16.5	8.2	9.4	0.0	3.5	8.2	1.2	29.4	30.6	1.2
	40歳代(N=105)	36.2	5.7	10.5	6.7	5.7	3.8	3.8	4.8	0.0	30.5	24.8	5.7
	50歳代(N=164)	29.9	8.5	11.6	3.7	7.3	1.2	5.5	8.5	1.8	30.5	27.4	3.7
	60歳代(N=314)	31.5	5.7	9.9	7.3	3.2	0.0	3.5	6.1	1.9	29.9	18.8	9.9
	70歳以上(N=158)	22.8	7.6	4.4	6.3	1.9	0.0	0.6	8.9	1.9	36.1	14.6	14.6
小学校区別	中央小(N=184)	23.9	8.2	9.2	4.9	2.2	1.1	1.6	5.4	1.6	32.1	27.7	8.7
	琴田小(N=46)	34.8	2.2	6.5	8.7	0.0	0.0	4.3	4.3	2.2	28.3	30.4	4.3
	干潟小(N=49)	18.4	4.1	10.2	8.2	4.1	0.0	6.1	10.2	0.0	34.7	34.7	4.1
	富浦小(N=60)	36.7	3.3	8.3	10.0	3.3	0.0	0.0	6.7	0.0	30.0	25.0	6.7
	矢指小(N=54)	24.1	0.0	11.1	3.7	3.7	0.0	7.4	3.7	0.0	31.5	24.1	9.3
	共和小(N=73)	26.0	12.3	17.8	5.5	12.3	1.4	2.7	11.0	2.7	27.4	17.8	4.1
	豊畑小(N=46)	30.4	10.9	4.3	4.3	8.7	2.2	6.5	17.4	4.3	32.6	17.4	8.7
	鶴巻小(N=38)	36.8	2.6	15.8	7.9	10.5	0.0	7.9	5.3	0.0	21.1	26.3	10.5
	滝郷小(N=21)	57.1	4.8	19.0	4.8	0.0	0.0	4.8	14.3	4.8	9.5	19.0	9.5
	嚶鳴小(N=74)	32.4	4.1	5.4	6.8	2.7	1.4	2.7	2.7	1.4	35.1	17.6	8.1
	三川小(N=57)	33.3	8.8	7.0	8.8	5.3	0.0	5.3	5.3	0.0	38.6	19.3	5.3
	飯岡小(N=71)	32.4	8.5	9.9	7.0	4.2	1.4	1.4	8.5	1.4	32.4	14.1	12.7
	中和小(N=26)	30.8	15.4	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	23.1	15.4	19.2
	萬歳小(N=32)	31.3	6.3	15.6	9.4	12.5	0.0	6.3	3.1	0.0	40.6	9.4	6.3
	古城小(N=37)	45.9	10.8	8.1	8.1	2.7	0.0	5.4	8.1	0.0	29.7	24.3	0.0

問 30 あなたの住んでいる地域で、高齢者や障がいのある人の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができますか。（複数回答）

居住地域でできる、高齢者や障がいのある人の介助・介護や子育てなどで困っている家庭への手助けについてみると、「安否確認」が52.0%と最も高く、次いで「災害時の避難所への誘導」が25.9%、「特にない」が24.5%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「安否確認」で6.2ポイント、「心配ごとなどの相談相手」で5.2ポイント、「買い物援助」で5.8ポイント、「ごみ出し援助」で6.8ポイント、「子どもの短時間の預かり」で6.6ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、全ての年代で「安否確認」が、最も高くなっています。

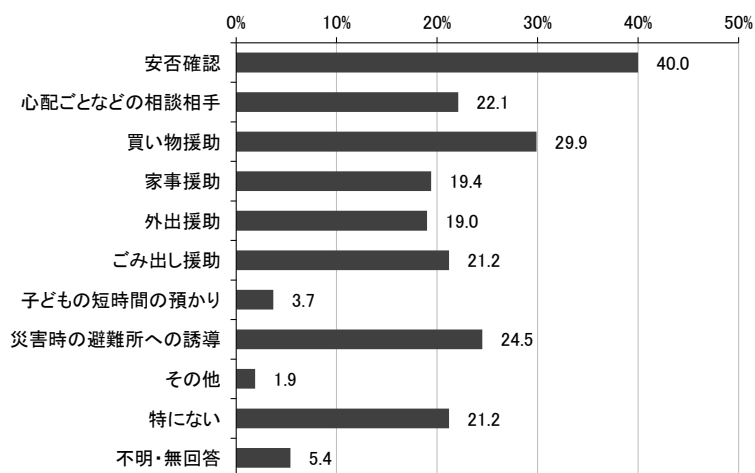
小学校区別にみると、全ての校区で「安否確認」が最も高くなっています。また、干潟小で「心配ごとなどの相談相手」が26.5%、滝郷小で「災害時の避難所への誘導」が47.6%と、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		安 否 確 認	心 配 ご と な ど の 相 談 相 手	買 い 物 援 助	家 事 援 助	外 出 援 助	ご み 出 し 援 助	子 ど も の 短 時 間 の 預 か り	災 害 時 の 避 難 所 へ の 誘 導	そ の 他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
性 別	男性(N=365)	48.5	11.5	13.2	1.1	6.8	11.8	2.5	26.3	0.8	28.2	7.4
	女性(N=516)	54.7	16.7	19.0	5.0	5.8	18.6	9.1	25.4	2.7	22.3	5.2
年 齢 別	20歳代(N=53)	41.5	11.3	11.3	1.9	9.4	17.0	3.8	30.2	0.0	34.0	3.8
	30歳代(N=85)	54.1	9.4	16.5	2.4	3.5	12.9	8.2	25.9	0.0	29.4	2.4
	40歳代(N=105)	53.3	19.0	17.1	1.0	4.8	10.5	8.6	33.3	1.9	21.9	3.8
	50歳代(N=164)	48.2	14.6	18.9	6.1	5.5	17.1	11.0	31.7	4.9	27.4	3.7
	60歳代(N=314)	56.4	14.6	17.2	4.1	7.0	18.5	5.4	26.1	1.6	22.3	6.1
	70歳以上(N=158)	49.4	15.2	14.6	1.9	7.0	13.9	1.9	12.7	1.3	23.4	12.7
小 学 校 区 別	中央小(N=184)	53.3	11.4	17.4	2.7	4.9	19.6	5.4	23.9	0.0	25.0	8.2
	琴田小(N=46)	52.2	10.9	28.3	8.7	4.3	23.9	8.7	15.2	2.2	26.1	4.3
	干潟小(N=49)	55.1	26.5	24.5	2.0	14.3	18.4	6.1	30.6	2.0	24.5	8.2
	富浦小(N=60)	46.7	15.0	8.3	0.0	3.3	11.7	5.0	28.3	0.0	28.3	5.0
	矢指小(N=54)	53.7	13.0	22.2	5.6	9.3	16.7	5.6	31.5	3.7	27.8	5.6
	共和小(N=73)	53.4	15.1	11.0	2.7	6.8	11.0	6.8	23.3	6.8	19.2	4.1
	豊畑小(N=46)	45.7	10.9	10.9	4.3	0.0	4.3	0.0	34.8	2.2	32.6	6.5
	鶴巻小(N=38)	44.7	15.8	21.1	5.3	10.5	26.3	2.6	28.9	5.3	28.9	0.0
	滝郷小(N=21)	61.9	14.3	28.6	0.0	4.8	23.8	9.5	47.6	0.0	9.5	9.5
	嚶鳴小(N=74)	47.3	17.6	10.8	6.8	8.1	16.2	16.2	25.7	2.7	27.0	4.1
	三川小(N=57)	56.1	14.0	10.5	1.8	3.5	12.3	3.5	22.8	1.8	29.8	3.5
	飯岡小(N=71)	47.9	18.3	16.9	5.6	5.6	12.7	4.2	19.7	0.0	19.7	11.3
	中和小(N=26)	50.0	7.7	11.5	0.0	0.0	11.5	0.0	23.1	3.8	26.9	7.7
	萬歳小(N=32)	56.3	6.3	28.1	0.0	12.5	18.8	6.3	18.8	0.0	21.9	6.3
	古城小(N=37)	62.2	18.9	13.5	0.0	8.1	8.1	8.1	29.7	2.7	16.2	2.7

問 31 あなたが将来日常生活で困ることがあった場合、あなたはどのような手助けをしてもらいたいと思いますか。(複数回答)

将来、日常生活で困ることがあった場合にしてほしい手助けについてみると、「安否確認」が 40.0%と最も高く、次いで「買い物援助」が 29.9%、「災害時の避難所への誘導」が 24.5%となっています。

全体(N=891)



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「買い物援助」で10.0ポイント、「ごみ出し援助」で8.4ポイント、「災害時の避難所への誘導」で8.4ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、20歳代で「災害時の避難所への誘導」が32.1%、30歳以上で「安否確認」が3割を超えており、最も高くなっています。

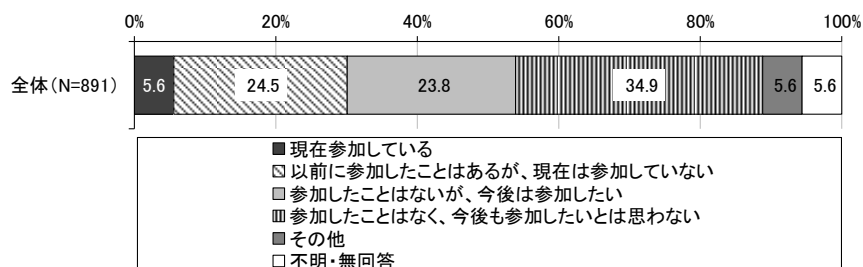
小学校区別にみると、琴田小、鶴巻小で「買い物援助」が、共和小、豊畑小で「安否確認」と「買い物援助」が、それ以外の校区で「安否確認」が、最も高くなっています。また、豊畑小で「家事援助」が30.4%、琴田小で「ごみ出し援助」が32.6%、萬歳小で「災害時の避難所への誘導」が31.3%と、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		安否確認	心配ごとなどの相談相手	買い物援助	家事援助	外出援助	ごみ出し援助	子どもの短時間の預かり	災害時の避難所への誘導	その他	特にない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	38.6	20.3	24.1	15.3	17.5	16.4	3.3	19.7	1.4	27.4	6.0
	女性(N=516)	41.3	23.6	34.1	22.1	20.2	24.8	3.9	28.1	2.3	16.9	4.5
年齢別	20歳代(N=53)	30.2	22.6	22.6	18.9	15.1	18.9	11.3	32.1	1.9	28.3	3.8
	30歳代(N=85)	36.5	21.2	29.4	24.7	12.9	12.9	16.5	17.6	2.4	21.2	1.2
	40歳代(N=105)	47.6	28.6	24.8	23.8	19.0	16.2	5.7	34.3	0.0	16.2	3.8
	50歳代(N=164)	40.2	24.4	32.3	18.9	16.5	22.0	1.8	25.6	6.1	20.7	3.0
	60歳代(N=314)	44.3	22.0	32.2	17.8	23.9	25.2	0.6	25.8	0.3	20.4	4.5
	70歳以上(N=158)	32.3	16.5	29.1	16.5	16.5	21.5	0.0	15.8	1.9	24.7	11.4
小学校区別	中央小(N=184)	37.5	17.4	31.5	22.8	17.4	24.5	5.4	27.2	1.6	21.2	6.5
	琴田小(N=46)	39.1	30.4	45.7	21.7	28.3	32.6	4.3	28.3	2.2	17.4	2.2
	干潟小(N=49)	46.9	22.4	20.4	8.2	16.3	26.5	2.0	26.5	2.0	24.5	4.1
	富浦小(N=60)	43.3	20.0	26.7	18.3	18.3	13.3	0.0	25.0	1.7	20.0	1.7
	矢指小(N=54)	44.4	24.1	31.5	18.5	18.5	22.2	0.0	27.8	3.7	16.7	13.0
	共和小(N=73)	34.2	23.3	34.2	23.3	24.7	17.8	6.8	17.8	2.7	21.9	2.7
	豊畑小(N=46)	32.6	19.6	32.6	30.4	13.0	26.1	2.2	26.1	2.2	19.6	4.3
	鶴巻小(N=38)	31.6	21.1	42.1	21.1	21.1	23.7	2.6	23.7	2.6	18.4	7.9
	滝郷小(N=21)	38.1	19.0	33.3	9.5	23.8	9.5	9.5	23.8	4.8	23.8	4.8
	嚶鳴小(N=74)	37.8	28.4	18.9	20.3	14.9	17.6	5.4	24.3	2.7	28.4	4.1
	三川小(N=57)	45.6	29.8	28.1	12.3	21.1	24.6	1.8	28.1	0.0	26.3	1.8
	飯岡小(N=71)	40.8	28.2	32.4	16.9	22.5	21.1	5.6	21.1	0.0	19.7	7.0
	中和小(N=26)	42.3	11.5	30.8	23.1	15.4	15.4	0.0	23.1	0.0	15.4	11.5
	萬歳小(N=32)	43.8	21.9	31.3	9.4	15.6	18.8	0.0	31.3	3.1	15.6	0.0
	古城小(N=37)	56.8	13.5	16.2	16.2	18.9	13.5	2.7	16.2	0.0	21.6	0.0

6 ボランティア活動について

問 32 あなたは、地域での活動以外に、個人的にボランティア活動に参加したことがありますか。
(単数回答)

地域での活動以外にしたことがある、個人的なボランティア活動への参加についてみると、「参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が 34.9%と最も高く、次いで「以前に参加したことはあるが、現在は参加していない」が 24.5%、「参加したことはないが、今後は参加したい」が 23.8%となっています。

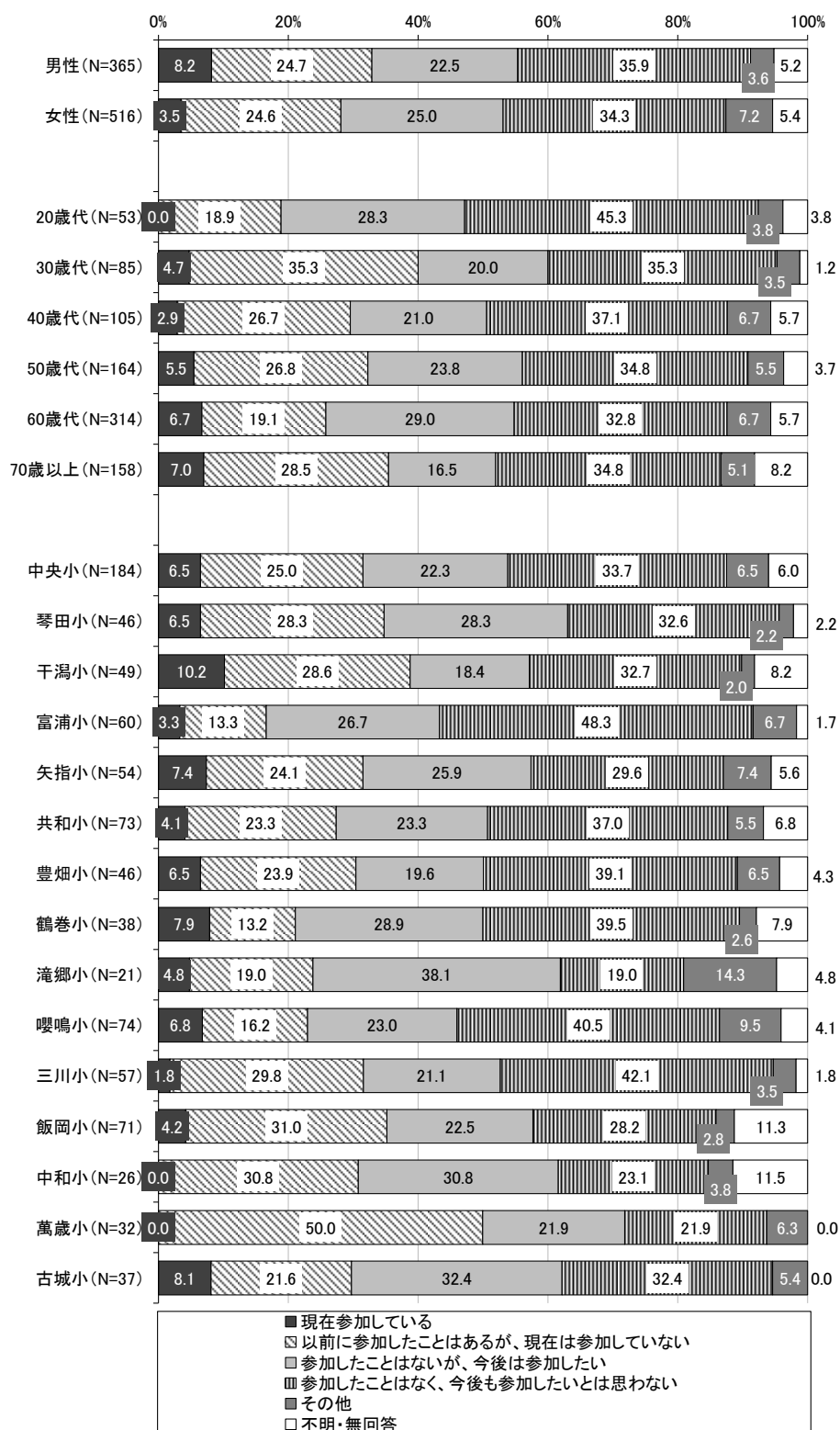


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

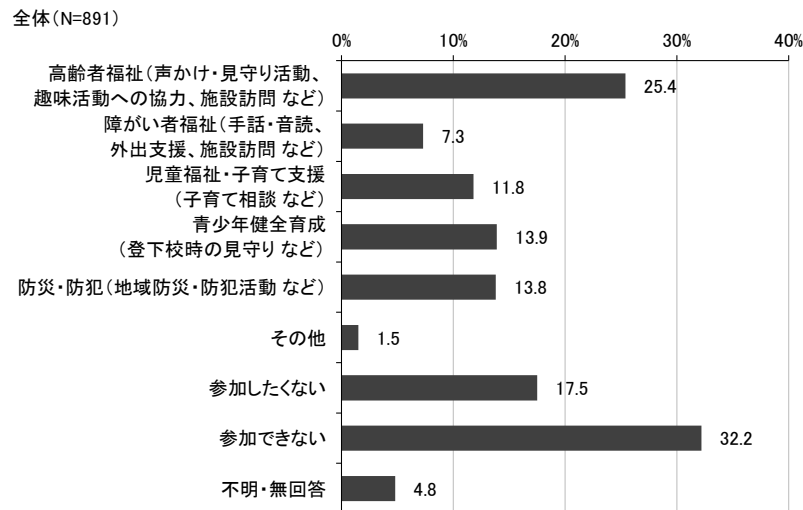
年齢別にみると、30歳代で「以前に参加したことはあるが、現在は参加していない」と「参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が、それ以外の年代で「参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が、最も高くなっています。また、20歳代で「現在参加している」と「以前に参加したことはあるが、現在は参加していない」を合わせた“参加したことがある”が 18.9%と、他の年代に比べて低く、30歳代で“参加したことがある”が 40.0%と、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、飯岡小、萬歳小で「以前に参加したことはあるが、現在は参加していない」が、滝郷小で「参加したことはないが、今後は参加したい」、中和小で「以前に参加したことはあるが、現在は参加していない」と「参加したことはないが、今後は参加したい」が、古城小で「参加したことはないが、今後は参加したい」と「参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が、それ以外の校区で「参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が、最も高くなっています。また、萬歳小で“参加したことがある”が 50.0%と、他の校区に比べて高くなっています。



問 33 あなたは、今後、次のような福祉に関わる地域活動やボランティア活動等に参加したいと
 思いますか。(複数回答)

今後、参加したいと思う福祉に関わる地域活動やボランティア活動等についてみると、「参加できない」が 32.2%と最も高く、次いで「高齢者福祉（声かけ・見守り活動、趣味活動への協力、施設訪問 など）」が 25.4%、「参加したくない」が 17.5%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「防災・防犯（地域防災・防犯活動など）」で18.0ポイント、男性が女性を上回っています。また、「参加できない」で11.0ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、60歳代で「高齢者福祉（声かけ・見守り活動、趣味活動への協力、施設訪問など）」が29.6%、それ以外の年代で「参加できない」が3割を超えており、最も高くなっています。また、30歳代で「児童福祉・子育て支援（子育て相談など）」が29.4%と、他の年代に比べて高くなっています。

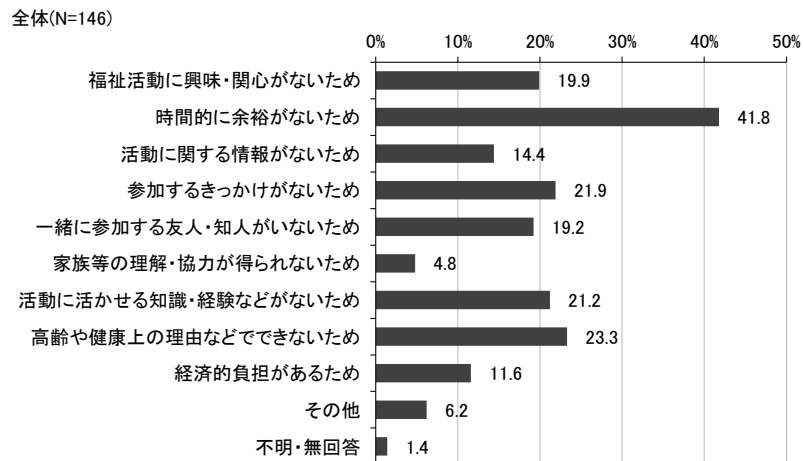
小学校区別にみると、中央小、矢指小で「高齢者福祉（声かけ・見守り活動、趣味活動への協力、施設訪問など）」と「参加できない」が、琴田小、古城小で「高齢者福祉（声かけ・見守り活動、趣味活動への協力、施設訪問など）」が、中和小で「高齢者福祉（声かけ・見守り活動、趣味活動への協力、施設訪問など）」と「青少年健全育成（登下校の見守りなど）」が、それ以外の校区で「参加できない」が、最も高くなっています。

単位：%		高齢者福祉（声かけ・見守り活動、趣味活動への協力、施設訪問など）	障がい者福祉（手話・音読、外出支援、施設訪問など）	児童福祉・子育て支援（子育て相談など）	青少年健全育成（登下校時の見守りなど）	防災・防犯（地域防災・防犯活動など）	その他	参加したくない	参加できない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	21.4	5.2	7.9	14.0	24.4	1.4	21.1	25.8	4.4
	女性(N=516)	28.5	8.7	14.3	13.8	6.4	1.6	15.3	36.8	4.8
年齢別	20歳代(N=53)	20.8	3.8	7.5	9.4	9.4	0.0	22.6	35.8	1.9
	30歳代(N=85)	17.6	11.8	29.4	14.1	16.5	1.2	18.8	30.6	1.2
	40歳代(N=105)	19.0	8.6	19.0	16.2	16.2	1.9	18.1	38.1	1.9
	50歳代(N=164)	24.4	12.2	13.4	16.5	12.8	3.0	15.9	37.8	1.2
	60歳代(N=314)	29.6	6.7	8.9	16.2	13.7	1.6	18.8	27.7	3.8
	70歳以上(N=158)	28.5	1.3	1.9	5.7	13.3	0.0	15.2	31.6	13.9
小学校区別	中央小(N=184)	30.4	9.8	13.0	13.0	14.7	2.2	15.2	30.4	2.2
	琴田小(N=46)	30.4	6.5	8.7	17.4	17.4	0.0	19.6	21.7	2.2
	干潟小(N=49)	24.5	10.2	20.4	8.2	14.3	0.0	22.4	32.7	2.0
	富浦小(N=60)	21.7	1.7	5.0	15.0	15.0	0.0	15.0	38.3	10.0
	矢指小(N=54)	20.4	9.3	9.3	11.1	18.5	5.6	16.7	20.4	9.3
	共和小(N=73)	24.7	6.8	9.6	13.7	12.3	1.4	17.8	35.6	5.5
	豊畑小(N=46)	21.7	4.3	4.3	10.9	10.9	4.3	19.6	30.4	13.0
	鶴巻小(N=38)	26.3	7.9	13.2	7.9	13.2	0.0	21.1	36.8	2.6
	滝郷小(N=21)	23.8	9.5	0.0	28.6	23.8	0.0	9.5	33.3	0.0
	嚶鳴小(N=74)	18.9	12.2	14.9	13.5	9.5	1.4	21.6	44.6	1.4
	三川小(N=57)	28.1	8.8	14.0	17.5	15.8	0.0	17.5	33.3	1.8
	飯岡小(N=71)	19.7	1.4	18.3	14.1	7.0	0.0	22.5	32.4	8.5
	中和小(N=26)	23.1	7.7	11.5	23.1	15.4	3.8	11.5	19.2	7.7
	萬歳小(N=32)	25.0	0.0	9.4	12.5	15.6	0.0	0.0	46.9	3.1
	古城小(N=37)	37.8	5.4	8.1	16.2	16.2	0.0	18.9	24.3	2.7

問 33 で「参加したくない」と回答した方のみお答えください。

問 33 - 1 参加したくないのはなぜですか。(複数回答)

参加したくない理由についてみると、「時間的に余裕がないため」が 41.8%と最も高く、次いで「高齢や健康上の理由などでできないため」が 23.3%、「参加するきっかけがないため」が 21.9%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「時間的に余裕がないため」で10.7ポイント、「経済的負担があるため」で7.2ポイント、男性が女性を上回っています。また、「活動に関する情報がないため」で9.2ポイント、「参加するきっかけがないため」で13.1ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、20歳代から50歳代で「時間的に余裕がないため」が、60歳代で「時間的に余裕がないため」と「一緒に参加する友人・知人がいないため」が、70歳以上で「高齢や健康上の理由などでできないため」が、最も高くなっています。また、30歳代で「参加するきっかけがないため」が43.8%と、他の年代に比べて高くなっています。

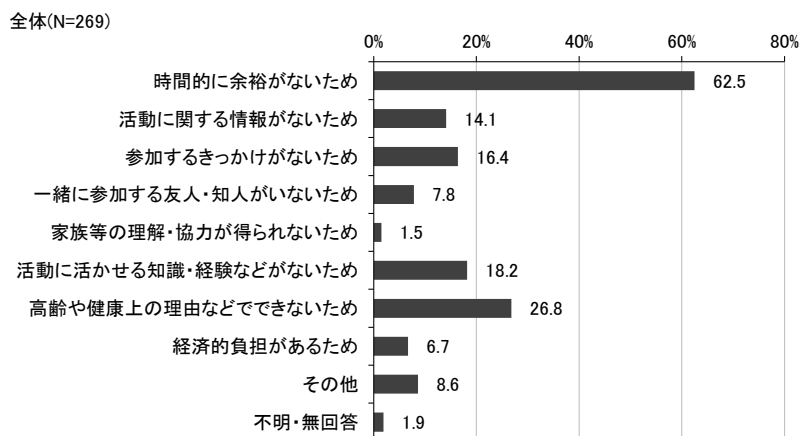
小学校区別にみると、琴田小で「時間的に余裕がないため」と「高齢や健康上の理由でできないため」が、矢指小で「高齢や健康上の理由でできないため」が、豊畑小で「福祉活動に興味・関心がないため」と「時間的に余裕がないため」と「活動に活かせる知識・経験などがいないため」が、鶴巻小で「時間的に余裕がないため」「高齢や健康上の理由などでできないため」が、滝郷小で「福祉活動に興味・関心がないため」と「家族等の理解・協力が得られないため」と「経済的負担があるため」が、嚶鳴小で「参加するきっかけがないため」と「一緒に参加する友人・知人がいないため」が、三川小で「参加するきっかけがないため」と「活動に活かせる知識・経験などがいないため」が、その他の小学校区で「時間的に余裕がないため」が最も高くなっています。

単位：%		が福祉活動に興味・関心がないため	時間的に余裕がないため	活動に関する情報がないため	参加するきっかけがないため	知人がいないため友人と一緒に参加する友人・知人がいないため	家族等の理解・協力が得られないため	活動に活かせる知識・経験などがないため	高齢や健康上の理由などできないため	経済的負担があるため	その他	不明・無回答
性別	男性(N=72)	22.2	47.2	9.7	15.3	19.4	6.9	18.1	26.4	15.3	6.9	0.0
	女性(N=74)	17.6	36.5	18.9	28.4	18.9	2.7	24.3	20.3	8.1	5.4	2.7
年齢別	20歳代(N=12)	33.3	58.3	16.7	33.3	0.0	8.3	8.3	0.0	16.7	8.3	0.0
	30歳代(N=16)	12.5	68.8	18.8	43.8	31.3	6.3	18.8	0.0	12.5	6.3	0.0
	40歳代(N=16)	31.3	62.5	0.0	12.5	31.3	6.3	18.8	0.0	12.5	6.3	6.3
	50歳代(N=25)	20.0	40.0	12.0	16.0	4.0	4.0	20.0	24.0	8.0	12.0	0.0
	60歳代(N=54)	14.8	31.5	18.5	20.4	31.5	3.7	27.8	27.8	14.8	1.9	1.9
	70歳以上(N=23)	21.7	26.1	13.0	17.4	0.0	4.3	17.4	56.5	4.3	8.7	0.0
小学校区別	中央小(N=27)	25.9	40.7	14.8	18.5	18.5	11.1	14.8	18.5	22.2	3.7	0.0
	琴田小(N=9)	11.1	44.4	0.0	11.1	22.2	11.1	22.2	44.4	11.1	0.0	0.0
	干潟小(N=11)	27.3	72.7	0.0	27.3	9.1	9.1	18.2	18.2	18.2	0.0	0.0
	富浦小(N=9)	33.3	66.7	55.6	33.3	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0
	矢指小(N=8)	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0
	共和小(N=13)	23.1	46.2	0.0	38.5	38.5	0.0	30.8	38.5	30.8	7.7	0.0
	豊畑小(N=8)	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0
	鶴巻小(N=8)	12.5	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	滝郷小(N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=13)	15.4	23.1	7.7	30.8	30.8	0.0	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0
	三川小(N=9)	11.1	33.3	11.1	44.4	33.3	0.0	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0
	飯岡小(N=16)	12.5	37.5	25.0	12.5	25.0	0.0	31.3	25.0	0.0	0.0	6.3
	中和小(N=3)	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3
	萬歳小(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	古城小(N=6)	16.7	66.7	50.0	16.7	16.7	16.7	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0

問 33 で「参加できない」と回答した方のみお答えください。

問 33 - 2 参加できないのはなぜですか。（複数回答）

参加できない理由についてみると、「時間的に余裕がないため」が 62.5%と最も高く、次いで「高齢や健康上の理由などでできないため」が 26.8%、「活動に活かせる知識・経験などがいないため」が 18.2%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「活動に活かせる知識・経験などがいないため」で7.1ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、20歳代から60歳代で「時間的に余裕がないため」が、70歳以上で「高齢や健康上の理由などでできないため」が、最も高くなっています。また、20歳代で「活動に関する情報がいないため」が35.3%、50歳代で「参加するきっかけがないため」が22.0%、20歳代・30歳代・50歳代で「活動に活かせる知識・経験などがいないため」が2割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

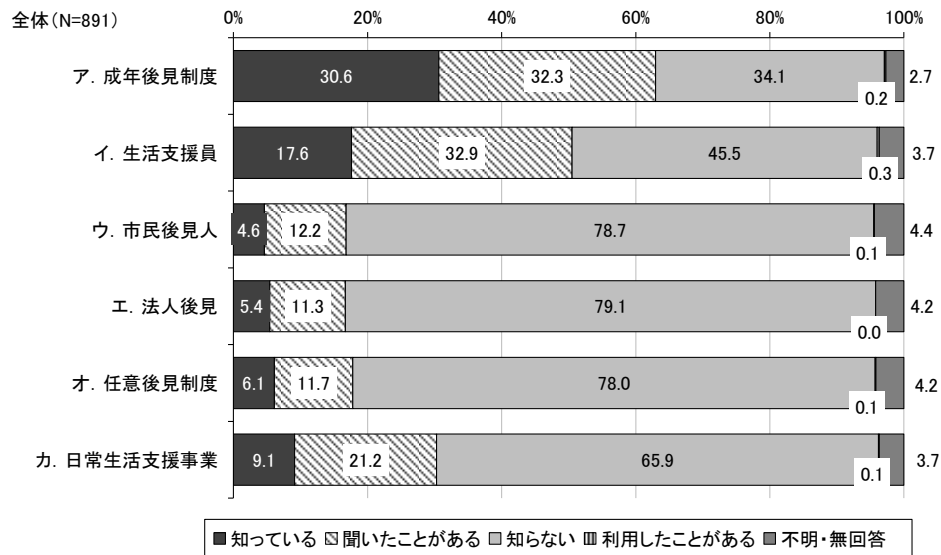
小学校区別にみると、琴田小で「時間的に余裕がないため」「活動に活かせる知識・経験などがいないため」「高齢や健康上の理由などでできないため」が、古城小で「高齢や健康上の理由などでできないため」が、それ以外の校区で「時間的に余裕がないため」が、最も高くなっています。

単位：%		時間的に余裕がないため	活動に関する情報がいないため	参加するきっかけがないため	一緒に参加する友人・知人がいないため	家族等の理解・協力が得られないため	活動に活かせる知識・経験がないため	高齢や健康上の理由などではないため	経済的負担があるため	その他	不明・無回答
性別	男性(N=88)	61.4	12.5	17.0	8.0	1.1	13.6	27.3	4.5	9.1	2.3
	女性(N=179)	62.6	15.1	16.2	7.8	1.7	20.7	26.8	7.8	8.4	1.7
年齢別	20歳代(N=17)	76.5	35.3	11.8	5.9	0.0	29.4	0.0	5.9	11.8	0.0
	30歳代(N=24)	83.3	8.3	12.5	12.5	0.0	29.2	8.3	8.3	0.0	0.0
	40歳代(N=36)	88.9	13.9	16.7	11.1	0.0	11.1	5.6	5.6	13.9	2.8
	50歳代(N=59)	76.3	16.9	22.0	8.5	1.7	20.3	5.1	16.9	10.2	0.0
	60歳代(N=81)	50.6	14.8	14.8	8.6	3.7	14.8	38.3	1.2	8.6	3.7
	70歳以上(N=50)	30.0	6.0	16.0	2.0	0.0	18.0	68.0	4.0	6.0	2.0
	中央小(N=54)	66.7	13.0	14.8	7.4	1.9	18.5	25.9	5.6	5.6	1.9
小学校区別	琴田小(N=9)	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0
	干潟小(N=16)	62.5	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	31.3	12.5	6.3	0.0
	富浦小(N=21)	52.4	4.8	14.3	9.5	0.0	14.3	33.3	9.5	9.5	4.8
	矢指小(N=11)	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	18.2	0.0
	共和小(N=25)	64.0	16.0	20.0	16.0	4.0	16.0	24.0	8.0	8.0	0.0
	豊畑小(N=13)	76.9	23.1	7.7	7.7	0.0	15.4	15.4	15.4	7.7	0.0
	鶴巻小(N=12)	58.3	25.0	0.0	33.3	0.0	25.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	滝郷小(N=6)	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0
	嚶鳴小(N=29)	58.6	20.7	27.6	3.4	0.0	24.1	27.6	0.0	6.9	0.0
	三川小(N=18)	55.6	22.2	22.2	11.1	5.6	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0
	飯岡小(N=23)	69.6	0.0	13.0	8.7	0.0	17.4	21.7	8.7	8.7	8.7
	中和小(N=5)	60.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	萬歳小(N=15)	73.3	13.3	26.7	0.0	6.7	6.7	20.0	0.0	13.3	0.0
	古城小(N=8)	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	0.0	25.0	0.0

7 権利擁護及び再犯防止について

問 34 あなたは、以下の言葉をご存じですか。また、利用したことはありますか。(単数回答)

以下の言葉の認知、または利用の有無についてみると、「知っている」では【ア. 成年後見制度】が 30.6%と最も高く、次いで【イ. 生活支援員】が 17.6%、【カ. 日常生活支援事業】が 9.1%となっています。「知らない」では【エ. 法人後見】が 79.1%と最も高く、次いで【ウ. 市民後見人】が 78.7%、【オ. 任意後見制度】が 78.0%となっています。また、「利用したことがある」ではいずれも 0.0%～0.3%と、低い割合となっています。

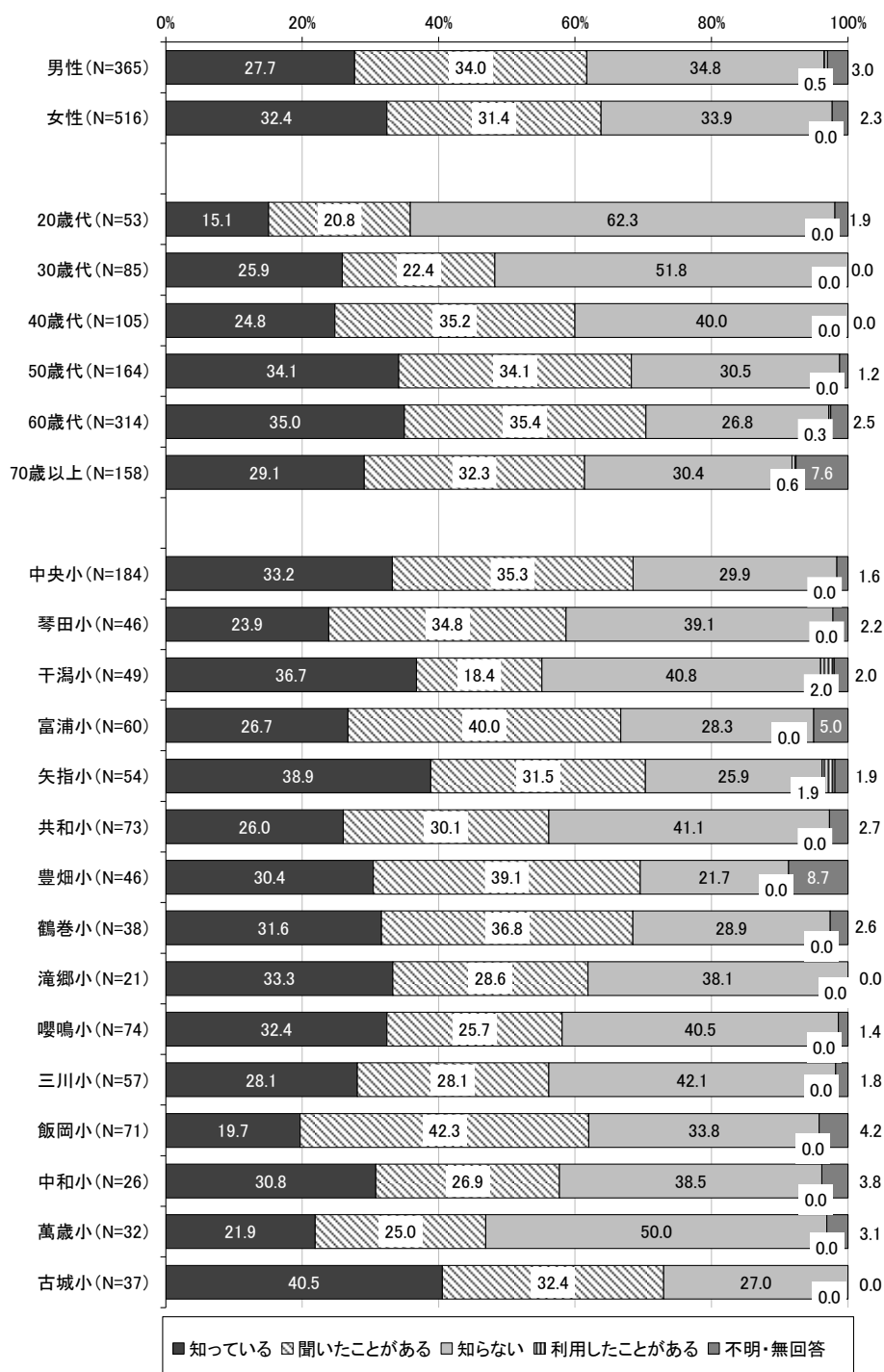


■ア. 成年後見制度／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、20歳代から40歳代で「知らない」が、50歳代で「知っている」と「聞いたことがある」が、60歳代以上で「聞いたことがある」が、最も高くなっています。

小学校区別にみると、矢指小、古城小で「知っている」が、中央小、富浦小、豊畑小、鶴巻小、飯岡小で「聞いたことがある」が、それ以外の校区で「知らない」が、最も高くなっています。

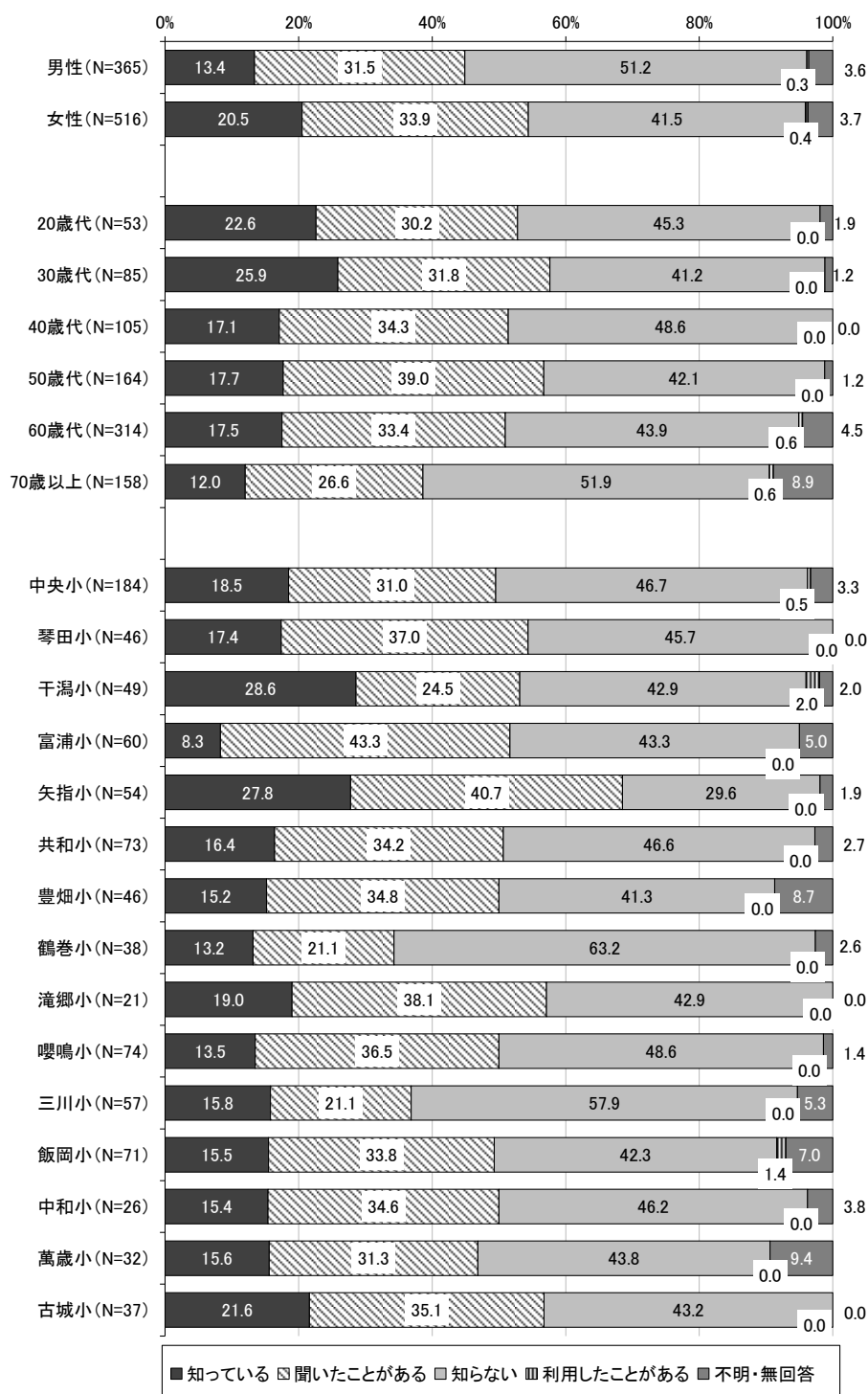


■イ. 生活支援員／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「知らない」で9.7ポイント、男性が女性を上回っています。また、「知っている」で7.1ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、全ての年代で「知らない」が最も高くなっています。また、20歳代、30歳代で「知っている」が2割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、富浦小で「聞いたことがある」と「知らない」が、矢指小で「聞いたことがある」が、それ以外の校区で「知らない」が、最も高くなっています。また、干潟小、矢指小、古城小で「知っている」が2割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

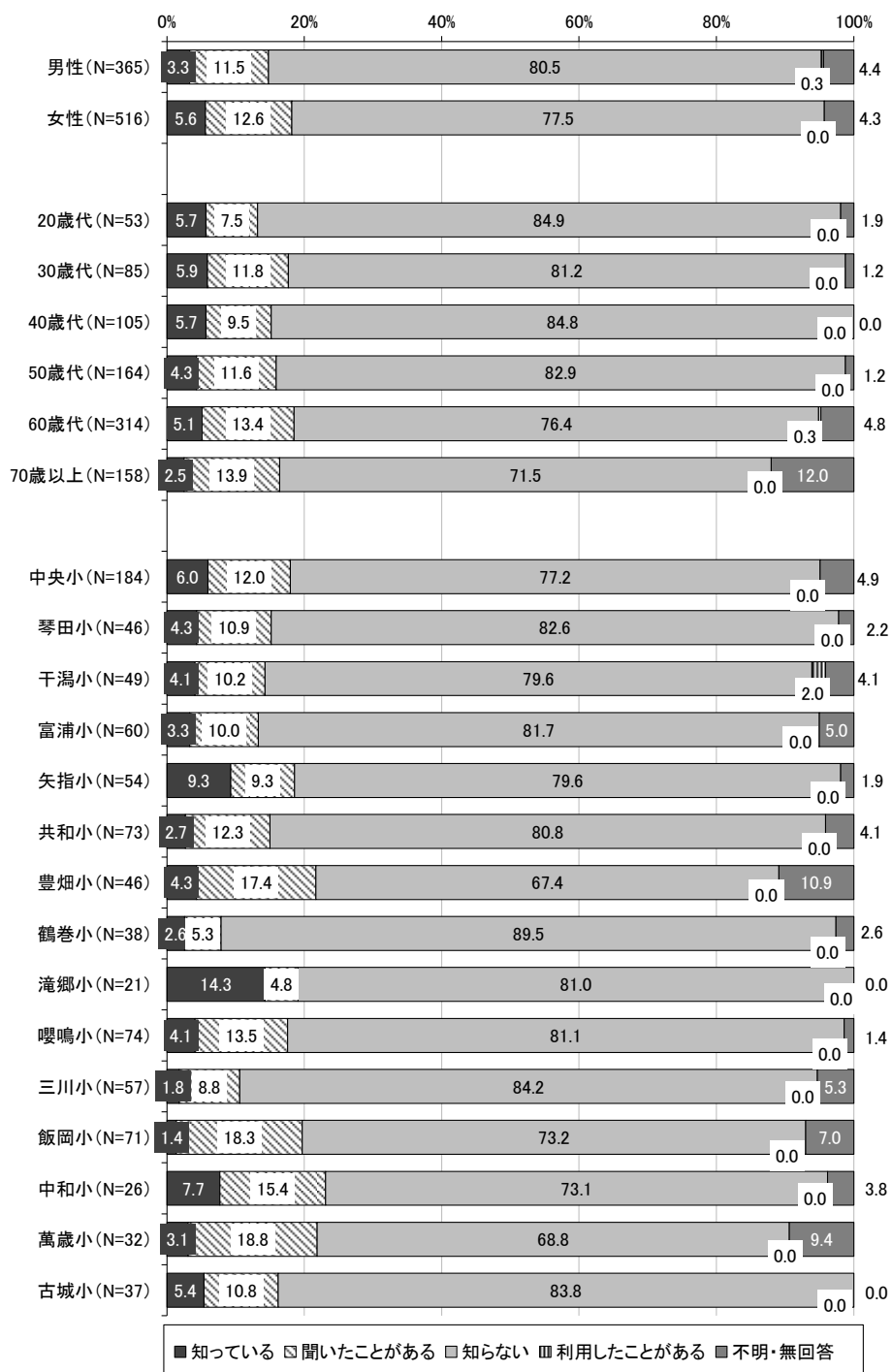


■ウ. 市民後見人／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「知らない」が最も高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「知らない」が最も高くなっています。また、滝郷小で「知っている」が14.3%と、他の校区に比べて高くなっています。



■エ. 法人後見／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「知らない」が最も高くなっています。また、60歳代以上で「聞いたことがある」が1割半ばを超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「知らない」が最も高くなっています。また、鶴巻小、滝郷小、中和小で「聞いたことがある」が約2割と、他の校区に比べて高くなっています。

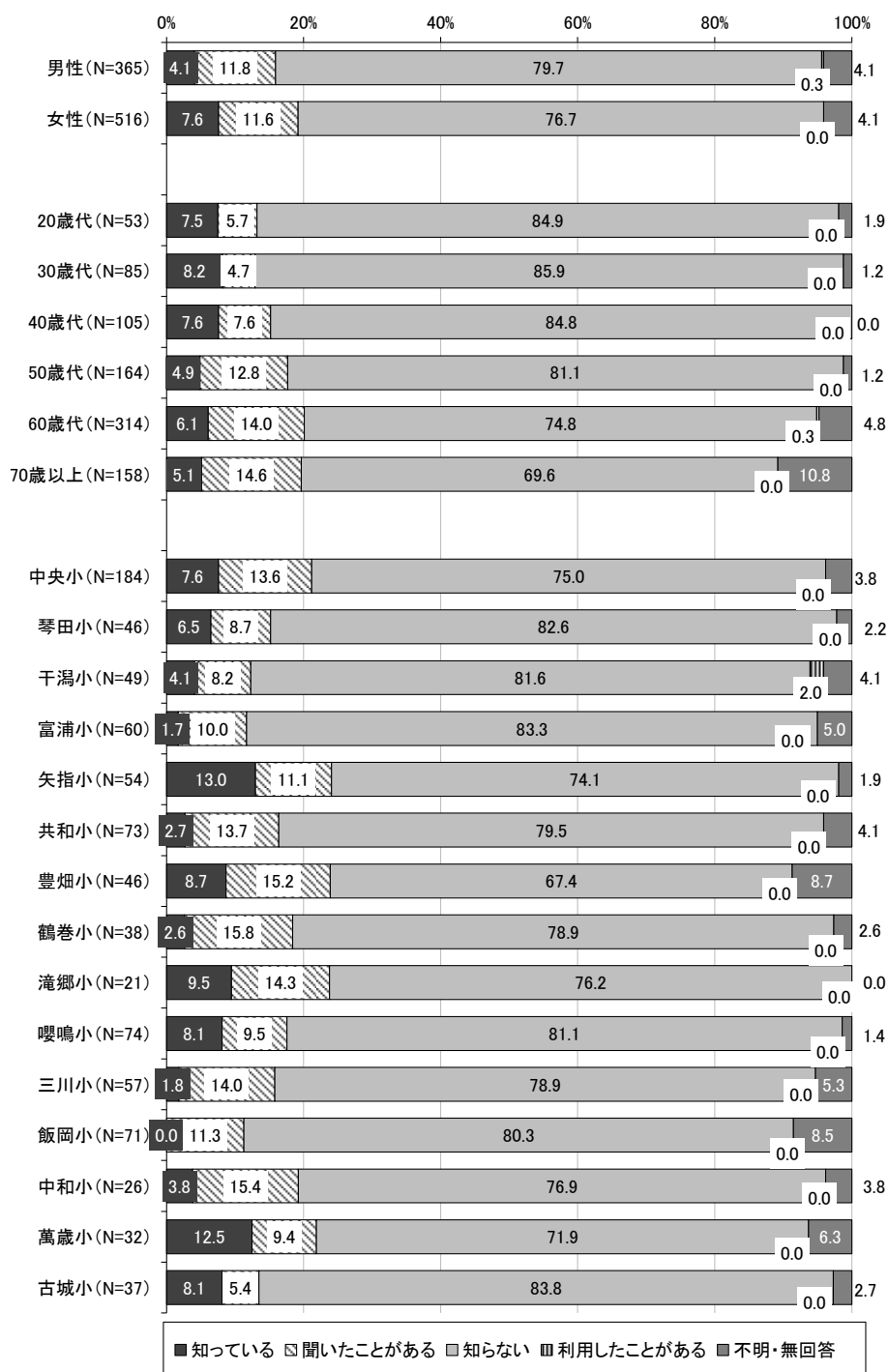


■オ. 任意後見制度／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「知らない」が最も高くなっています。また、50歳代以上で「聞いたことがある」が1割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「知らない」が最も高くなっています。また、矢指小、萬歳小で「知っている」が1割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

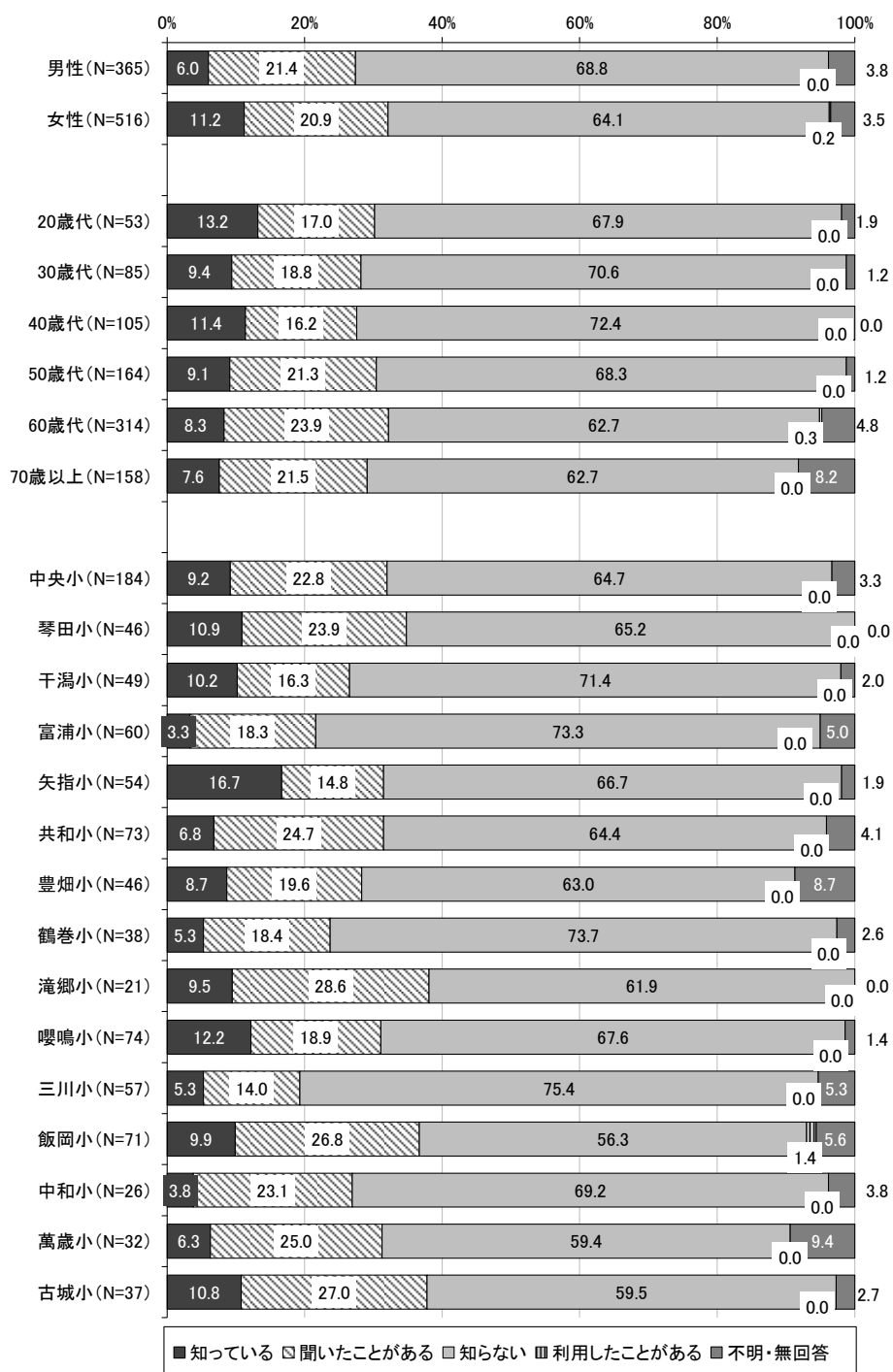


■カ. 日常生活支援事業／クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「知っている」で5.2ポイント、女性が男性を上回っています。

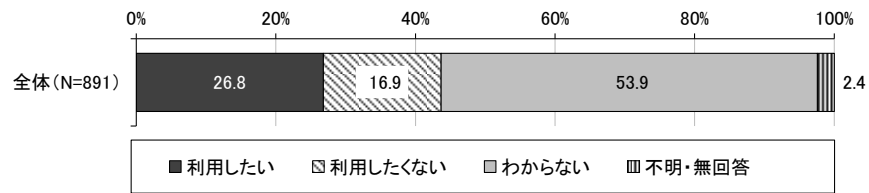
年齢別にみると、全ての年代で「知らない」が最も高くなっています。また、50歳代以上で「聞いたことがある」が2割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「知らない」が最も高くなっています。また、矢指小で「知っている」が16.7%と、他の校区に比べて高くなっています。



問 35 将来的にあなたご自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(単数回答)

将来的に判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思うかについてみると、「利用したい」が 26.8%、「利用したくない」が 16.9%となっています。

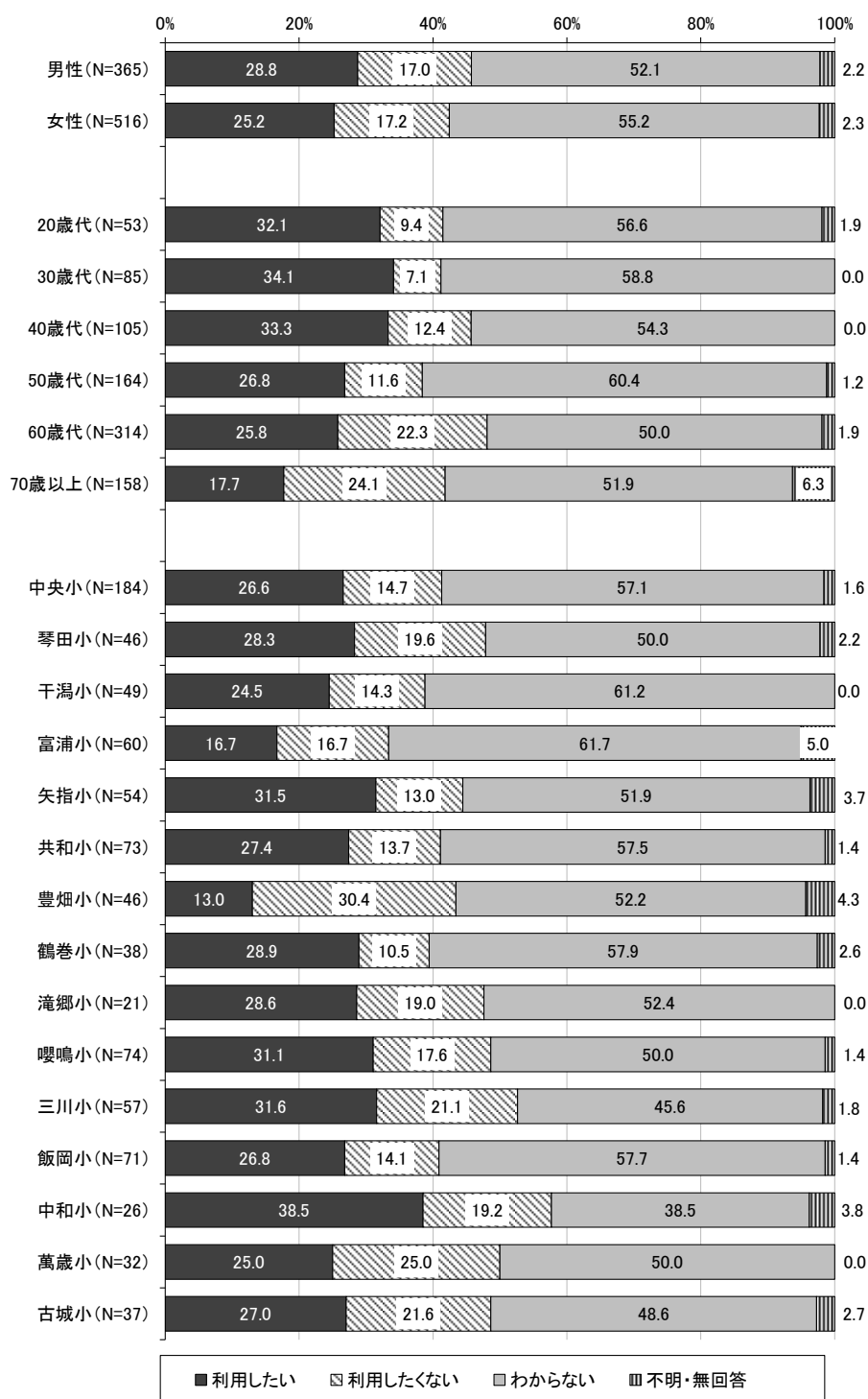


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、大きな差は見られません。

年齢別にみると、全ての年代で「わからない」が最も高くなっています。また、20歳代から40歳代で「利用したい」が3割、60歳代以上で「利用したくない」が2割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

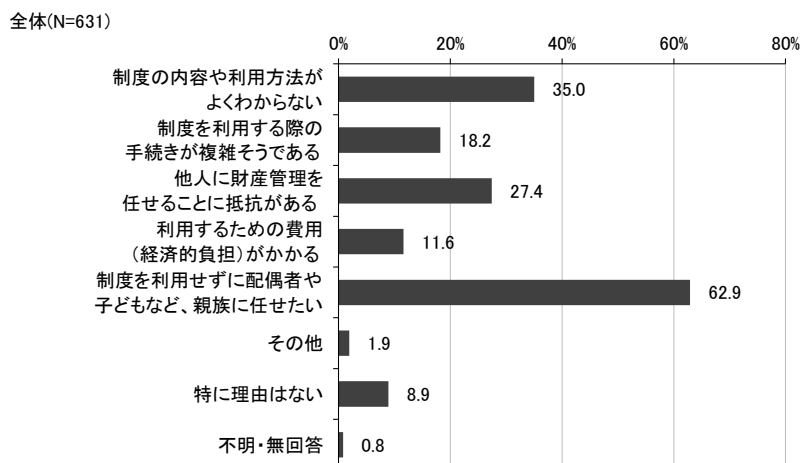
小学校区別にみると、全ての校区で「わからない」が最も高くなっています。また、中和小で「利用したい」が38.5%、豊畑小で「利用したくない」が30.4%と、他の校区に比べて高くなっています。



問 35 で「利用したくない」または「わからない」と回答した方のみお答えください。

問 35-1 「利用したくない」または「わからない」と答えたのはなぜですか。(複数回答)

「利用したくない」または「わからない」と答えた理由についてみると、「制度を利用せずに配偶者や子どもなど、親族に任せたい」が 62.9%と最も高く、次いで「制度の内容や利用方法がよくわからない」が 35.0%、「他人に財産管理を任せることに抵抗がある」が 27.4%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「制度を利用せずに配偶者や子どもなど、親族に任せたい」で8.5ポイント、女性が男性を上回っています。

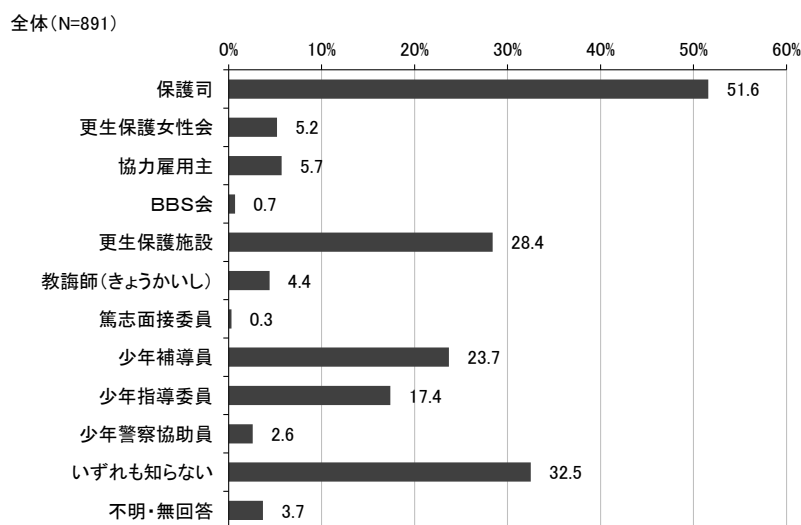
年齢別にみると、20歳代で「他人に財産管理を任せることに抵抗がある」が48.6%、30歳代で「制度の内容や利用方法がよくわからない」が51.8%、40歳代以上で「制度を利用せずに配偶者や子どもなど、親族に任せたい」が5割を超えており、最も高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「制度を利用せずに配偶者や子どもなど、親族に任せたい」が最も高くなっています。また、中和小で「特に理由はない」が26.7%と、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		わ か ら な い	制 度 の 内 容 や 利 用 方 法 が よ く	複 雑 さ う で あ る 際 の 手 続 き が	に 他 人 に 財 産 管 理 を 任 せ る こ と	負 担 す る た め の 費 用 （ 経 済 的	ど 制 度 を 利 用 せ ず に 配 偶 者 や 子 ど も な ど 、 親 族 に 任 せ た い	そ の 他	特 に 理 由 は な い	不 明 ・ 無 回 答
性 別	男性(N=252)	37.3	16.3	26.2	10.7	57.5	3.6	8.7	0.0	
	女性(N=374)	33.7	19.3	28.3	12.0	66.0	0.8	9.1	1.3	
年 齢 別	20歳代(N=35)	37.1	25.7	48.6	11.4	31.4	2.9	17.1	0.0	
	30歳代(N=56)	51.8	16.1	37.5	12.5	42.9	1.8	14.3	0.0	
	40歳代(N=70)	44.3	24.3	32.9	14.3	50.0	5.7	7.1	1.4	
	50歳代(N=118)	35.6	18.6	32.2	15.3	63.6	3.4	8.5	0.8	
	60歳代(N=227)	33.0	15.4	23.3	9.7	72.7	0.4	6.2	0.9	
	70歳以上(N=120)	25.0	17.5	16.7	9.2	68.3	0.8	10.8	0.8	
小 学 校 区 別	中央小(N=132)	39.4	19.7	32.6	13.6	59.8	3.8	9.1	0.0	
	琴田小(N=32)	28.1	12.5	28.1	18.8	62.5	0.0	6.3	0.0	
	干潟小(N=37)	32.4	21.6	29.7	16.2	56.8	0.0	13.5	0.0	
	富浦小(N=47)	40.4	17.0	29.8	12.8	66.0	0.0	8.5	0.0	
	矢指小(N=35)	28.6	8.6	20.0	5.7	65.7	2.9	8.6	2.9	
	共和小(N=52)	34.6	25.0	32.7	15.4	61.5	1.9	9.6	1.9	
	豊畑小(N=38)	36.8	13.2	15.8	5.3	52.6	2.6	13.2	0.0	
	鶴巻小(N=26)	46.2	19.2	34.6	19.2	65.4	3.8	0.0	0.0	
	滝郷小(N=15)	26.7	6.7	13.3	0.0	66.7	6.7	6.7	0.0	
	嚶鳴小(N=50)	38.0	24.0	32.0	12.0	70.0	0.0	8.0	0.0	
	三川小(N=38)	34.2	13.2	23.7	5.3	71.1	0.0	5.3	0.0	
	飯岡小(N=51)	39.2	17.6	17.6	5.9	68.6	2.0	5.9	0.0	
	中和小(N=15)	26.7	6.7	13.3	6.7	53.3	0.0	26.7	6.7	
	萬歳小(N=24)	20.8	29.2	33.3	12.5	58.3	0.0	8.3	4.2	
	古城小(N=26)	34.6	23.1	34.6	11.5	61.5	0.0	0.0	3.8	

問 36 あなたは、再犯防止に協力する、下記の民間協力者をご存じですか。(複数回答)

知っている再犯防止に協力する民間協力者についてみると、「保護司」が 51.6%と最も高く、次いで「いずれも知らない」が 32.5%、「更生保護施設」が 28.4%となっています。



■クロス集計 (性別・年齢別・小学校区別)

性別にみると、「更生保護施設」で 8.3 ポイント、女性が男性を上回っています。

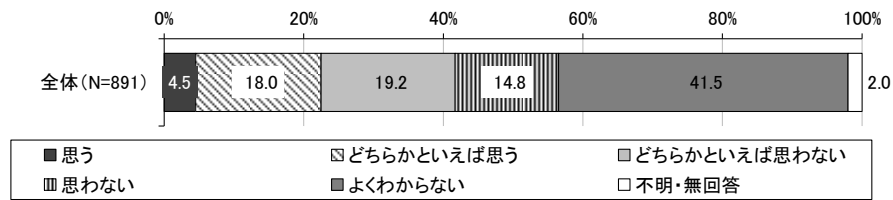
年齢別にみると、20 歳代から 40 歳代で「いずれも知らない」が 4 割を超えて、50 歳代以上で「保護司」が 5 割を超えており、最も高くなっています。

小学校区別にみると、琴田小で「いずれも知らない」が 45.7%、滝郷小で「更生保護施設」が 47.6%、それ以外の校区で「保護司」が 4 割半ばを超えており、最も高くなっています。

単位: %		保護司	更生保護女性会	協力雇用主	BBS会	更生保護施設	教諭師(きょうかいし)	篤志面接委員	少年補導員	少年指導委員	少年警察協助力員	いずれも知らない	不明・無回答
性別	男性(N=365)	51.8	3.0	5.2	0.5	23.3	5.8	0.5	24.9	18.1	2.5	31.5	4.4
	女性(N=516)	51.4	6.6	6.0	0.6	31.6	3.3	0.2	22.5	16.9	2.7	33.5	3.1
年齢別	20歳代(N=53)	17.0	5.7	3.8	0.0	22.6	3.8	0.0	20.8	17.0	0.0	47.2	1.9
	30歳代(N=85)	34.1	2.4	4.7	0.0	25.9	7.1	1.2	23.5	22.4	5.9	47.1	1.2
	40歳代(N=105)	36.2	5.7	4.8	1.0	27.6	1.9	0.0	21.9	13.3	1.9	43.8	1.0
	50歳代(N=164)	53.7	4.9	9.1	0.0	31.7	3.7	0.6	28.0	21.3	4.3	33.5	1.2
	60歳代(N=314)	61.5	6.1	4.8	1.0	30.3	3.8	0.3	24.2	15.3	1.3	26.1	4.5
	70歳以上(N=158)	61.4	4.4	5.7	0.6	24.1	6.3	0.0	19.6	17.7	3.2	24.7	7.6
	中央小(N=184)	57.6	5.4	4.9	1.1	28.8	7.1	0.5	25.0	23.4	3.8	30.4	1.6
小学校区別	琴田小(N=46)	34.8	2.2	4.3	0.0	30.4	2.2	2.2	23.9	17.4	2.2	45.7	0.0
	干潟小(N=49)	57.1	6.1	6.1	0.0	36.7	2.0	0.0	28.6	20.4	6.1	26.5	0.0
	富浦小(N=60)	48.3	0.0	0.0	0.0	20.0	1.7	0.0	18.3	8.3	0.0	35.0	6.7
	矢指小(N=54)	53.7	3.7	3.7	0.0	29.6	5.6	0.0	22.2	16.7	1.9	22.2	9.3
	共和小(N=73)	50.7	8.2	5.5	2.7	23.3	4.1	0.0	30.1	13.7	1.4	30.1	5.5
	豊畑小(N=46)	52.2	4.3	13.0	0.0	32.6	6.5	0.0	26.1	15.2	4.3	28.3	8.7
	鶴巻小(N=38)	55.3	5.3	5.3	0.0	23.7	2.6	0.0	18.4	10.5	0.0	34.2	2.6
	滝郷小(N=21)	42.9	4.8	23.8	0.0	47.6	9.5	0.0	19.0	19.0	0.0	28.6	0.0
	嚶鳴小(N=74)	45.9	5.4	4.1	0.0	29.7	1.4	0.0	17.6	12.2	2.7	40.5	4.1
	三川小(N=57)	49.1	8.8	5.3	0.0	26.3	1.8	0.0	21.1	15.8	3.5	43.9	1.8
	飯岡小(N=71)	56.3	5.6	4.2	0.0	29.6	2.8	1.4	26.8	26.8	2.8	23.9	2.8
	中和小(N=26)	53.8	7.7	11.5	0.0	26.9	11.5	0.0	19.2	3.8	0.0	34.6	3.8
	萬歳小(N=32)	46.9	3.1	3.1	3.1	18.8	0.0	0.0	21.9	21.9	3.1	37.5	0.0
	古城小(N=37)	51.4	5.4	8.1	0.0	24.3	8.1	0.0	18.9	16.2	2.7	37.8	2.7

問 37 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(単数回答)

犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うかについてみると、「よくわからない」が 41.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば思わない」が 19.2%、「どちらかといえば思う」が 18.0%となっています。

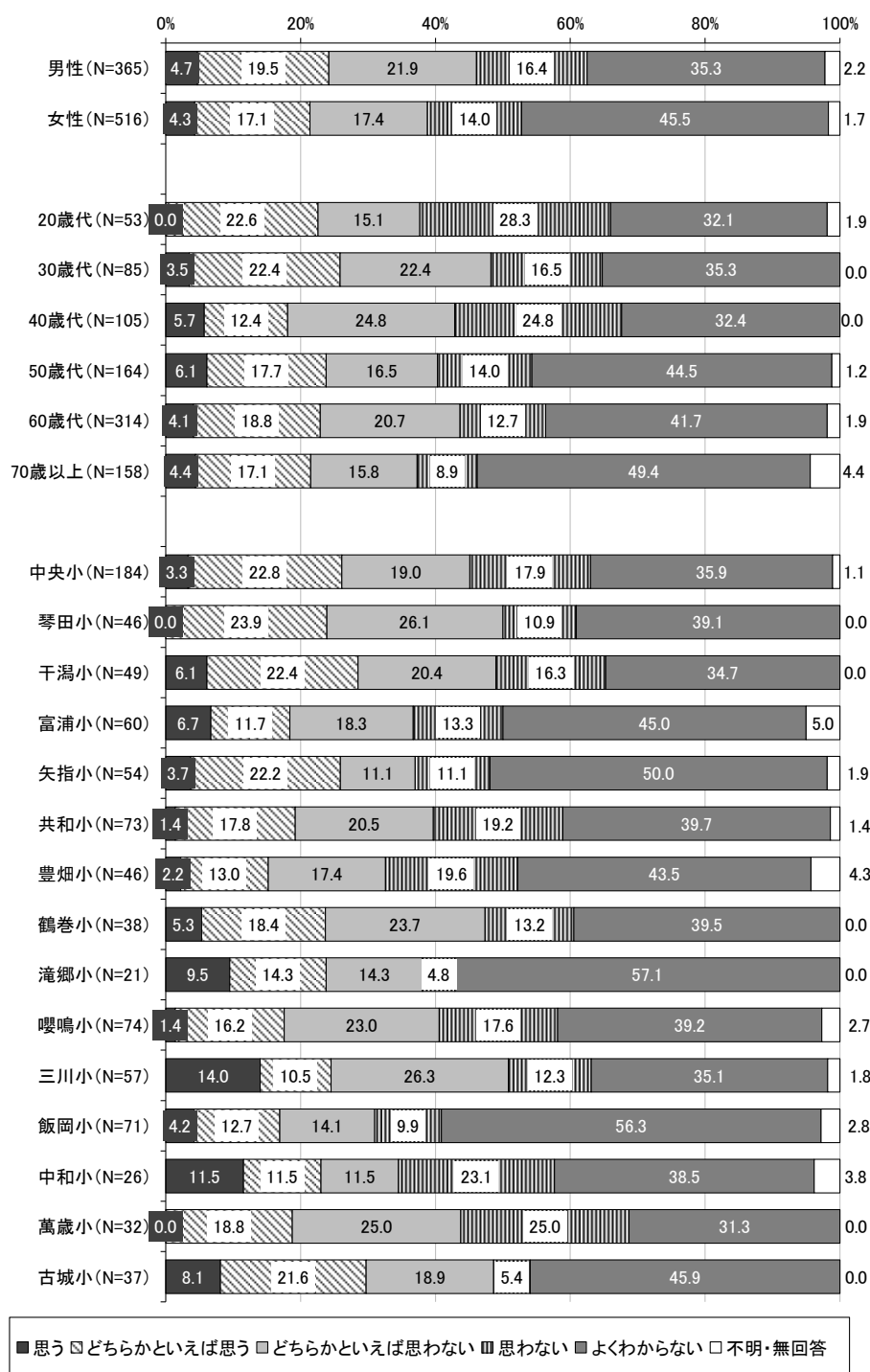


■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「よくわからない」で10.2ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、全ての年代で「よくわからない」が最も高くなっています。また、20歳代・40歳代で「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”が4割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

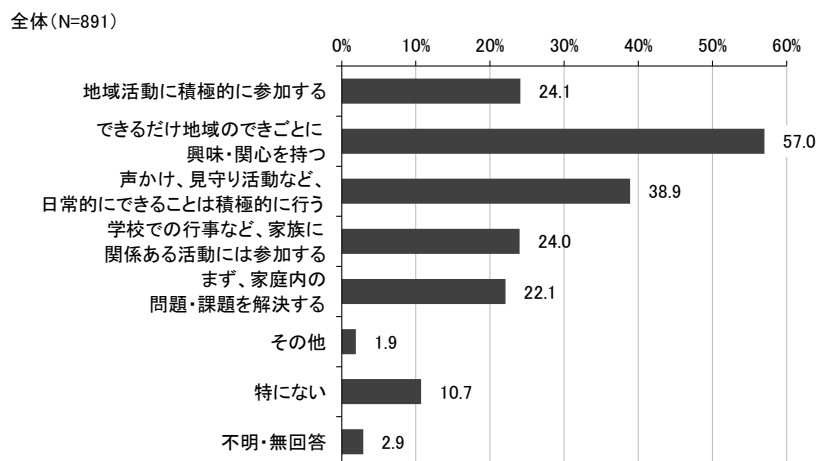
小学校区別にみると、全ての校区で「よくわからない」が最も高くなっています。また、嚶鳴小、萬歳小で“思わない”が4割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。



8 その他

問 38 私たち一人ひとりが、いつまでも安心して地域の中で暮らしていくために、市民のひとりとしてあなたができることはどんなことがあると思いますか。（複数回答）

市民のひとりとして、安心して地域の中で暮らしていくためにできることについてみると、「できるだけ地域のできごとに興味・関心を持つ」が 57.0%と最も高く、次いで「声かけ、見守り活動など、日常的にできることは積極的に行う」が 38.9%、「地域活動に積極的に参加する」が 24.1%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「声かけ、見守り活動など、日常的にできることは積極的に行う」で 6.4 ポイント、「学校での行事など、家族に関係ある活動には参加する」で 7.4 ポイント、女性が男性を上回っています。

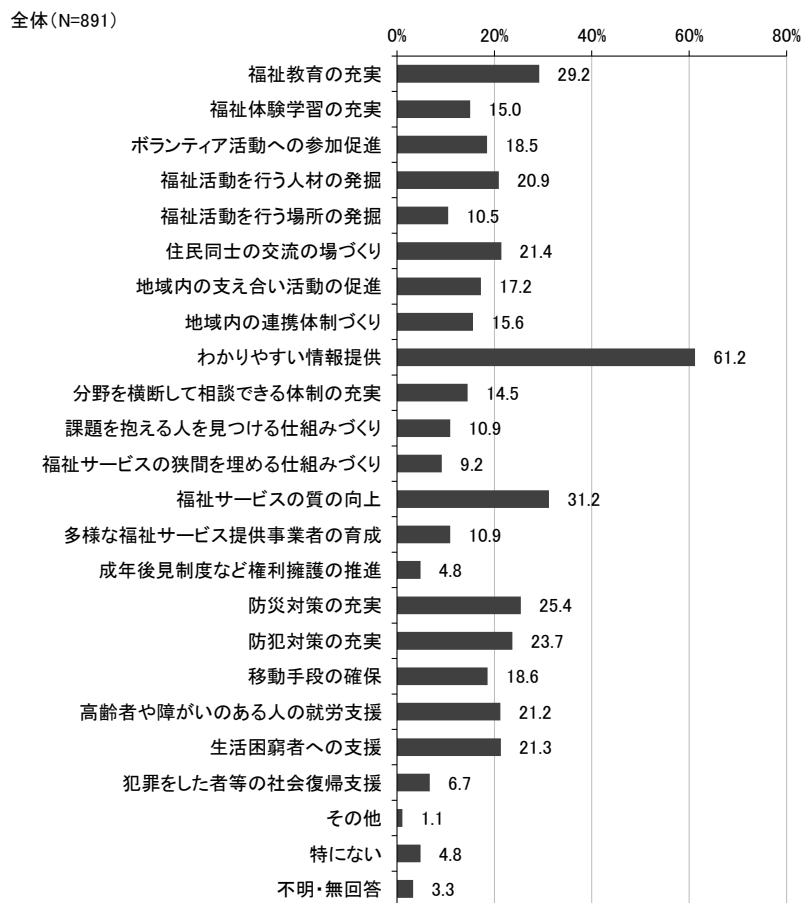
年齢別にみると、全ての年代で「できるだけ地域のできごとに興味・関心を持つ」が最も高くなっています。また、30 歳代・40 歳代で「学校での行事など、家族に関係ある活動には参加する」が 4 割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「できるだけ地域のできごとに興味・関心を持つ」が最も高くなっています。また、矢指小で「声かけ、見守り活動など、日常的にできることは積極的に行う」が 50.0%、滝郷小で「地域活動に積極的に参加する」が 38.1%、「学校での行事など、家族に関係ある活動には参加する」が 42.9%と、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		地域活動に積極的に参加する	できるだけ地域のできごとに興味・関心を持つ	声かけ、見守り活動など、日常的にできることは積極的に行う	学校での行事など、家族に関係ある活動には参加する	まず、家庭内の問題・課題を解決する	その他	特にな	不明・無回答
性別	男性(N=365)	26.0	56.4	35.1	19.7	21.4	2.2	13.4	3.6
	女性(N=516)	22.7	57.8	41.5	27.1	22.3	1.7	8.9	2.5
年齢別	20歳代(N=53)	15.1	56.6	26.4	32.1	7.5	1.9	13.2	3.8
	30歳代(N=85)	18.8	62.4	35.3	54.1	24.7	1.2	7.1	0.0
	40歳代(N=105)	21.0	54.3	38.1	43.8	27.6	3.8	11.4	0.0
	50歳代(N=164)	26.2	54.9	37.8	21.3	31.1	3.7	9.1	1.8
	60歳代(N=314)	28.3	60.5	43.6	15.0	19.7	0.6	11.1	2.5
	70歳以上(N=158)	20.9	52.5	36.7	12.7	15.8	1.3	12.7	8.2
小学校区別	中央小(N=184)	26.6	60.3	40.8	30.4	21.7	2.7	9.2	1.6
	琴田小(N=46)	23.9	65.2	39.1	13.0	15.2	0.0	10.9	2.2
	干潟小(N=49)	18.4	65.3	46.9	26.5	16.3	2.0	16.3	2.0
	富浦小(N=60)	26.7	51.7	36.7	11.7	31.7	0.0	10.0	5.0
	矢指小(N=54)	22.2	55.6	50.0	27.8	18.5	0.0	9.3	3.7
	共和小(N=73)	21.9	53.4	35.6	19.2	19.2	1.4	6.8	6.8
	豊畑小(N=46)	17.4	52.2	30.4	17.4	37.0	0.0	13.0	6.5
	鶴巻小(N=38)	18.4	50.0	31.6	15.8	18.4	0.0	18.4	2.6
	滝郷小(N=21)	38.1	61.9	23.8	42.9	23.8	0.0	4.8	0.0
	嚶鳴小(N=74)	27.0	48.6	37.8	20.3	17.6	2.7	16.2	1.4
	三川小(N=57)	29.8	63.2	40.4	28.1	15.8	3.5	15.8	1.8
	飯岡小(N=71)	16.9	66.2	35.2	23.9	23.9	2.8	4.2	4.2
	中和小(N=26)	26.9	57.7	46.2	23.1	23.1	0.0	11.5	3.8
	萬歳小(N=32)	21.9	50.0	40.6	34.4	18.8	3.1	6.3	0.0
	古城小(N=37)	32.4	62.2	43.2	29.7	35.1	0.0	5.4	0.0

問 39 地域福祉推進のために特に必要だと考える施策はどれですか。（複数回答）

地域福祉推進のために特に必要だと考える施策についてみると、「わかりやすい情報提供」が 61.2%と最も高く、次いで「福祉サービスの質の向上」が 31.2%、「福祉教育の充実」が 29.2%となっています。



■クロス集計（性別・年齢別・小学校区別）

性別にみると、「課題を抱える人を見つける仕組みづくり」で8.0ポイント、「福祉サービスの質の向上」で11.0ポイント、女性が男性を上回っています。

年齢別にみると、全ての年代で「わかりやすい情報提供」が最も高くなっています。また、20歳代で「移動手段の確保」が30.2%、30歳代で「福祉教育の充実」が37.6%、50歳代以上で「福祉サービスの質の向上」が3割を超えており、他の年代に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、全ての校区で「わかりやすい情報提供」が最も高くなっています。また、豊畑小、中和小で「防犯対策の充実」が3割を超えて、三川小、中和小で「福祉教育の充実」が4割を超えており、他の校区に比べて高くなっています。

単位：%		福祉教育の充実	福祉体験学習の充実	ボランティア活動への参加促進	福祉活動を行う人材の発掘	福祉活動を行う場所の発掘	住民同士の交流の場づくり	地域内の支え合い活動の促進	地域内の連携体制づくり	わかりやすい情報提供	分野を横断して相談できる体制の充実	課題を抱える人を見つける仕組みづくり	福祉サービスの狭間を埋める仕組みづくり	福祉サービスの質の向上	多様な福祉サービス提供事業者の育成	成年後見制度など権利擁護の推進	防災対策の充実	防犯対策の充実	移動手段の確保	高齢者や障がいのある人の就労支援	生活困窮者への支援	犯罪をした者等の社会復帰支援	その他	特にな	不明・無回答
性別	男性(N=365)	28.8	13.2	14.5	18.6	8.2	22.5	13.4	16.4	59.2	11.2	6.3	6.3	24.7	7.4	4.4	26.0	25.5	15.9	19.5	17.5	7.9	1.6	5.8	3.8
	女性(N=516)	29.3	16.5	20.9	22.5	12.0	20.7	19.6	15.3	63.0	16.9	14.3	11.4	35.7	13.6	5.0	24.6	22.3	20.5	22.5	24.2	5.8	0.8	4.3	2.9
年齢別	20歳代(N=53)	26.4	5.7	17.0	13.2	5.7	18.9	9.4	7.5	58.5	3.8	18.9	7.5	20.8	7.5	3.8	24.5	22.6	30.2	18.9	17.0	7.5	1.9	9.4	1.9
	30歳代(N=85)	37.6	22.4	18.8	28.2	15.3	24.7	12.9	21.2	72.9	14.1	15.3	8.2	24.7	7.1	7.1	24.7	20.0	17.6	20.0	16.5	9.4	2.4	4.7	0.0
	40歳代(N=105)	30.5	14.3	14.3	21.0	10.5	19.0	17.1	15.2	67.6	19.0	12.4	13.3	28.6	17.1	5.7	32.4	28.6	22.9	28.6	28.6	11.4	2.9	4.8	1.0
	50歳代(N=164)	29.3	16.5	17.7	21.3	15.2	16.5	19.5	19.5	66.5	25.0	11.0	12.2	38.4	14.6	4.3	22.6	25.6	22.6	25.6	23.2	8.5	1.8	4.9	1.8
	60歳代(N=314)	29.0	14.3	21.0	22.9	8.9	22.6	19.1	15.3	58.3	12.7	8.9	7.6	31.2	9.2	5.7	27.4	24.5	16.9	18.8	23.9	4.8	0.0	4.1	3.2
	70歳以上(N=158)	24.1	15.2	15.8	14.6	7.0	24.7	14.6	12.7	53.2	7.6	8.9	7.6	31.6	9.5	1.9	19.0	18.4	11.4	17.7	14.6	3.8	0.6	4.4	8.9
小学校区別	中央小(N=184)	32.1	17.9	21.2	22.3	11.4	24.5	21.7	19.6	69.6	18.5	11.4	10.3	31.0	10.9	3.8	31.5	29.3	22.8	22.3	21.7	6.5	1.6	2.7	1.1
	琴田小(N=46)	26.1	21.7	26.1	19.6	13.0	15.2	23.9	8.7	52.2	10.9	13.0	13.0	30.4	10.9	8.7	21.7	23.9	17.4	19.6	21.7	10.9	0.0	2.2	2.2
	干潟小(N=49)	34.7	12.2	22.4	12.2	6.1	14.3	12.2	14.3	63.3	16.3	6.1	12.2	30.6	16.3	4.1	26.5	18.4	16.3	26.5	22.4	10.2	0.0	8.2	2.0
	富浦小(N=60)	11.7	6.7	10.0	13.3	6.7	13.3	10.0	15.0	58.3	11.7	5.0	6.7	36.7	13.3	0.0	13.3	11.7	13.3	11.7	13.3	1.7	0.0	5.0	6.7
	矢指小(N=54)	29.6	16.7	9.3	29.6	16.7	20.4	7.4	13.0	72.2	20.4	16.7	16.7	25.9	7.4	9.3	29.6	25.9	18.5	18.5	22.2	7.4	1.9	3.7	5.6
	共和小(N=73)	34.2	16.4	17.8	16.4	12.3	24.7	23.3	17.8	50.7	20.5	8.2	8.2	34.2	13.7	8.2	24.7	19.2	16.4	28.8	23.3	8.2	0.0	2.7	8.2
	豊畑小(N=46)	28.3	23.9	10.9	23.9	8.7	17.4	13.0	19.6	60.9	13.0	15.2	6.5	26.1	8.7	6.5	32.6	34.8	19.6	23.9	28.3	13.0	0.0	6.5	6.5
	鶴巻小(N=38)	10.5	0.0	10.5	21.1	7.9	26.3	7.9	10.5	50.0	10.5	7.9	0.0	26.3	2.6	2.6	18.4	18.4	23.7	26.3	21.1	2.6	2.6	5.3	2.6
	滝郷小(N=21)	23.8	9.5	14.3	19.0	14.3	33.3	9.5	9.5	42.9	19.0	14.3	4.8	23.8	0.0	0.0	14.3	9.5	14.3	19.0	14.3	0.0	4.8	14.3	0.0
	嚙鳴小(N=74)	27.0	10.8	14.9	23.0	9.5	20.3	17.6	14.9	63.5	12.2	16.2	10.8	37.8	9.5	6.8	28.4	23.0	12.2	16.2	29.7	5.4	0.0	5.4	4.1
	三川小(N=57)	40.4	17.5	22.8	21.1	5.3	26.3	17.5	19.3	61.4	12.3	10.5	5.3	28.1	10.5	0.0	29.8	28.1	10.5	24.6	10.5	5.3	5.3	3.5	3.5
	飯岡小(N=71)	38.0	21.1	23.9	25.4	14.1	25.4	16.9	12.7	59.2	15.5	15.5	14.1	38.0	16.9	9.9	21.1	23.9	22.5	26.8	26.8	12.7	1.4	7.0	1.4
	中和小(N=26)	42.3	19.2	19.2	26.9	7.7	26.9	26.9	19.2	50.0	7.7	7.7	7.7	19.2	26.9	3.8	26.9	34.6	26.9	19.2	23.1	3.8	0.0	7.7	3.8
	萬歳小(N=32)	21.9	3.1	18.8	18.8	15.6	18.8	12.5	15.6	62.5	3.1	9.4	3.1	21.9	6.3	3.1	6.3	9.4	21.9	15.6	9.4	6.3	0.0	6.3	3.1
	古城小(N=37)	21.6	16.2	27.0	18.9	5.4	18.9	21.6	18.9	67.6	8.1	5.4	8.1	32.4	8.1	0.0	21.6	24.3	13.5	13.5	16.2	0.0	0.0	0.0	0.0

問 40 みんなで助け合い・支え合う地域をつくるために、何かアイデアがあれば教えてください。
あなたができること、地域で取り組むべきことなど、何でも結構です。

※いただいたご意見・ご要望を抜粋し、原文のまま掲載しています。

地域のつながりについて
挨拶もしない人が増えてきてしまった昨今、地域でのこの様な活動は、大変難しいと思います。地域の人が協力し、支え合う事が望ましいです。農村部で高齢者夫婦の世帯が多く、とても難しい時代に入りました。社会福祉は大切です。新しい活動をよろしくお願いします。日々の活動ご苦労様です。
今まで以上に地域の事に興味を持ち、ボランティア等参加していきたいと思います。
みんなで助け合い・支え合う地域を作りたいと思いますが、難しそうと思ってしまいます。情報が欲しいと思いますし、若い時にもっと知りたかったとも思います。今回をキッカケに色々調べたり(ゆくゆくは参加)したいと思います。
行ってみたいと思えるサークル、お茶会を地域住民で立ち上げる。
近所の住民交流の機会を設ける。それを機会に親しくなれば、色々話や相談できる様になると思う。交流のきっかけが必要です。
町内の高齢化が進み役員選出に困難している。特に女性の単身世帯への役員は無理な状況が多く、車が無い場合もある。良い方法があればと思う。
情報提供の場が明確でない。また、市役所などの窓口でも詳しい方が少ない。小学生がいる家庭なので朝の登校時、一緒に歩いてくれるボランティアの方がいてとても助かっています。今私には時間的な余裕が無く、ボランティア活動などに参加するのは難しい状況です。今は昔と違い、中々近所の方と一緒に過ごす事も少ない気がします。子供達を通じて行き来する間に、面倒を見てもらったり、少しでもママ達が休日自由になる時間が出来る様な環境下になっています。コロナ禍でも、地域で寄り添って行けたらと思います。
近い将来高齢者社会になりますが、地域住民同士の支え合いが重要になります。その為に小さくてもいいので、集会所の様な物があるといいなと思います。
大人も子供もまずは挨拶、笑顔で交流、人との関係づくり、人づくり、寛容で心優しい人づくり。気軽に参加出来る様な活動をする場があるといい。支援してもらいたい人と、支援したい人をマッチング、うまくつないで。あまり地域を言い過ぎるとかえって窮屈になりそう。強制は嫌だし、若い人は多分もっと敏感かも。誰もが気持ちの良い日々を送れる旭市(社会)がいい。
地道な事が、区長、民生委員さん等による地域や独居老人の見守り活動等を日常的に行う事。コロナが落ち着きゴミ0運動等みんな(市民や区民)が集まる機会を増やし、情報交換を行う事。
助け合う、支え合うと言う事は、自分から積極的に取り組むべき事ではないでしょうか。地域の中でも多くの人に取り組んで欲しいですね。
年々町内会の加入者が減り、地域の自治体として機能していない。加入する事でプラス要素が少なく、負担ばかりが目立つ事により、加入者の減少につながっていると思われる。消防等の自治活動を含め危機的状況に有ると思われる。抜本的な制度の見直しをしない限り近い将来、地域の自治組織は消滅することが推定される。
小学校の学童や、ハニカム等で近くのお年寄りが一緒に過ごせたら、お互いに楽しみが増えたり、力を借りたり出来ると思う。子供だけ集まる所と、年寄りだけ集まる所を一緒にしてはどうですか。町内の集会場を開放して、誰かがいる場所があれば、小さな子供が安心して近所で遊べると思います。昔からの付き合いのような形では中々参加しづらいけど、子供を連れて歩いている時、声を掛けてもらえると安心した事が有りました。そういったステップを踏む事で、助け合いに繋がればいいと思います。無理に町内の形式的な付き合いからでは、参加する事に抵抗が有ります。
ボランティア可能の人は事前に登録して、必要な時は市の方から連絡する。コロナが終息したら旭市での市民祭り、産業祭り他、開催して欲しい。

地域のつながりについて
地域で全てを相談できる人の育成をしてもらいたい。
子供達が進んで社会活動に参加し地域の皆と交わり、人と人の繋がりを考える場を。
地域内で交流の場があればいいと思う。
行政と自治会（各町内）の関係を深め、家庭内の課題の発掘、解消に繋げる。
町内付き合いはしているようでも実際には飲食ばかりです。ゴミ拾いなどの協力はいいです。でも飲食を共にするのは抵抗があります。
私は旭市に来て1年6カ月ぐらいになりますが、佐倉市に住んでいた時、各ボランティアの方々と一緒に行動しましたが、まずボランティアの人達を幾つかのグループにし、高齢者の方々の自宅を周り困っている事を聞いたり、また安否も同時に確認し、対応をして来ました。私は建設業、建築業をやっており、自宅の修復工事などしていました。そう言う方々がいたらちょっとした自宅を直して安心して住む事も出来ますし、困った事があったら何でも話しが出来ると思います。
近所のお年寄りが話す、家族との不和話等を聞いてあげる。困っていそうな時に手助けをする事ぐらいしか出来ません。人付き合いは苦手なので、身近で困っている方がいたら、声掛けなどをして、出来る事があれば行動したいと思います。
近所、地区でやっているお子安講など1度でも参加したらやめられないような集まりを続けることは必要ない。昔からの流れで、次から次へと地区に嫁いできた人たちを、有無を言わず（義母、父のパワハラで）参加させるのは憤りを感じます。
自分の地域にどのような方が住んでいるのか把握できていません。区、自治会に入っていない方もいるようです。コロナ禍の中、転入してきた為地域の行事も全くなく、近所の方としか接点がありません。
高齢化が進み、区の中で組長の仕事（回覧板を回す）などの仕事が難しくなっていると思います。何らかの対策が必要になってくると感じています。
福祉活動、地域活動、ボランティア等に参加した人をなんらかの形で優遇する。参加の出来ない人には負担してもらう。
以前、保育の仕事をしていた為子育て等の相談くらいなら協力できる事もあるかと思います。
誰もが出来て、人に気を遣わせる事なく出来る事。みどりのおばさんとか、公募出来る範囲で知らしめてほしいと思う。ボランティアしたくてもグループのような組織の中にはなかなか入っていけない。
区、自治会に入らない人が多く交流が無いので、自治会に入った方がメリットのあるようにしてほしい。自治会の仲間が増えれば支え合いも出来る。
生活が困難な人、シルバーの人、ボランティアなど自分参加の人などで地域ゴミ、川のゴミなど拾うなどして町をキレイにしていって方が良い。（ゴミゼロでは間に合わない。）ゴミを拾うコミュニティを通してコミュニケーションがとれ、仲良くなっていけると思う。汚い町だなと感じる事が多々ある。そういう景色を見てみると、心も乱れる。そういう活動をしていくと、心が安定したり、仲間との団結が生まれると思う。そして、不法投棄をする人をもっと厳しく取り締まらなければいけない。（地域の皆で捕まえる。）税金を上げるなら、そういう者から罰金で徴収していった方が良くと思う。（カメラ付けるとか。）ゴミの問題はこれからもっと深刻になっていくから、その問題を通して人々のコミュニケーションを繋いでいくという面と、その罰金を、福祉の充実の為の資金にすれば一石二鳥だと思う。
何でも積極的に、自分は関係無い、人は一人では生きている事が分からない。何の為に生きているのか分かっている人は地域に溶け込んでいける。よって、いくら助け合い、支え合う地域といっても考えるだけ野暮。地域の祭りと同じ。盛り上がらない。選挙とも同じかな？
高齢になると自分の生活がいっぱいで、ボランティア等行くことは出来ません。ケガをしない様に気をつけるだけです。
学校の授業で老人ホームや介護の手伝いもしてみてもどうでしょう。祖父や祖母と暮らす家庭も特に東京の方は少ないですが、旭は大丈夫か。自分も幼少の頃祖母も曾祖母もいて色々教わりま

地域のつながりについて
した。
地域をまとめる区長会がまずしっかりする必要があると考える一方で、なり手・人材が不足している事も現実的な話である。そこで大変ではあるが、区長会だけではなく、民生・児童委員、青少相、子ども会、地区社協、消防団等、地域内の各組織・団体で横断的に構成した組織をつくり（まちづくり協議会）、地域内の課題を解決してはどうか。行政からの補助金は必要。
人口減少が進み、まわりは一人暮らしの老人が増え、中年・若者がほとんどいない。環境の変化に伴い（災害や）防災・防犯が心配です。この先どうしていったら良いのか、近所で先ず支え合いの出来る事を心掛けて行きたいと思います。
ボランティアに参加したいという意思を持っていても、市や地域で何を必要としているのか知るチャンスがなく、どう行動すれば良いのかが分かりません。
挨拶をする。
地域の区、自治会に加入しない家庭が、だんだん多くなっています。
やはり何かあった時に、皆で助け合う事だと思います。日頃の挨拶から。
「福祉」という言葉自体、あまり考える事が無い日常を過ごしていたので、改めて考えるとこれから歳を重ね、人様にお世話になる時が来ると思うと心苦しいです。本当に苦しい時は助けてとは言えないものです。やはり住民同士の交流の場作りも多くて、人を知る事ではないでしょうか。
中央病院の隣に出来るイオンタウンの中に、地域の人が集まれる場所、展示室のような部屋を確保して欲しい。旭市は写真、絵画、文芸作品等、文化的レベルが高い。1つのサークルに1週間程度、部屋を貸し出し、作品の展示をしてもらう、市の中心部にその様な場所が欲しい。
近所の人達の交流は、かなり少なくなっていると思います。それぞれ生活に困らなくなってきた人が多くなってきたらかも分かりません。年を取っても働いている人が多くいるので、職場の人達の方が気軽に話せます。
一人暮らしや高齢者の方の話を聞くボランティア（傾聴）、手先を使った遊び（ぬり絵、折り紙、手遊び等）を一緒に出来たらいいと思う。
課題を抱える人を見つける仕組み作りからでしょうか。専門家の人に任せて欲しい自分の出番ではないかと思ふ趣味等に日々を費やしています。こんな事出来る人いますかと、声を掛けたら出来る事はやれると思います。
地域で作っている班への加入は全戸とする。名簿を作り、役は不公平にならない様に各戸順にして全員が参加できる様にする。また、消防費や地域の電気代等、全戸支払いとする（生活保護受給者以外）。地域の費用を個人の生活費（経費）とみなしてお互い協力し合う様にしたい。

子育て支援について
子供達の非行防止、抑制の為に無料塾のようなものは出来ないか。子供達のコミュニティが築ける場所。教材としては教科書のみ、基本的に分かる子が分からない子に教えるスタイルで。
子供関係の事で、もしかしたらもうサービスが有るかも知れないのですが、保育施設（保育園、幼稚園、子供園）以外の一時預かり所が有ると良いのかなと思いました。通院、買物その他等で、預けたいが家族に頼れない、また、シングルマザー、ファザーで身近になかなか頼れないという場合に、そういう場があると安心だし、親の息抜きにもなり、虐待等も防げるのではないかと思います。
学習支援が必要な子供達が塾に通えない現状、スポーツ教育等、教員退職者の協力が得られないだろうか。スクールカウンセラーは配置されているが、心のよりどころになる様な相談出来る方の配置がすぐ必要だと思っています。家でも学校でも言えない子が増えているようです。各家庭への巡回訪問。
子供が楽しめる充実した場所を増やして欲しい。今の子供達が将来も旭市に残り活躍出来る仕事、会社等。
小・中学校の給食について。生活困窮家庭にいろいろな支援がなされている事は知っております

子育て支援について
が、子供達がきちんとその恩恵を受けているかどうかは分かりません。食は生きる事の基です。どの子も平等に恩恵を受ける権利があります。給食は全て無料にするべきです。給食で命をつなぐ子もいるのです。福祉窓口について、中には福祉制度を悪用する者がいる事も知っていますが、窓口の係の方が相談者に対して横柄な態度をとる事があります。相談に行くために必死で勇気を出して行くのに、さらに「あなたのために税金を使うのですよ」と言われているようで心が潰されるようだ、母子家庭の方の話で、離婚して傷ついたのに助けてくれるはずの福祉窓口でさらに傷つけられたと聞かされました。 子育てがひと段落し、パートをしています但し扶養範囲内で働いている保育士です。時間的余裕があり、小さなお子さんの預かりなどボランティアやシルバーさんの扱いで地域の役に立てないかと考えています。保育ママ（自宅で空いた時間に小さなお子さんをお預かりする）制度などあれば参加したいと考えています。

高齢者支援について
高齢化社会が進む現在、多様な福祉サービスの質の向上、それに伴い、若い人が住みやすいサービス等、環境を整え、皆さんで良い町造りする。 高齢者支援商品券の発行。市内での使用店舗を増やして、利用し易くする。他自治体で、プレミアム商品券として発行しているので、旭市でも希望します。現在も自宅敷地内でゴミ焼却をしている高齢者がいる為、厳しく取り締まり、注意をお願いしたい。 旭市内の高齢者施設の充実。旭市内の高齢者施設の増設及び行政の補助。 高齢者が多くなるこの先、施設が多くなる事を望みます、手ごろな価格で。 高齢の方は施設（デイサービスなど）を利用している場合、何かあった時に近所の人は、どこに確認すればいいのかわからない。高齢で一人暮らしの方などは、役場、施設、民生委員なのか、土、日、祭日、17:30 以降などは、ケアマネージャーが誰かなど、民生委員が把握しておくべきでは。一人暮らしの高齢の方が救急車を呼んだら誰が行くべきで、軽症と言われた時はどうするのか。土日などでも役場の人は来てくれるのか。そのような取り組みがあるのであれば教えて欲しい。ないのであれば、作るべき。今から在宅介護が増える時代となるのに対応が遅い。24 時間対応できるシステム（救急隊がわかるように TEL したら名前、年齢、既往歴、緊急連絡先の一覧などスマホなどで見えるようにする）。軽症と言われた時、帰宅させられるとしたら不安の解消等を考えてほしい。あったらどんどん伝えるべきです。 旭各地域で老人クラブがあるが、もう必要が無いと考えられる、市内の数地区では解散した所があり、市の税金が補助金として配布されており、市税不足の折、勿体ないです。ある老人クラブでは内部でイジメに似たものが有ります。地域のコミュニケーションは他の方法で、充分取れます。 介護認定を受けていない高齢者でも普段の買い物に困っている人は、多いと思う。生協（コープ）などと協力し宅配が出来る様になると重い物などの買い物が楽になるのではないのでしょうか。生協（コープ）の制度だとパンフレットを見て注文書を書かなければならないが、高齢者にとってそれは大変なので、注文を聞き上げに行ってくれる人をボランティアや市で手配出来れば良いのではないのでしょうか。 車の運転が出来なくなった時、どのように暮らして行けばよいのか不安になります。 以前、認知症サポーター講座に参加した事がありました。勉強になりましたので、福祉等関連する講座等ありましたら、また参加したいと思います。 福祉活動について知らない人が多いと思うので、情報提供がもっと広まれば良いと思います。 出生率を増やす為、小中学校までの、行政の出来る限りの助成金の補助。高卒でも市内で働ける企業をいかに増やすか？（人口放出を避ける為）。 現在、本市の問題と成っている人口減少傾向の歯止めとなる様な、魅力ある福祉施策（特に子育て等）を是非積極的に勧めて頂きたい。

高齢者支援について
福祉はほとんど知らないの、人が集まりやすい所、人通りが多い所に案内や広告を付け認知を図るべきだと思う。
自助・共助・公助を一つと考える。今「SDGs」と言う言葉をよく耳にしますが「福祉」においても SDGs を目指す。
コロナもあり町内行事、会合などここ 2 年位ないです。声かけ、見守りもないと思う。独居老人や本当に福祉が必要な人がどこに相談していいのか？どんな制度があるのか分からない人が多いと思うので、そこを取り組んで欲しいです。
地域福祉推進の為に、行政の力だけではまかないきれないと思います。私はアパート住まいなので、地域の実状が分かりにくいのですが、孤立しやすいと感じています。自助、共助の力を強める方策を考えていけるとよいと思います。
高齢の家族の物忘れがひどくなってきているが、相談出来る人がいないと感じる。かかりつけ医はいるが、認知症の相談はしばらく思う。市でも認知症の方向けの制度を紹介してくれるとは思いますが、生活上での困り事に対し、相談やアドバイスをもらえる様な窓口等があれば良いと思います。
高齢世帯や病気、障害者などの区・自治会役員や民生委員の見回りなど。
何事も、健康第一です。今、高齢者が多いせいかな道を歩いている人も少ないです。寂しいですね。福祉サービスを必要としない人は、ボランティア活動や地域での交流が身近なものとして感じないと思います。必要のない人に、いかに興味・関心を持ってもらえるか工夫することが大切だと思います。

障害者支援について
障害者が学校を卒業した後に日々を過ごす施設がとても不足しています。場所と作るにも費用がかかるのかなど、必要な情報が足りません。使っていない農地や空き家を活用した”居場所作り”は必要ですし急務です。健康維持の為に野菜作りやグラウンドに活用したり、作った作物を販売したり料理してみたり、やりたい事は沢山あっても、なかなか実現する手段が判らず手探りです。独自の方法を作って頂けると有り難いです。
障害年金の支給、グループホームの設立など、障害者の社会環境は整えられてきたと思いますが、一般の人々の障害者への意識は変わらないと思います。精神障害のある甥とコンビニへ行った時、駐車場で甥の歩き方をまねて喜ぶ若者がいました。身体障害はないのですが、健常者とは異なるのです。また、半世紀以上前、私が中学生の時、重度の障害のあるお姉さんに会うことができました。その人に石を投げる男の子がいました。障害者には誰でもなりえるのです。意識を変えていく教育が必要です。施設、病院、作業所などで、見学、体験、ボランティアを子供の頃にしたい。夏休みや冬休みの期間でもたとえ一回でも障害を貫く体験をして欲しいです。

防犯・防災について
防災、防犯対策を、隣近所でするのがやっとではないでしょうか。アイデアと言ってもありませんが、外国の方に、経済活動の一環としておすすりするしか、方法はないのでは？
治安が悪くなっています。警察のパトロールお願い致します。
防災無線の幅広い活用。
防犯パトロールは必要だと思います。
地域で特に災害時、断水等地下水あるので看板を立てて利用を促す。以前 3・11 時実行した。食料（米ほか）、水（いつも多めに汲み置きしている、多目的用）も多めに準備している。ゴミ拾い等で近所の変化にも気付けるので行いたい。（以前ゴミ拾いをしていた。）
防犯については同様に時間を決めて、グループで火災を含めて火の用心と言いまわっていました。旭市にはそんな事をやっているところを見た事も無ければ話を聞いた事もあるので、是非とも考えてやってもらいたいです。再犯を防止する為にはその人の気持ちになって考え、そ

防犯・防災について
して駄目なところを見つけ少しずつ治すようにするのがいいと思います。私も昔は犯罪者の1人で、今は犯罪者を1日も社会復帰させる為に私も頑張っています。その人間の悪いところは全て知っています。手紙に良く書く言葉ですが、忍耐・努力・強い意志を持つようにいつも手紙に書いています。社会復帰まで3年か3年6カ月だと思いますが、社会に帰りたいのなら上の3つを頭に入れ帰って来て欲しいと思います。みなさんは犯罪者だからと言って反対する方々が多いですが、1人でも犯罪者が減って行ったら治安も良くなり、人口も少しずつ増えて行くのではと思います。
歩道や道路、特に小、中学校の通学路のゴミや、土、草などをとる事。八街で起きた事故を旭市内で起こして欲しくないの、歩道が見えてない道路（土や草など）で埋もれている場所をきれいにしたい。道路にそれがあるとよけて通る為、歩行者も道路の真ん中を通り危ない時が多い。歩道がない所はつくる。ガードレールなどを設置したりする。
歩行者のせまい場所はガードレールを設置していただくと歩行者も運転手も安心してすごせると思います。それと同様に外灯や草も子供から大人までみんながすごしやすい環境になるとうれしいです。点字ブロックが少ないのも気になります。人通りが少ない多いに限らず、助け合いも大事ですが、本人たちがストレスなくすごせる町づくりが必要だと思います。ゴミゼロ運動は今年だけではなく日程を決めて一斉清掃ではなく、決めた月に行ける日に行く人はやる方法の方が参加する人が増えると思います。
福祉には直接関係ないかもしれませんが、市内の道路について、子供達、お年寄りの方も安心して歩ける歩道の充実を一日も早くお願い致します。その安全の上に、福祉が成り立ちます。白いラインをしっかりと引く。歩道、車いすの方は、とても市内、行き来出来ないのではないかと。
千潟小付近の通学路含め、優先がよく分からない。ガードレール、歩行エリアも分からない。私道かも知れませんが、未だにジャリ道が多い（特に東側に目立ちます。）
台風で避難指示が出ても、高齢で避難場所まで行くのが困難。また、自宅で介護認定を受けている人が、避難場所に行っても設備が無いので諦めてしまう。

公共交通について
以前、お母さん友だちで話していたのですが、コミュニティバスは、駅、サンモール、道の駅、市役所のシャトルバスにして(デマンドタクシーがあるから)、15～20分毎に走ってくれれば、学生や、小学生も利用出来て便利なのでは。あと、バスがまわってくれば、それぞれが繋がるので人の流れが集中しなくて良いのではないのでしょうか。イオンタウンもできるみたいだし、それによってどこか潰れる事が無いように。
老後、免許証を返還したら病院、買い物等に困るので、コミュニティバスなど充実して欲しい。
車を持たない人、免許を返納した人など旭市は交通が不便なので、いい方法を考えて欲しい。スクールバス運行して欲しい。タクシー料金安くして欲しい。車は必需品なので税金なしに。
車の運転免許は80才ぐらいまでで返還して、町のバスをもっと使いやすくしたり、料金はパスポートを作り、乗り放題にして（月1,000～5,000円位にして）。老人の車の運転が本当に危ないので、旭市でどうにかしてもらいたい。
バスやタクシーなどの移動手段を増やして欲しい。
コミュニティバスのバス停が遠すぎる。大通りに出てもまだ遠い。使いたくてもあれでは、使えないと思う。手をあげれば乗せてくれる仕組みにして欲しい。
高齢者の移動手段をもう少し見直してほしい。病院や買い物等を気軽にタクシー等を予約出来るように。腰の曲がったおばあさんが、雨の中傘を差し、バス停に待っているのを見た。多分腰の辺りは濡れていたと思う。切ないです。
市街地以外で過疎化が進んでいる。集落への生活必需品の訪問販売の強化。インフラ整備、車の運転が出来ない。高齢者への無料タクシーの配備。（旧旭市のみが発展している。）

生活環境について
ゴミステーションに正しい選別して出して欲しいです。選別が改正に成ってから、正しい表示パネルが欲しいですが。
過疎化が進み、空き家が多くなり、徐々に家や屋敷内が荒れ果て、道路にまで雑草が生茂って居る場所を見かけるが、何も出来ない。
挨拶をしても返事も無く黙って行く人が多くボランティアの方々が居るのかなって思う事が沢山あります。これから高齢者の方々が沢山居る中でもっと増えて行きますが、施設などに入ってしまうと自宅がそのままになり土地が荒れ放題になって居るところが沢山見られ、そこにゴミを捨て汚い状態のところが多く見られますのでそのところも地域を良くする為にも市や県、そして住民の方々の協力のもとでより良い地域にして頂きたいと思います。
公園など、公共の場利用するイベント。
家庭のゴミを捨てる人がいます。犬の散歩をしていても汚らしいです。

行政について
市役所に何でも相談出来る窓口があると行きやすくなる。
市役所の職員はせめて道路（市道）のゴミ拾いをしてほしい。
こちらもそういうサービスがあるかも知れないのですが、子育てに限らず何かの福祉サービスを利用しに相談したい時、仕事等で時間が作るのが難しく、窓口まで相談に行くハードルが高いのではと思います。例えばスマホは多くの方が持っているので、インターネット（HP、メール、SNS）等を活用すると、相談し易く、福祉サービスにアクセスし易いのではないかと思います。
地域のことで気づいたことがある人が連絡できる窓口。どのような内容でも、取り敢えず1か所に連絡する。
旭市のインスタにもっと旭市の中にあるお店の情報や、旭市の為に活動している人達を載せたり、もっと SNS を活用して皆に興味を持ってもらい、旭市はこんなに力を入れているんだなと思ってもらう事が出来ればなと思いました。そうすれば市民の方々も旭市の為に何かできる事はないか思ってくれると思います。
知らない言葉ばかりだったので、まず知識を得る手段が分からないままでは何も出来ないので、知る機会を作ると良いと思います。
福祉の充実も高齢化社会に向けてとても必要なことだと思います。でもそれ以上に健康教育や生涯スポーツに力を入れ心身共に健康な市民になれば良いと思います。我が家にも障害者（寝たきり）がおり、施設の方にとっても感謝しています。旭市はいろいろな意味で恵まれている環境だと思います（近くに中央病院もあり、デイサービスなども充実）。
新聞を取っていないので、広報もほとんど見る事が出来ない。旭市で何が起こっているのかどんなことをしているのかは HP で見ることになるが、例えばゴミの捨て方など、どこを辿っても出てこなかったり表題が分かりづらかったりするので、若い人向けに Facebook やインスタグラムも活用すべきかと思う。あと、干潟地区は市役所本庁が遠いので、支所で出来ることをもっと増やして下さい。不便です。
困っている方がいる場合の連絡先など、具体的に発信して欲しい。特に児童に対する早めの援助をしてあげたいので。
一般企業を巻き込んで行えば、必然的に人員、予算等を確保できるのでは。その場合、協賛企業に対しては税の優遇、参加社員への謝礼（ただしその活動に参加してくれた社員に渡すよう監視し、企業にカットされないように）。
地域福祉についての意識作りや、意識の向上の為、活動やサービスなどもっと分かりやすい情報の提供をして欲しい。日頃、ご近所との交流を深める行事などの復活を！
市役所の中に、何でも相談窓口的(市のホームページでのメールもあると良いです)なものを作ってはどうか。様々な機関や事務所に自ら足を運ぶ手間があると、必要な情報に辿り着けないと思います。

行政について
高齢者がいる家庭は無理でしょう。人の家族の世話している場合じゃないし、余裕もないですよ。みんなで助け合い、支え合うのは。ヨーロッパみたいに市議員をなくし、一般の人が参加して、色んな意見を出した方が、よくなる町や地域になるのではないかな。ヨーロッパの小さな町は、そうやり方でよりよい町になるのでは。
市役所が住みやすい地にする為、市民の要望に応えるべきだと思います。いつもきれいにしている道路など同じで、人の少ない所は知らんぷりでないかと感じます。
日頃の生活で相談したいことがある場合、相談窓口が近いと早い対処ができ、安心した生活環境に繋がると思います。例えば移動交番のように地区ごとに決めた日、場所に受け付け窓口を設け、相談内容により適切な場所の提供やアドバイスが出来る窓口になると良いと思います。
福祉に興味、何か手伝いたいがしたいと思っていても、どう動いたらいいのか、分からない。もっと協力して欲しいという広告・回覧等、増やして欲しい。
悩みや心配事は近所の方や友人には言えませんが、問題は解決しないどころか、必ず他の人に口外されます、ですから、公的な場所で病気などの事をざっくりと聞いて頂ける所があると良いです。
平日はフルタイムで勤務しています。困った時に土日でも市役所の窓口が利用出来ると、有難いです。
旭のシルバーケアセンターに働いていますが、働く人の人数を増やして下さい。疲れ切っています、休日も取れなく、人員を増やして下さい。シルバー人材センター等でも出来る仕事をやってもらえば、無理をしなくても良くなると思います。
地域の民生委員が気軽に各家庭を訪問できると良い（活動のしやすさ）。また、地域の現状にもよると思うが、せつかくの良い制度でも広く知ってもらうことが必要（PR 活動）。道の駅等を利用して PR 活動をしたり、気軽に相談できるコーナーを設けたりしてもよいのでは。

その他
子供達の為に何かできる事があればお手伝いしたい。
問のあなたとは誰を指しているか分からず、その人が字を書く事もできず、アンケートに答えられない人にはどの様にして良いのか解らず(あなたとは障害者の事ですか)。問いの全体意味分からず。障害のある方には、調査に関する事は直接各家庭に訪問すべきだと思う。アンケートだけで何が得られるのか。本音を書く人はいない。その様な家族はすごく苦しんでいると思うので、もっともっとその様な家族の所に足を運んで欲しい。
私自身は 70 代なので、出来る事は無いです。アイディアは今の所、思い浮かびません。
すみません、今まであまり関心を持っていませんでした。アイディアが浮かんでできません。
このアンケート結果の報告が欲しい（広報誌等で）。
どんな時代も、どんな場所、人間、自分で努力もせず、他人の事に対し、応援するのではなく、人の足を引き摺る様な人がどれほど多いか。考えてもすぐには解決しないと思うのですぐとはいえないと思う。
旭市内での生活活動が無いので、不明な事が多く不安があります。
職場が遠いこともあり、これまで地域のできごとや活動にあまり関心がなかった。
何年か前の私だったら答えられたかもしれないけど、立場が逆転し、福祉を必要とする側に立っています。申し訳ありません。
アンケートをしてみて知らない事が多い事に改めて気付きました。身近に経験しないと情報も分かりません。今後は自分も利用する立場になっていくので関心を持ちたいと思いました。
色々手続が面倒な事が多く、今は頑張っていますが。「コロナ」の時の接種ハガキは大変簡単で助かりました。
パートの賃金が安い。
ウチは農業ですが年金が一月 3 万 5 千円で介護は受けていませんが、8 千円年金から引かれているようで 80 歳になりますが、まだ働いています。自分の体質と性格に合う企業がもっと多いと

その他
良いのですが、まだ少ないです。求人広告見ても遠いとかドライバー、飲食業、介護ばかりの時もあって、清掃、農業が最近増えましたが、他にもあると良いなと思います。
旭中央病院の独占的横柄な医療体制に頼らずに、地域の医療の充実に力を入れて頂きたい。
一人暮らしの為、自分の生活で精一杯。
自分出来ることをやるだけです。

旭市地域福祉計画・地域福祉活動計画
策定のためのアンケート調査結果報告書

令和3年11月発行

編集

旭市役所 社会福祉課
〒289-2595 千葉県旭市二の2132 番地

T E L 0479-62-5317
F A X 0479-62-2170

旭市社会福祉協議会
〒289-2712 千葉県旭市横根 3520 番地
飯岡福祉センター
T E L 0479-57-5577
F A X 0479-57-2836